

根岸灣 海圖第六三號

南方鴻ノ鼻ト北方八王子鼻トノ間ニ成リ其ノ幅約二哩半彎入一哩半ニシテ南東風ノ外ハ平穩ナレトモ瀕岸遠淺ニシテ不便ナリ○灣首ノ堀割川口ニ埠頭ヲ築キ小舟ハ出入スルヲ得上陸ハ此ニ據ルヲ便ナリトス○此ノ灣ニ泊セント欲セハ濱ヨリ延出セル淺處ヲ避クルニ注意シ且灣ノ中央ニ斗出セルカド根及ヒ鴻ノ鼻ヨリ北東方ヘ約一哩一鏈マテ斗出セルカキ根及ヒサベツトモノ淺處ヲ避クルノ注意ヲ緊要トス○灣首北部ニ根岸町アリ人口約四千ニシテ其ノ南方ノ部落ヲ屏風浦ト曰ヒ約七百五十戸ヲ有ス

潮

根岸灣ニ於テハ朔望高潮五時三十七分○大潮昇七呎、小潮昇四呎、小潮差一呎半

潮流

潮流ハ微弱ニシテ朔望ノ大潮期ニ於テ其ノ最大速度約半節ナリ○流向ハ漲潮ニ於テ偏北東ニ向ヒ落潮ニ於テ偏南西ニ向フ○漁夫ノ言ニ據レハ春季ニハ稍急速ナル流動アリト○兩潮ノ轉流期ハ低潮時ニ於テハ其ノ低潮時ト粗同時ナルモノノ如ク又憩潮時ハ詳ナラサルモ低潮時ニ於テハ其ノ前後各約一時間位ハ最モ微

號〇九第號一六第圖海

弱ナルカ如シ

本牧鼻

觀音埼ヨリ三三八度三六分約十一哩ノ處ニ於テ東京海灣ニ突出セル低小山脈ノ盡端ニシテ横濱港ノ南角ヲ成ス○此ノ鼻ノ南端ヲ八王子鼻ト曰ヒ黃色ノ嶮崖ヲ成シ其ノ上ニ松樹鬱蒼タリ而シテ其ノ最高處ハ高一八二呎○該鼻ノ北端ニ孤立ノ一小丘圓崖ヲ成スヲ十二天鼻ト稱シ高七十九呎ニシテ横濱港ノ南界標ヲ樹ツ本牧鼻ヲ圍繞セル淺堆ヲ荒洲ト稱シ其ノ南東端ハ八王子鼻ヨリ南東方ニ斗出スルコト一哩ト半鏈ニシテ其ノ盡端附近ニ二淺所アリ東淺所ヲ下根(頂上水深十六呎)ト曰ヒ西淺所ヲ蝦根(頂上水深二十呎)ト曰フ○該堆ハ頗ル陡界ニシテ大浪ヲ横濱港内ニ吹き送ルニ足ルヘキ南東風ノ勢力ヲ殺キ以テ該港ノ錨地ヲ安全ナラシム

荒洲挂燈浮標

荒洲ノ南方水深十尋ノ處ニ碇置ス○黒塗截頭圓錐形鐵造浮標ニシテ燈器ヲ支持セル格子形櫓ヲ冠ス○「ピンチ」式瓦斯不動白光燈○燈高水面上十呎○光達四哩○明弧全度○此ノ浮標ヨリ十二天鼻ハ三四一度二五分二哩ニ當ル

號〇九第號一六第圖海

本牧挂燈浮標

十二天鼻ノ四六度六分約一哩三鏈ニ在リ○黒塗圓臺形鐵造浮標ニシテ燈器ヲ支持セル格子形櫓ヲ冠ス○每六秒ノ「ピンチ」式瓦斯明暗白光燈明四秒 暗二秒○燈高々潮面上十五呎○光達九哩○明弧全度

横濱港

海圖第六七號第六六號

開港ノ一ニシテ十二天鼻立標ヨリ本牧挂燈浮標ニ引キタル線ト其ヨリ三六〇度ニ向ヒ潮田村ノ二立標マテ引キタル一線トノ以內ヲ以テ其ノ港域トス其ノ幅約四哩彎入約三哩○此ノ港ハ東方ニ面シ偏東風起ル時ハ波浪高キヲ以テ往年築港工事ヲ起シ堀川口附近距濱四分三鏈ノ處ヨリ北方ニ向ヒ弧狀ニ約九鏈延出セル東水堤ト神奈川砲臺東角ノ東方約二鏈ノ處ヨリ南東ニ向ヒ弧狀ニ約一哩一鏈延出セル北水堤トヲ築キテ港内ヲ障護セリ該兩水堤間ハ内港ニ入ルヘキ航路ニシテ幅約一ノ鏈アリ○内港ハ幅約一哩半アルモ十九呎乃至三十五呎ノ水深ヲ有スル部分ハ其ノ半ニ過キス而シテ喫水深キ船舶ノ最好位置ハ東水堤ノ外側附近雙錨泊ヲ要ス但シ底質泥ノミナリ故ニ大船ハ多クハ港外ニ碇泊ス船舶ハ防波堤内ニ出入スル航路内ニ投錨ス可ラス尙ホ港界ノ區分及ヒ港内運航

號〇九第號一六第圖海

ニ關スル詳細ニ就イテハ横濱港規程第一五八―一六八頁ヲ參照スルヲ要ス

東水堤燈臺

水堤ノ北端ニ設ク○白塗六角形鐵造○「ピンチ」式瓦斯明暗白光燈○燈高々潮面上四十一呎○光達十二哩○明弧全度

北水堤燈臺

北水堤ノ南端ニ設ク○紅塗六角形鐵造○不動紅光燈○燈高々潮面上四十一呎○光達七哩○明弧全度

上陸所

港内ニ三箇ノ波止場アリ西方ニアルヲ西波止場或ハ稅關波止場其ノ東方ニアルヲ東波止場西波止場ノ西方ニテ郵船會社ノ前ニアルヲ新波止場ト曰フ皆石造ニシテ好上陸所ナリ

棧橋

西波止場外端ヨリ三四度五〇分ニ向ヒ約四鏈突出セル鐵造棧橋アリ橋際ノ水深ハ二十呎乃至二十五呎ニシテ船舶ヲ横着ケシ得ヘシ而シテ橋上ニハ軌條ヲ敷設

號〇九第號一六第圖海

シテ貨物ノ運搬ニ便ス

該棧橋ノ最外端ニ綠光燈ヲ顯シテ其ノ位置ヲ示明ス

水底電話線

北水堤ノ南端ヨリ九百五十呎ノ處ニ在ル港務部見張所ヨリ起リ水堤ノ内側ニ沿
ウテ南下シ東水堤南端ヨリ千二百呎ノ處ニ至リ其ヨリ二五八度五八分ノ方向ニ
テ陸岸ニ達ス而シテ該電話線ト水堤トノ間隔ハ北水堤南端ノ處ハ約九十呎其ノ
他ハ約六十呎トス

此ノ電話線ノ位置ヲ標示スルタメニ各一箇ノ紅塗圓錐形浮標ヲ東水堤北端ノ内
側ト北水堤南端ノ内側トニ碇置ス又前記ノ見張所ト陸揚點トニ各二箇ノ標柱ア
リ

神奈川浮標

北水堤燈臺ヨリ三〇八度一八分距離四〇釐ノ處ニ三角形目標附紅塗圓錐形鐵造
浮標ヲ碇置シテ神奈川砲臺ヨリ擴延セル淺洲ノ南端ヲ示ス

市街

横濱市ハ港ノ南西部ニアリ其ノ幅員方約一哩半ニシテ内外人ノ家屋櫛比シ商業

號〇九第號一六第圖海

旺盛ナル健康地ナリ〇明治四十二年末ノ調査ニ據レハ人口三十九萬二千八百餘
〇市ノ南東及ヒ北西ニ二流アリ北西ノモノヲ大岡川ト曰ヒ南東ノモノヲ堀川ト
曰フ而シテ數多ノ運河縱橫市内ヲ貫通シ荷物ノ運搬頗ル便ナリ

官衙

縣廳、裁判所、稅關、郵便電信局、航路標識管理所、各國領事館等アリ

目標

西波止場附近ニ聳立セル稅關屋上ノ塔及ヒ東波止場附近ノ報時球竿等ハ海方ヨ
リ望ムニ顯著ナリ

暴風標及暴風雨標

西波止場ニ暴風標、東波止場ニ暴風雨標アリ

報時信號

東波止場構内(北緯三五度二六分四一秒東經一三九度三九分〇秒)ニ於テ報時球ニ
依リ正午ヲ報ス其ノ方法左ノ如シ

- (一) 球ハ日曜日及ヒ大祭日ヲ除キ毎日日本邦中央標準時ノ正午時(東經一三五度ニ
於ケル平時ノ正午即チ英國綠威平時ノ十五時)ニ降下ス

號〇九第號一六第圖海

- (二) 球ハ黑色ニ塗り竿ヲ白色トス
- (三) 球ハ常ニ下部横木上ニ据置キ正午約五分前午前十一時五十五分ヨリ之ヲ上部横木マテ引掲ケ東京天文臺ヨリ電氣作用ニ依リ正午ニ之ヲ降下ス
- (四) 報時信號ニ過誤アルトキ又ハ故障ノ爲メ該信號ヲ爲シ能ハサルトキハ球竿ノ下桁端ニ萬國船舶信號ノW旗ヲ掲ク

横濱港規程

- 第一條 横濱港界内ヲ別チテ四區トス
- 第二條 北防波堤上立標ヨリ二一〇度二八分ニ向ヒ新波止場マテ直線ヲ引キ此ノ線ヨリ三〇二度二八分ニ當ル防波堤内ヲ第一區トス
- 前項直線ヨリ一二〇度五八分ニ當ル防波堤内ヲ第二區トス
- 東防波堤上白色燈臺ヨリ八一度〇分ニ向ヒ港界線マテ引キタル一線ヨリ南方ニ當ル防波堤外ヲ第三區トス
- 北防波堤上赤色燈臺ヨリ八一度〇分ニ向ヒ港界線マテ引キタル一線ヨリ北方ニ當ル防波堤外ヲ第四區トス
- 第三條 前條ニ定ムル第一區及ヒ第二區ヲ汽船、總噸數三百噸未満ノ帆船及ヒ雜種船ノ碇泊所トス
- 第三區ヲ軍艦ノ碇泊所トス
- 第四區ヲ爆發物又ハ容易ニ燃焼スヘキ物料ヲ搭載スル船舶及ヒ總噸數三百噸以上ノ

號〇九第號一六第圖海

- 帆船ノ碇泊所トス
- 驅逐艦及ヒ水雷艇ハ第一區又ハ第二區内ニ於テ港長ノ指定シタル場所ニ碇泊スルコトヲ得
- 第四條 港長ハ港内ノ狀況ニ依リ必要ト認ムルトキハ前條ノ規程ニ拘ラス泊船所ヲ指定スルコトアルヘシ
- 第五條 防波堤内ニ入ル航路ハ兩防波堤ノ極端ニアル各燈臺ヨリ八一度〇分及ヒ二六一度〇分ニ走ルニ並行線内トス但シ航路ノ延長ハ防波堤外ニ於テハ該燈臺ヨリ半哩防波堤内ニ於テハ二鐘半トス
- 第六條 前條ノ航路内ニ於テハ入港船ハ防波堤外ニ於テ出港船ノ航路ヲ避クヘシ
- 曳船ハ航路内ニ於テ被曳船ヲ放ツヘカラス
- 帆船ハ航路内ニ於テ縫航スヘカラス
- 第七條 入港ノ船舶ハ港界線附近ニ來リ港長ヨリ錨地ノ指定ヲ受クヘシ
- 荒天ノ場合ニ於テハ港長ハ萬國船舶信號ヲ以テ入港船舶ノ泊船所又ハ假泊所ヲ指定スルコトアルヘシ
- 第八條 港内ニ碇泊スル船舶ハ常ニ双錨ヲ投シテ碇泊スヘシ但シ港長ノ許可ヲ得タルモノハ此ノ限ニアラス
- 第九條 泊船所ノ指定ヲ受クヘキ船舶日没後來着シタルトキハ日出マテ防波堤外ニ於テ航路ヲ避ケ停船スヘシ但シ定期郵船其ノ他緊急ヲ要スル船舶ニシテ港長ヨリ入港ノ許可ヲ得タルモノハ此ノ限ニアラス
- 總噸數八百噸未満ノ沿海通航船ハ晝夜ニ拘ラス港長ノ指定ヲ待タスシテ豫メ所定ノ

號〇九第號一六第圖海

泊船所ニ入進スルコトヲ得

第十條 汽船港界内ニ入りタルトキハ速力ヲ減シ防波堤ノ入口ヲ通過シ若クハ防波堤内ヲ運行スルトキハ船ノ安全ナル針路ヲ保ツニ足ルノ速力ニ止メ又帆船ハ帆ヲ減シ若クハ曳船ヲ用ヒテ徐行スヘシ

第十一條 船舶ハ港界内ニ於テ二艘以上並航スヘカラス又航路内及ヒ防波堤内ニ於テ他船ノ前路ヲ横切り又ハ追越ヲ爲スヘカラス

第十二條 埠頭棧橋ノ突端又ハ繫留船ノ一端ヲ回航スル船舶ハ之ヲ右ニ見テ航行スルトキハ小廻リ左ニ見テ航行スルトキハ大廻リヲ爲スヘシ

第十三條 繫船浮標ニ繫留中ノ船舶機關ノ回轉ヲ試ミムトスルトキハ浮標ニ損害ヲ及ボサ、ル様相當ノ措置ヲ爲スヘシ

荒天ニ際シ尙ホ本船ノ錨ヲ投セムトスルトキハ浮標ニ結着シタル錨鎖ヲ適宜ニ延長シタル後投錨スヘシ

第十四條 船舶艙裝休繫又ハ修繕ノ場合ニ於テ必要ト認ムルトキハ港長ニ於テ相當ノ船員ヲ乗込マシムルコトアルヘシ

第十五條 船舶ハ浮標又ハ棧橋等ニ綱ヲ取ルニ際シ必要外ニ之ヲ延長シ又必要ノ時間外ニ渉ルヘカラス

第十六條 港界内又ハ其ノ附近ニ於テ通航ノ妨害トナルヘキ總テノ難破物又ハ其ノ他ノ物件ハ港長ニ於テ必要ト認ムル期間其ノ所有主又ハ管理者ニ於テ港長ノ命ニ從ヒ危害豫防ノ爲メ必要ナル措置ヲ爲スヘシ

第十七條 本規程ニ定ムルモノ、外船舶ノ航方ニ關シテハ海上衝突豫防法ニ依ルヘシ

第十七條 港界内ニ在ル船舶風波災害其ノ他止ムヲ得サル場合ニ於テ港長ノ許可ヲ待

タスシテ錨地ヲ變シタルトキハ遲滞ナク其ノ事由ヲ港長ニ届出ヘシ

第十八條 船舶ハ濫リニ他船ノ船尾若クハ船側ニ繫留シ水路ノ妨害ヲ爲スヘカラス

第十九條 防波堤内ニ於テ曳船ヲ爲サムトスルモノハ舢舨船端船等ハ五艘其ノ他ノ船舶ハ一艘ニ限ル但シ港長ノ許可ヲ受ケタルモノハ此ノ限ニアラス

第二十條 港界内ニ於テ汽艇舢舨船端船其ノ他櫓櫂ヲ以テ運行スル船舶ハ汽船及ヒ帆船ノ航路ヲ避クヘシ

第二十一條 防波堤内ニ於テ爆發物若クハ容易ニ燃燒スヘキ物料ヲ運搬セムトスルモノハ港長ノ許可ヲ受ケヘシ

前項ノ物料ヲ積載シタル舢舨船ハ港界内ニ於テ碇泊スルコトヲ得ス但シ容易ニ燃燒スヘキ物料ヲ積載シタル舢舨船ニシテ碇泊ノ期間、場所、積荷及ヒ數量ヲ具シ港長ノ許可ヲ受ケタルモノハ此ノ限ニ在ラス

第二十二條 船舶搭載セル竹木ヲ港界内水上ニ卸サムトスルトキ又ハ筏及ヒ水面ニ浮ヒタル竹木ヲ港界内ニ繫留シ又ハ夜間運行セムトスルトキハ港長ノ許可ヲ受ケヘシ

前項ノ許可ヲ受ケテ竹木ヲ港界内水上ニ卸ストキハ本船ヨリ之ヲ海中ニ投入ス可ラス

第二十三條 船舶ハ海上衝突豫防法ノ規定其ノ他法令ニ規定アル場合ヲ除クノ外濫リニ汽笛若クハ汽角ヲ吹鳴スルコトヲ得ス

第二十四條 船舶ハ西波止場稅關棧橋又ハ繫船岸ノ周圍六百呎以内ニ停留スヘカラス

第二十五條 第五條ノ航路内及ヒ其ノ周圍一鏈以内ノ海面ニ於テハ漁獵ヲ爲シ又ハ船

舟ヲ停留スヘカラス

第二十六條 港界内ニ於テ特設信號ヲ用ヒムトスルモノハ港長ノ許可ヲ受クヘシ

第二十七條 港界内及ヒ港界附近ニ於テ難破物又ハ沈没品ヲ引揚ケムトスルモノハ港長ノ許可ヲ受クヘシ

第二十八條 船舶ハ埠頭、運河ノ入口、船渠又ハ棧橋等ニ向ヒ航行スルモノ、外ハ濫リニ其ノ附近ニ停泊又ハ繫留スヘカラス

第二十九條 艀船端船夜間港界内ヲ航行スルトキハ舷上見得易キ所ニ燈火ヲ掲クヘシ

第三十條 警報信號ハ西波止場、神奈川縣測候所構内ニ在ル信號竿ニ之ヲ掲ク

第三十一條 報時信號ハ別ニ定メタル手續ニ依リ東波止場ニ設置シタル報時球ニ依リ本邦中央標準時ノ正午時ヲ報ス

第三十二條 本規程ノ方位ハ凡テ眞方位トス

第三十三條 第五條、第六條、第七條第一項、第八條、第九條第一項、第十條乃至第十六條ニ違背シタル者ハ五十圓以下ノ罰金ニ處シ第十七條乃至第二十九條ニ違背シタル者ハ三十日未滿ノ拘留又ハ二十圓未滿ノ科料ニ處ス

號〇九第號一六第圖海

檢疫規則

檢疫ハ港務部ノ擔任施行スル所ニシテ之ニ關スル法令ハ第一〇〇頁ニ就イテ見ルヲ要ス

檢疫官吏ハ入港船アル毎ニ港務部見張所(北水堤南端ヨリ北西方九百五十呎ノ處)ヨリ出向シテ之ヲ臨檢シ檢疫ハ晝間之ヲ行フヲ例トス若シ消毒ノ必要アルトキハ直チニ長濱

檢疫所ニ廻航ヲ命シ成規ノ消毒ヲ受ケシム

朝鮮、臺灣及ヒ海外諸港ヨリ入港スル郵便船又ハ火急入港ヲ要スル船舶ニシテ日没後檢疫ヲ受ケントスルモノハ見張所附近ニ於テ長汽笛三聲ヲ發シ臨檢ヲ求ムヘシ

交通

海陸ノ交通極メテ便ニシテ内外汽船會社若クハ其ノ支店アリ内外國ノ船舶出入シテ世界各部ヘ交通ス今横濱港ヲ基點若クハ終點トシ或ハ此ニ寄港シテ外國ヘ交通セル定期汽船線路ノ主要ナルモノヲ左ニ掲ク

定期汽船線名	回數	會社	定期汽船線名	回數	會社
倫敦橫濱線	二週一回 橫濱及倫敦發	日本郵船會社	Vancouver 線	一ヶ月約二回 Vancouver 及香港發	Canadian Pacific Railway Co.
倫敦橫濱線	同	P. and O. Co.	Seattle 線	四週一回 Seattle及 神戸(或ハ香港)發	日本郵船會社
倫敦橫濱線	三週一回 倫敦及橫濱發	Shire	Tacoma 線	一ヶ月約二回 Tacoma 及香港發	大阪商船會社
Glasgow Tacoma 線	四週一回 Glasgow 及橫濱發	Ocean S. S. Co.	Tacoma 線	一ヶ月約一回 Tacoma 及香港發	Bankline S. S. Co.
Hamburg 橫濱 線	二週一回 Hamburg (或ハ Bremen Hamburg Lloyd Co.) 及橫濱發	Nord-deutscher Lloyd Co.	桑港 線	一ヶ月約三回 桑港及香港發	Pacific Mail S. S. Co.
Marseille 橫濱 線	二週一回 Marseille 及橫濱發	Messageries Maritimes Co.	桑港 線	一ヶ月約三回 桑港及香港發	東洋汽船會社

號〇九第號一六第圖海

定期汽船線名	回數	會社	定期汽船線名	回數	會社
Melbourne 橫濱線	四週一回橫濱及 Melbourne 發	日本郵船會社	北清線	三週一回橫濱及牛莊發	日本郵船會社
上海線	一週二回橫濱及上海發	日本郵船會社	大連線	一ヶ月約一回橫濱及大連發	大阪商船會社
上海線	二週一回橫濱及上海發	P. and O. Co.			

商業

外國貿易及ヒ之ニ從事スル船舶

明治四十四年度ニ於ケル外國貿易及ヒ之カタメ出入セシ船舶左ノ如シ

輸出入

輸	輸	價額	品名
出	出	二二八、〇八一、七九七 ^円	銅、生絲、綿絲、綠茶、羽二重、漆器、磁器、陶器等
入	入	一七五、八三四、六四八	絹綿羊毛、鐵板、硝子、軌條、電線、石油、砂糖、羅紗、麥粉等

出入船舶

入	出	内國汽船 隻數	同上噸數	内國帆船 隻數	同上噸數	外國汽船 隻數	同上噸數
港	港	四二二	一、二〇三、〇七八	三四	四、九六〇	五九七	二、二四〇、七三五
五二七	一、三八四、一六八			七八	一一、六八三	六〇三	二、二四九、三一

石炭

九州炭、磐城炭、北海道炭ニシテ其ノ販賣商店ノ主ナル者ヲ三井物産會社、北海道炭礦鐵道會社等トス○貯藏石炭ノ概量ハ約六萬噸ナリ

給水

給水ノ法ハ水道又ハ井泉ヨリ水船ニ積入レ碇泊船側ニ廻送シ蒸氣唧筒又ハ手動唧筒ニテ蛇管ヲ通シテ本船ニ供給ス○給水量ハ一個月約一萬二千三百噸ニシテ必要ノトキハ其ノ約倍數ヲ供給スルヲ得ヘシ

水船ノ數ハ蒸氣唧筒付ノモノ數隻アリ

艇船

艇船ハ運送用乗用共數百隻アリテ各時價ノ賃銀ヲ徴シ船舶ノ需要ニ應ス

水先人

水先人及ヒ之ニ關スル規程ハ第九五頁ヲ見ルヘシ

潮

朔望高潮五時四十五分○大潮昇七呎、小潮昇四呎半、小潮差一呎半、偏南風強吹スル時ハ常時ヨリ高キコト約一呎ニ至ル○橫濱港ニ於テハ殆ト潮流ノ感動ナシ

船渠

川砲臺アリ

羽根田ノ鼻

本牧挂燈浮標ヨリ北東方約七哩ニ當ル卑低多樹ノ鼻ナリ○横濱ヨリ此ノ鼻ヲ經テ品川ニ至ル海岸ハ卑低ニシテ羽根田洲ト稱スル廣闊ナル淺堆沿布ス羽根田洲ハ羽根田ノ鼻以南ニ於テハ二哩餘東方ニ伸出シ其ノ南東端ノ水深四分三尋ニシテ其ヨリ羽根田燈臺ハ二二度一一分距離二哩半ニ當ル

羽根田燈臺

羽根田洲ノ東端水深七呎ノ處ニ設ク○黑白横線塗六角形鐵造○每三十秒ノ明暗白光燈明二十秒 暗七秒○燈高高潮面上四十呎○光達十一哩半○明弧ハ一五〇度ヨリ六〇度ニ至ル間

羽根田沖浮標

羽根田燈臺ノ東方距離約五三哩ノ處ヨリ東方へ約二哩ノ間ニ海軍艦艇用紅塗浮標數箇ヲ碇置セリ

川崎浮標

羽根田洲ノ南東端附近水深九尋半ノ處ニ碇置ス○圓筒形目標附黑塗圓錐形浮標

號〇九第號一六第圖海

○是ヨリ羽根田燈臺ハ二〇度二三分距離二哩半強ニ川崎大師堂中央ハ三二七度八分ニ當ル

六郷川

源ヲ信州イザルガ嶽ニ發スル多摩川ノ末流ニシテ羽根田ニ至リ海ニ入ル○河幅ハ一鏈乃至三鏈ニシテ最深處ヲ二尋半トス○河口ヨリ上流四十哩間ハ小舟運輸ノ便アリ

品川灣

海圖第六〇號

羽根田ノ鼻ヲ南界トシ江戸川口ヲ北界トシ灣口ノ幅約八哩灣内ハ大抵遠淺ニシテ距濱二哩乃至四哩ノ間ハ水深三尋ヨリ淺ク大船ヲ入ル、コト能ハス○灣内石川島佃島月島アリ又六座ノ舊砲臺アリテ其ノ第四即チ最西砲臺ニハ緒明治造船所アリ○灣ノ西側洲崎ニ暴風標アリ
灣ノ北西首ハ即チ日本ノ首都タル東京市ニシテ人口二百十六萬八千百餘明治四十二年末調○九百ノ貨物需用ニ應セサルモノナシ

品川錨地

大船ノ最好錨地ハ參謀本部ノ屋頂ヲ三三五度四七分ニ、本門寺樹頂ヲ二五九度五

號〇九第號一六第圖海

○分ニ羽根田燈臺ヲ一七八度一七分ニ望ミ水深約四尋ノ處ニアリ又小船ハ更ニ内方ニ入り較々臺場ニ近ツキテ泊シ得ヘシ而テ底質ハ一般ニ軟泥ニシテ錨搔キ良シ

品川燈臺
第二砲臺ノ西端ニ設ク○白塗圓形煉瓦造○不動紅光燈○燈高高潮面上五十二呎○光達十哩○明弧ハ二九二度ヨリ一九八度ニ至ル間

品川灣濔筋

品川燈臺ヲ三度五四分約一哩ニ望ム處ヨリ第二砲臺ト第五砲臺トノ間ヲ通り芝浦及ヒ濱離宮ヲ經テ石川島ト靈巖島トノ間ヨリ大川口(隅田川口)ニ至ル小船水道ニシテ幅半鏈乃至三分二鏈水深一尋乃至二尋アリ其ノ入口ノ東縁ニ球形ノ竹籠ヲ戴ケル白塗圓筒形木造ノ濔標八個ヲ設ケテ其ノ位置ヲ示明シ又此ノ濔筋ノ浚渫區域ヲ示スタメ左記ノ挂燈浮標ヲ設ケアリ

品川燈臺ヨリ一六三度一分距離約一哩半ノ處○紅塗圓筒形鐵造浮標ニシテ格子製櫓ヲ戴ク○白閃光燈ニシテ毎三秒ニ一閃光ヲ發ス○燈高々潮面上十二呎○光達八哩○明弧全度

小船錨地

靈岸島ト石川島トノ間ニアリ和洋各種ノ小船碇泊ス

隅田川

源ヲ信州金峯山ニ發シ千住ニ至リ南折シテ靈巖島ト深川トノ間ヨリ海ニ入ル○此ノ川ハ千住以上ヲ荒川ト稱シ以下ヲ隅田川ト曰ヒ川口ニ至リ大川ト稱ス其ノ幅半鏈弱乃至一鏈強ニシテ下流ハ一尋乃至三尋ノ水深アルモ上流千住邊ハ僅カニ五呎乃至六呎ニ過キス

中川

利根川ノ一派ニシテ隅田川ト江戸川トノ中央ニアリ南流シテ沙村新田ト葛西村トノ間ヨリ品川灣ニ入ル○此ノ川ハ幅約半鏈水深四分三尋乃至一尋ナルモ川口ハ殊ニ淺クシテ三枚洲ト稱スル淺洲アリテ東西約二哩南北約一哩二鏈ニ互ル○夜間品川灣ニ入ルノ船ハ羽根田洲ヲ避ケ却テ三枚洲ニ攔スルモノ多シ

江戸川

亦利根川ノ一派ニシテ下總關宿ヨリ分岐シ武藏ト下總ノ間ヲ南流シテ品川灣ニ入ル幅約半鏈乃至一鏈水深一呎乃至三呎ニシテ通船ニ不便ナリ唯高潮ノ時僅ニ二千石以下ノ和船ヲ通シ得ヘシ

造船所

石川島ニ石川島造船所アリ其ノ船渠ノ廣狹等左ノ如シ

海岸

江戸川口ヨリ盤洲鼻ニ至ル上總ノ海岸ハ一大灣ヲ成シ其ノ沿岸ハ卑低ニシテ干出堆及ヒ淺水堆伸出シ其ノ五尋界線ハ距濱一湮乃至四湮半ニアリ此ノ沿岸ニ於テ姉ヶ崎沖ト奈良輪沖トノ間ニ艦船速力試験標及ヒ同航路浮標アリ又岩ヶ埼及ヒ盤洲鼻沖ニ各立標及ヒ避險浮標ヲ碇置ス

盤洲鼻

羽根田ノ鼻ノ南東約九湮半ニアリ卑低ニシテ泥堆及ヒ淺水沿布シ偏西方ニ向ヒ約一湮半擴延シ其ノ外界ハ水深一尋ヨリ急ニ四尋及ヒ五尋トナル

海岸

盤洲鼻ヨリ富津埼ニ至ル約十湮間ノ海岸モ亦卑低ニシテ偏南及ヒ南西ニ走リ而シテ距濱一湮半乃至二湮ノ處マテ淺灘擴延ス○此ノ海岸灣形ヲ成シ灣首ニ木更津町アリ漁家多ク和船ノ來往少カラス

錨地

木更津ノ南西方ニ於テ人見山(高二八七呎)ヲ南々西之西ニ市街ノ中央ヲ北東イ東ヲ東ニ望ムノ地ニ錨地アリ水深約四尋底質沙泥ニシテ能ク南東風ヲ遮障スルモ

北西風殊ニ西風ニハ海波穩ナラス

木更津町ニ暴風標アリ

浮標

木更津ノ西方沖合ニ海軍艦艇用紅塗浮標數箇アリ

富津埼

盤洲鼻ノ南西約八湮半ニアル低沙角ニシテ其ノ内方約半湮ニ砲臺アリ○此ノ埼ヨリ沙嘴西方ヘ二湮半擴延ス此ノ嘴ハ該埼ヨリ一湮ノ間處々低潮ニ干出シ次イテ一湮間ハ三尋ヨリ淺シ○該沙嘴上ニ第一第二ノ二海堡アリ前者ハ干出部ノ西端ニ後者ハ三尋界ノ直西ニ於テ沙嘴ノ西端ニ位ス

該埼附近ハ潮流ノ衝ニ當ルヲ以テ沙嘴常ニ變移シ且其ノ沿邊ニ於ケル水深ノ變化甚タ大ナリ航者決シテ第二海堡以東ニ入ルヘカラス(第一二六頁ノ避檢標及ヒ警戒ヲ參照スヘシ)

潮流

富津埼附近ニ於ケル潮流ハ大潮時三節以上ノ速度ヲ以テ埼端附近ヲ繞走ス

海岸

富津崎ヨリ明金崎ニ至ル海岸ハ偏東及ヒ偏南ニ走リテ一灣ヲ成ス其ノ北部ハ卑低ノ沙濱ナルモ南部ハ鋸山ナル高山脈(高一、〇七五呎)ヨリ斜降セル山坡ノ盡端ニシテ多岩ノ陡岸ナリ〇該灣中央ノ濱ヨリ一湮半乃至二湮ノ間淺水擴延ス〇該灣濱ニ注ケル河口ニ小久保及ヒ湊ノ村落アリ

梶缺ノ瀨

該灣内ニ於テ湊川口ノ北方約七鏈、距濱約三鏈ノ處ニアリ礁上水深三呎

明金崎

山形鋸ノ齒ニ似タルヲ以テ著名ナル鋸山山脊ノ盡頭ニシテ相模半島ノ岩戸山ト東西相對峙ス崎上ノ高三八四呎

海岸

明金崎ヨリ海岸ハ偏南方ニ走ルコト約七湮ニシテ大房鼻ニ至ル其ノ間ニ三小灣有リ〇其ノ北灣ト中央灣トヲ界セル濱ヨリ西方約五鏈ノ處ニ浮島ト稱スル一小嶼アリ高一九九呎〇南灣附近ハ岩礁點布シ其ノ最外礁ナル宮出ハ距濱一〇湮ニ位シ礁上水深六呎ヨリ淺シ〇南灣ノ北角ヨリ西方七鏈半ノ處ニ猪瀨島(高十九呎)ト稱スル一小嶼アリ其ノ近傍ニハ低潮ニ干出スル數多ノ岩礁アリ

號〇九第號一六第圖海

富山

前記ノ中央灣ヨリ内方約二湮ノ處ニアル雙頭ノ高山ニシテ其ノ南峯ハ一、二〇四呎、北峯ハ一、一三六呎アリ頗ル顯著ナリ但シ南方ヨリ望ムトキハ雙頭形ヲ失ス

大房鼻

前記南灣ノ南端ニシテ館山灣ノ北角ヲ成ス〇此ノ鼻ノ西端ヨリ一八九度三八分約五鏈ノ處ニ一岩灘アリ白根ト曰フ灘上水深二尋〇該鼻南端ヨリ一四一度四分約七鏈ニ雀島アリ其ノ附近濱岸ニ至ル間ハ淺水ナルヲ以テ接近スヘカラス

安房半島

此ノ半島ハ山多シト雖モ沿岸ハ概シテ好耕地ナリ又其ノ西側海岸ハ彎曲多シト雖モ船舶ノ碇泊ニ適スルハ唯館山灣アルノミ

館山灣

海圖第五五號

大房鼻ト洲ノ間ニアル開灣ニシテ偏東、偏南風ニハ好避泊地ナリ〇灣ノ北側ニハ點灘處々ニ散布セルモ其ノ他ハ大抵沙濱ニシテ松樹茂生ス南側ニハ高島沖島アリ共ニ樹木繁茂シ稍々顯著ナリ
錨地ハ高島ノ北東約三鏈餘水深九尋ノ處ニアリ能ク北ヨリ東ヲ經テ南西方ニ至

號〇九第號五五第圖海

ル間ノ諸風ヲ遮障スルモ風向聊カニテモ西方ニ轉セントスルノ兆アルヲ見ハ速
カニ拔錨スルヲ可トス是西風ニ伴ヒ強濤起ルヲ以テナリ

棧橋

汐入川口北側ノ上陸場ニ木造棧橋アリ高潮時ニハ艦載汽艇ヲ横着シ得ヘシ

信號竿

灣首北部ニ於テ那古村ヘノ上陸場近傍及ヒ汐入川口ノ南側ニ各一信號竿アリ共
ニ銚子測候所ヨリ通報シ來レル天氣豫報及ヒ暴風警報信號ヲ行フ

船形町燈竿

船形町突堤端ノ電柱○不動紅光燈(電燈)○燈高々潮面上約二十五呎○光達約三哩
○明弧全度○無守人燈

供給品

館山町ニ於テ少量ノ淡水魚鳥野菜等ヲ辨シ得ヘシ該町ハ城山(高二五一呎)ノ麓ニ
アリテ稍繁華ナリ

潮

朔望高潮五時二十三分○大潮昇六³/₁₀呎小潮昇三³/₁₀呎小潮差一³/₁₀呎

號〇九第號五五第圖海

洲ノ埼

東京海灣口ノ東角ニシテ大房鼻ダイブツノヘナノ南西方四哩半ニアリ南方ヨリ望ム時ハ宛モ一
列ノ小山ノ如ク見エ其ノ形ハ圓錐形ニシテ其ノ最高頂ナル大山ハ山面赭青相半
シ高六一九呎ナリ○埼端ハ卑低ニシテ唯其ノ北西隅ニ庚申山ト稱スル一小山(高
一一三呎)アルノミ○距岸二鏈以内ハ隱險多シト雖モ其ノ以外ハ無礙ナリ故ニ埼
ヨリ半哩以上ヲ遠サカレハ安全ニ之ヲ繞航シ得ヘキモ此處屢激湍アリ注意ヲ要
ス

平沙浦ヘイザウラ

洲ノ埼ヨリ布良鼻ニ至ル海岸ハ東南東方ニ走り次イテ漸次南方ニ折レテ約五哩間
ノ大沙灣ヲ成ス之ヲ平沙浦ト曰フ○此ノ灣ハ遠淺ニシテ四鏈以内ニ近寄ルヲ得
ス且全部露開シテ海濤常ニ滾入ス然レトモ北風及ヒ東風ニハ波浪少ク假泊スル
ヲ得ヘシ
此ノ一帶ノ海岸ニハ低丘連亘シ唯頑固山東方ノ白色崖ノミ稍顯著ナリ又此ノ海
岸ノ中央ニ近キ高九十七呎ノ小丘ハ松樹鬱蒼トシテ遠望島嶼ノ如シト雖モ烟霧
其ノ背後ノ低丘ヲ蔽フ時ハ洲ノ埼ト誤認スルノ恐レアリ

號〇九第號五五第圖海

ダイゴ根

浦ノ南端ノ前面ニ於テ布良鼻ヨリ三一〇度三八分距離一哩ニアリ礁上水深二尋半周圍水深五尋乃至十尋ニシテ礁脈東方ヘ二鏈擴延ス

布良鼻

洲崎ヨリ一三〇度三八分約五哩ニアリ其ノ頂ヲ大山ト曰フ高四八三呎〇此ノ邊一帶ニ稍卑キ岩岸ニシテ北方半哩ニ布良村アリ其ノ岩礁相擁スル處ニ端舟ヲ着ケ得ヘシ〇此ノ村ニ於テハ魚類及ヒ少量ノ日用品ヲ辨シ得ラルヘキモ飲用水ハ極メテ良好ナラス

此ノ鼻ノ山腹ニ海軍望樓アリ暴風信號ヲモ併セ行フ

船舶繫留標識

布良突堤端ノ白塗鐵造杆〇白光燈〇燈高々潮面上二十二呎半〇光達四哩

氣象

布良測候所觀測ノ最近五ケ年ノ平均ヲ示セハ左ノ如シ

月次	平均氣壓	氣		溫		濕度		降水量		天氣日數			風		霜	雪	季節	節日	備考
		平均	最高	平均	最低	平均	最小	總量	最大	快晴	曇	降水	霧	最方多向					
一月	30.00	44.1	53.4	36.1	66	4.00	2.91	3	8	12	—	N	3	21					一 本表ノ氣壓ハ海面上ニ依リ、緯度ノ更正ヲ施セリ
二月	29.92	42.3	51.4	35.2	59	2.89	3.22	1	8	11	—	N	3	16					二 本表ノ氣壓ハ海面上ニ依リ、緯度ノ更正ヲ施セリ
三月	29.97	47.5	63.1	40.6	68	5.90	3.03	2	14	16	0	N	3	23					三 本表ノ氣壓ハ海面上ニ依リ、緯度ノ更正ヲ施セリ
四月	29.98	57.2	68.0	50.5	73	5.12	3.66	1	13	14	1	N	3	18					四 本表ノ氣壓ハ海面上ニ依リ、緯度ノ更正ヲ施セリ
五月	29.89	63.0	70.3	57.6	78	5.69	2.61	0	15	12	1	SE	3	16					五 本表ノ氣壓ハ海面上ニ依リ、緯度ノ更正ヲ施セリ
六月	29.80	67.8	74.7	61.7	85	8.13	3.62	—	20	17	3	SE	3	13					六 本表ノ氣壓ハ海面上ニ依リ、緯度ノ更正ヲ施セリ
七月	29.81	73.8	80.2	68.5	87	5.47	3.43	1	16	15	4	SE	3	12					七 本表ノ氣壓ハ海面上ニ依リ、緯度ノ更正ヲ施セリ
八月	29.81	77.4	86.2	72.5	86	9.53	4.18	1	9	16	0	SE	4	14					八 本表ノ氣壓ハ海面上ニ依リ、緯度ノ更正ヲ施セリ
九月	29.92	71.1	80.4	64.6	83	11.87	6.23	0	17	18	1	N	3	16					九 本表ノ氣壓ハ海面上ニ依リ、緯度ノ更正ヲ施セリ
十月	30.01	63.5	71.4	57.7	75	8.22	3.20	1	16	16	—	N	3	16					十 本表ノ氣壓ハ海面上ニ依リ、緯度ノ更正ヲ施セリ
十一月	30.03	55.8	64.0	45.7	68	4.21	4.34	4	9	11	—	N	3	19					十一 本表ノ氣壓ハ海面上ニ依リ、緯度ノ更正ヲ施セリ
十二月	29.99	48.2	56.1	41.7	60	2.15	3.25	4	3	7	—	N	4	19					十二 本表ノ氣壓ハ海面上ニ依リ、緯度ノ更正ヲ施セリ
全年																			

號〇九第圖海

鬼ヶ瀬

布良鼻ヨリ一九八度八分約半哩ノ處ヨリ二三七度三〇分ニ向ヒ八鏈半擴延セル危險ノ礁脈ニシテ礁上最少水深一尋半周圍水深六尋乃至九尋〇此ノ附近ハ常ニ

號〇九第圖海

湍潮ヲ生シ荒天或ハ海濤滾至スル時ハ大破浪ヲ起ス而シテ海面平穩ナル時ハ近
邇スルマテ此ノ險アルヲ知ルコト能ハス
此ノ附近ニ於テハ日本海流ノ常方向ハ一四一度五三分ニシテ其ノ速度約三哩ナ
リ然レトモ屢々逆潮ノ勢力ヲ得テ反對ノ方向ニ流レ一週間以上繼續スルコトアリ
ト云フ

避險標

東方ヨリ安房半島ヲ遶ル時浦賀水道西側ノ岩戸山ヲ洲ノ西方ニ充分開キテ三
三八度四五分ニ望ムマテ若クハ洲ノ埼ヲ三四四度二三分ニ望ムマテ野島埼燈臺ヲ
六三度八分ヨリ北方ニ保視シテ進メハ鬼ヶ瀬ヲ避ケ得ヘシ

海岸

布良鼻ヨリ海岸ハ東方ニ走ルコト約三哩ニシテ野島埼ニ至リ漸次北東方ヘ折レ
約四哩半ニシテ忽^{コト}戸ノ鼻ニ至ル
此ノ一帯ノ海岸ハ岩濱ト沙濱ト相半シ概ネ荒磯多岩ニシテ沿濱ニハ低丘連瓦ス
ト雖モ顯著ナルモノハ唯高塚山アルノミ

野島埼

布良鼻ヨリ一〇二度三〇分約三哩ニアリ安房ノ最南端ニシテ海岸ヨリ突出ス
ルコト約二鍵半、平低陡岸ニシテ其ノ西側ハ偏北風ノ時小船ノ避泊ニ適ス〇此ノ
埼ノ南方一鍵ノ處ニ干出四呎ノ險礁アリ
該埼以東ノ暗礁ニ關シテハ宜シク第三編ヲ參照スヘシ

野島埼燈臺

埼ノ中央ニ設ク〇白塗八角形練瓦造〇毎二十秒ノ明暗白光燈明十五秒 暗十五秒〇燈高々
潮面上一三三呎〇光達十七哩半〇明弧ハ二五一度ヨリ九六度ニ至ル間
此ノ燈臺ニ爆發霧中信號ヲ設ケ霧雪及ヒ溟濛ナル天候ニハ五分毎ニ一回爆發ス
此ノ燈臺ノ南方約一哩ノ處ニ水中鐘浮標アリ船舶ノ衝突ヲ避ケンカ爲メ白閃光
ヲ顯ス

東京海灣針路法

西方ヨリ來リ伊豆大島ヲ經過シタル後ハ晴天ニハ東方ニ布良鼻附近ノ高地其ノ形恰モ孤島ノ如シヲ見ルナラン其ノ左ニ富山トミヤマ一、二〇四呎ノコギリヤマアリ又其ノ左ニ鋸山ノコギリヤマ一、
〇七五呎アリ獨峯特起好目標タリ此ノ富山ヲ右舷ニ見テ鋸山ニ向ヒ浦賀水道ノ
中央ニ航進スヘシ然レトモ相模南頭ニ近寄ルトキハ向岸海流ノ爲メニ相模灘ニ

偏流セラレサル様注意ヲ要ス

東方ヨリ東京海灣ニ入ラントスル時ハ布良鼻附近ニ險礁アルヲ以テ安房南岸ニ過度ニ接近セサルヲ善シトス若シ烟霧ノ爲メ此ノ海岸ヲ認メ得サル時ハ務メテ鍾測ヲ施シ三十尋ヨリ淺キ處ニ近寄ルヘカラス又洲埼地方ハ一般ニ低丘ナルヲ以テ夜間該埼ヲ繞航スルニハ充分ノ注意ヲ要ス

浦賀水道ニ近ツクニ及ンテハ松輪埼西方ノ岩戸山及ヒ劔埼燈臺ヲ容易ニ視認シ得ヘシ而シテ約二哩ヲ隔テ、該埼ヲ航過セハ直チニ水道ノ西側ニ位スル海瀨島ヲ見ルナラン○其ヨリ觀音埼ニ到ルマテハ水道西側ノ諸危險ヲ避ケン爲メ晝間ニ於テハ劔埼燈臺ヲ二二三度二七分ヨリ南方ニ保視セサル様航進シ己ニ觀音埼ヲ望ミ得ルニ至ラハ之ヲ三五五度三分以西ニ保視シテ進ムヘシ又夜間ニ於テハ劔埼燈臺ノ白光ヲ眼界ニ保チテ觀音埼燈臺ノ白光ヲ認メ得ルマテ航進スヘシ然ル後ハ該白光ヲ三五五度三分ヨリ稍々西方ニ保視シ決シテ該燈臺ノ紅光區域ニ入ルヘカラス○觀音埼ハ約一哩ノ距離ヲ以テ繞過シ其ヨリ第二海堡ト第三海堡トノ間ヲ經テ本牧挂燈浮標ニ向フヘシ但シ觀音埼ト富津埼トノ間ハ潮流間、強勢ナルカ故ニ落潮ニ際シ第二海堡ノ東方ニ壓流セラレサル様注意ヲ爲スヘシ(第

號〇九第圖海

一二六頁富津海堡附近航行ニ關スル避險標及ヒ警戒ヲ參照スヘシ)

本牧挂燈浮標ハ三五五度三分ヨリ以東ニ望マサル様注意シ以テ根岸灣附近ノ諸險ヲ避ケ而シテ該浮標ノ東方ヲ通航スヘシ

上記針路法ハ帆船カ東京海灣ニ入港スル時ニモ適用セラル、モノトス○帆船ニ於テハ該海灣ノ東岸側ハ明金埼ノ北方二哩ノ處ニ到ルマテ距濱約一哩マテ近ツキ得ヘシ然レトモ吃水深キ船ハ明金埼ト第二海堡トノ間ニテハ距濱二哩ヲ度トシテ轉セサルヘカラス而シテ觀音埼ノ北方ニ到ラハ第二海堡ヲ三一〇度三分ヨリ西方ニ望ムヘカラス又富津埼ト盤洲鼻トノ間ナル灣ニ轉入スル時ハ第二海堡ヲ二二〇度三分ヨリ西方ニ望ムヘカラス是ハ二二〇度三分ノ方位ハ盤洲鼻ヨリ偏西方ニ擴延セル淺灘ノ外界接近ノ地ニ導クヲ以テナリ
横濱ヨリ品川錨地ニ赴カント欲セハ先ツ東方ニ航進シ羽根田燈臺ヲ二〇度五分ニ望ムノ處ニ到リ其ヨリ針路ヲ變シテ川崎浮標ノ東方約一哩ヲ過キ次イテ羽根田燈臺ノ東方一哩餘ノ處ヨリ品川錨地ニ向フヘシ

號〇九第圖海

第三編

本洲東岸 野島崎至尻矢崎

總記

野島崎ヨリ尻矢崎ニ至ル約四百三十哩ノ海岸ハ石之卷灣ヨリ宮古ニ至ル約百哩間ニアル港灣ヲ除ク外春季ニ於テ東方ヨリスル強風ニ暴露ス○此ノ海岸ハ屢霧ノ爲メニ隱蔽セラル夏季ニ於テハ特ニ然リトス故ニ外海ヨリ來ル船舶ハ之ヲ識別スルニ苦ムコト多シ且東方ヨリ東京海灣ニ向フ所ノ船舶ハ黒潮即チ日本海流ノ爲メニ豫想外ニ壓流セラル、コトアルヲ以テ霧天ノ時此ノ海岸ニ近ツクニハ至大ノ警戒ヲ爲サ、ルヘカラス○海水ノ温度ハ有益ノ指導ヲナスト雖モ測錘ヲ行フトキハ沿濱堆ノ海方ニ斗出セルモノモ亦好指導トナル○夏季中此ノ海岸ニ於テハ常ニ狂濤アリテ沿濱大ニ波浪ス
寒流即チ親潮ハ本洲東岸ニ沿ヒ南流シテ犬吠崎ニ達シ其ノ外側ニハ黒潮アリテ北東方ニ流ル而シテ黒潮ヨリ親潮ニ入ルトキハ海水温度俄ニ下リ間々十五度乃至二十度ノ差ヲ見ルコトアリ

海岸

野島崎至犬吠埼

野島崎ヨリ海岸ハ漸次偏東ニ走ルコト五哩ニシテ忽^{コト}戸ノ鼻ニ至リ次イテ岸勢北東方ニ走ルコト約三十哩ニシテ岩和田角(鳥山鼻)ニ至リ更ニ北方ニ七哩間折走シテ大東崎ヲ成シ其ヨリ漸々北東ニ彎曲スルコト三十八哩ニシテ犬吠埼ニ至ル○野島崎ヨリ忽^{コト}戸ノ鼻間ハ布良鼻野島崎間ト同シク荒磯多岩ニシテ沿濱ニハ低丘連瓦シ岩濱沙濱相半ス○忽^{コト}戸ノ鼻ヨリ鳥羽鼻ニ至ル八哩半間ハ平沙ノ開灣ヲ成シ松樹並立ス○鳥羽鼻ヨリ岩和田角(鳥山角)ニ至ル間ハ崎嶇タル岬角斗出シ數多ノ小灣ヲ成シ岸勢急峻ニシテ白茶色ノ嶮崖處々ニ連立シ其ノ附近岩礁點布ス而シテ岩和田角ニ近ツクニ從ヒ山勢漸次低下シ樹木亦漸ク稀疎トナル○岩和田角ヨリ北々東方四哩小濱泊地ニ至ル間ハ黄土ノ嶮崖岸ナルモ其ヨリ大東崎マテハ又沙濱ヲ成ス○大東崎ヨリ飯岡ニ至ル三十哩間ノ弓形沙濱ハ所謂下總ノ九十九里濱ニシテ沿岸丘陵ナク松樹列生ス○飯岡犬若間ハ急峻ナル赤色嶮崖ニシテ其ノ麓ハ岩陂トナリ一帯ニ遠淺ニシテ磯浪常ニ激亂ス其ヨリ犬吠埼迄ノ間ハ嶮崖ニシテ岩礁散布ス而シテ七、八月頃ハ沿岸ニ於テ土用浪ト稱スル激烈ナル海濤起リ四、五日間繼續ス然レトモ毎年必スシモ起ルニアラス

號二六第號○九第圖海

又此ノ海岸ニアル各錨地ハ大風期ニハ避泊地トナスヲ得ス何トナレハ外海ヨリ來ル海濤ハ七尋乃至十尋ノ處ヨリ碎ケ來リ錨爪ヲ保持スルコト困難ナレハナリ

海流

黒潮即チ日本海流ハ海岸ニ沿フテ流レ勢力緩ニシテ其ノ速度一時間二哩ヲ超ユルコト稀ナリ故ニ風候及ヒ其ノ他ノ關係ヨリ往々逆流スルコトアリテ其ノ逆流ハ屢々一週間以上繼續スルコトアリ然レトモ野島崎燈臺ノ西方鬼瀨附近ハ常ニ偏東海流即チ一時間二節乃至四節ノ日本海流ニ遇フ而シテ浦賀水道ヨリ出テ來ル所ノ海流ト北東ニ流走セル日本海流ノ本流ト相會スル處ニハ常ニ一帯ノ湍潮ヲ生ス○岩和田角(鳥山鼻)以南ニ於テハ距濱約一哩以内ハ漲潮流ハ南西方ニ落潮流ハ北東方ニ向フ故ニ海流ト方向ヲ同シウスル時ハ其ノ速度稍強ク一時間三哩ニ達スルコトアリ

犬吠埼附近ハ寒暖兩流ノ衝突點ナルカ爲メ海流ノ方向及ヒ速度ハ其ニ甚タ不定ナリ蓋シ黒潮即チ日本海流ハ此ノ附近ニ於テハ勢力頓ニ減シ其ノ最強時ト雖モ其ノ速度一時間一哩内外ニ過キス從ツテ往々逆潮及ヒ風向等ニ左右セラル、コトアリ而シテ距岸一哩半以内ハ南流スルコト多ク其ノ以外ハ概ネ東北東方ニ流

號二六第號○九第圖海

ルルカ如シ

利根川口ノ沖合ハ河水ノ流出スルヲ以テ川口ヨリ海方五湮間ハ一時間一湮以上ノ速度ヲ以テ北東方ニ流ル然レトモ漲潮期ニハ其ノ勢力漸次減却ス

風候

此ノ沿岸ノ氣象ハ各所殆ト大差ナク十二月ヨリ二月迄ハ北西風三月ハ北東風四月ヨリ六月迄ハ北東風及ヒ南風七月ハ南風及ヒ南西風八月ヨリ十一月迄ハ北東風及ヒ北風多シ○風力ハ十月後二月頃迄ハ概シテ強ク若シ北西風及ヒ北東風ナルトキハ時季ニ關セス風力常ニ強シ○四月ヨリ八月迄ハ屢、偏南風連吹スルモ其ノ力強カラス但シ波濤ハ却テ此ノ時ヲ以テ最モ大ナリトス○銚子測候所觀測ノ氣象表ハ第二二頁ニ掲ク

野島埼附近ノ諸暗礁

廣根

野島埼燈臺ノ一一八度二湮一鏈ニアリ礁上水深八尋周圍俄ニ深クシテ十二尋乃至二十七尋アリ○船舶ハ該礁ノ南方ヲ通航スルヲ安全ナリトス

キユウコ根

廣根ノ北方約四三鏈ニアリ礁上水深三三尋○此ノ礁ノ東西半鏈ノ處ニ各一礁アリ水深各四尋ニシテ其ノ周圍ハ八尋乃至二十一尋アリ

オーサ根

白濱海岸ヨリ延出セル礁脈ノ外端ニシテ其ノ礁端ハ野島埼燈臺ヨリ一〇七度一湮四鏈ニアリ其ノ水深一三尋ニシテ南側ハ急ニ深ク九尋乃至十五尋アリ
該礁ノ北方ハ二尋ヨリ淺キ礁頭散在シ小船ト雖モ通航シ難シ

乙濱一名新港

野島埼ノ東方約二湮ニアリ一帯ノ岩礁南方ヲ遮リ港口東方ニ開キ勝浦館山間ニ於ケル小船ノ避泊所ナリ○此ノ港ハ東西ノ長約二鏈半南北ノ幅約一鏈水深約一尋ニシテ港口ハ岸ニ沿フテ深シ○港ノ北側ニ乙濱村アリ人口約七百少量ノ魚類野菜ヲ辨シ得ヘシ但シ飲料水ハ不良ナリ

忽戸ノ鼻

此ノ鼻ハ平低ノ岩岸ニシテ顯著ナラサルモ其ノ二四九度殆ト一湮半ニ高塚山ト

稱スル顯著ナル一樹峯アリ布良高地ノ最高點ニシテ有要ノ陸標タリ高七七二呎、其ノ頂ニ一大樹林及ヒ不動堂アリ○此ノ鼻ノ南北數哩間ハ岸ニ沿フテ岩礁多キカ故ニ五鏈以内ニ近ツクヘカラス
忽戸ノ鼻附近ハ他ニ比シテ波浪高ク屢々湍潮ヲ生ス

平館^{ヘダ}錨地

忽戸ノ鼻ト其ノ北方約二哩ニアル瀬戸川口トノ間ハ一沙灣ヲ成ス灣内水深七尋乃至八尋ノ處ハ偏西風ヲ避クルノ假泊地トナスヲ得ヘシ○該灣ノ南濱ニ^{アサヒ}曦町アリ人口約七千三百餘、郵便電信局、警察署、病院等アリ○此ノ町ノ南端ナル平館ニ小舟ヲ着クルノ地アリ

魚類、野菜、牛肉、雞肉及ヒ少量ノ雞卵ヲ得ラルヘク飲料水ハ鹽分ヲ含ミ不良ナリ平館錨地附近ニ左ノ數暗礁アリ

大根

此ノ暗礁ハ忽戸ノ鼻ヨリ北東方殆ト一哩ノ處ニアリ礁上水深四^三尋周圍八尋乃至十尋○此ノ礁ヨリ南西方ノ海岸ニ向ヒ岩礁連列ス其ノ内最モ危險ナルヲ新根(一尋)、金子根(一^三尋)、中根(二^三尋)、虚空藏根(干出四呎等トス

號二六第號○九第圖海

ミン根

忽戸ノ鼻ヨリ二九度一哩六鏈半ニアリ孤立ノ尖礁ニシテ礁上水深三尋周圍水深五^三尋乃至十尋アリ○此ノ礁ノ北方約三鏈ニ黒山筋ト稱スル東西ニ長キ礁脈アリ水深二^三尋乃至四尋半ニシテ瀬戸川口ヨリ延出セル岩陂ト連接ス

陸標

曦町ノ北方ニ牧田山ト稱スル小丘アリ高二九七呎、其ノ頂ニ一大樹アリ稍々顯著ナリ又白子村ノ背後ニアル峯山ト稱スル孤立山(高三五七呎)モ其ノ北側ノ山嶺上ニ一松樹アルヲ以テ稍々顯著ナリ

和田鼻

忽戸ノ鼻ヨリ二七度六哩ニアリ岸陂伸出シテ近寄ルヲ得ス○角上ニ和田町アリ人口約三千七百、靜穩ノ日ハ其ノ南濱ナル埠頭内ニ小舟ヲ着ケ得ヘシ
和田町ノ背後ニ大塚山アリ高三九四呎、其ノ頂ニ一團ノ松林アリ南方ヨリ望ム時ハ背後ノ山ト識別シ難シト雖モ東方ヨリ望メハ圓形ヲナシ稍々顯著ナリ
和田町ニ暴風標アリ

號二六第號○九第圖海

鳥羽鼻

忽_レ戸ノ鼻ノ北東方約八哩半ニアル嶮崖角ニシテ顯著ナラス此ノ鼻モ亦岩陂伸出シテ近寄ルヲ得ス

ナガム根及鳥羽根

ヲガム根ハ鳥羽鼻ヨリ一六四度二八分約六鏈ニアリ礁上水深半尋周圍水深七尋乃至十五尋○此ノ岩ノ北方三_レ鏈ノ處ニ鳥羽根ト稱スル暗礁アリ礁上水深四分一尋

大夫崎灣

鳥羽鼻ノ北東ニアリ灣口東ニ向ヒ水深一尋乃至三尋ニシテ小船ノ假泊地トスルヲ得ヘシ○然レトモ灣外一哩以内ハ岩礁多キカ故ニ出入ニ大警戒ヲ要ス
灣ノ北角ヨリ一二六度三〇分ニ向ヒ礁脈伸出ス其ノ外端ヲサジマ根ト稱シ距濱四_レ鏈ニ位シ干出五呎

波太島

鳥羽鼻ヨリ五四度四七分距離二哩ニアル岩嶼(高五十三呎)ニシテ俗ニ仁右衛門島

ト稱シ島上ニ一團ノ矮樹アリ○此ノ島ヨリ南東方四鏈ノ間數箇ノ小岩嶼擴延シ其ノ末端ヲ小島ト曰フ高三呎
波太島ノ三三三度一三分七鏈ノ處ニ波太富士ト稱フル圓錐形山アリ高三九八呎
樹木之ヲ蔽ヒ遠望顯著ナリ

魚網

波太島ヨリ一〇五度四三分約八鏈ノ處ニ於テ明治四十四年ヨリ大正五年ニ至ル間毎年九月ヨリ翌五月マテ漁網ヲ設置ス

海獺島及辨天島

海獺島ハ波太島ヨリ四六度二〇分距離一哩ニアリ高九呎ノ孤立岩ニシテ時ニ海獺ノ岩上ニ群集スルヲ見ル

海獺島ノ二九一度二分五鏈ニ辨天島アリ高一八五呎ノ圓形島ニシテ全島矮樹ニ蔽ハレ遠望顯著ナリ此ト陸岸トノ間ハ小岩嶼多シ

伊貝根及ハット根

海獺島ノ三七度五四分約二鏈ニアル孤立礁ニシテ礁上水深四分一尋此ノ礁ト海獺島トノ間ニハット根ト稱スル雙頭岩アリ其ノ西頭ハ六呎干出シ他ハ一呎干出ス

鴨川灣

辨天島ト其ヨリ五二度二湮半ニアル夫入鼻トノ間ニ成レル沙灣ナリ灣内水深五尋乃至十尋沙底ニシテ其ノ南隅ハ偏西風及ヒ偏北風ヲ避クルニ適スルモ東至南間ノ風ニハ波浪高クシテ錨泊スヘカラス〇夫入鼻ハ岩陂遠出シ接近スルヲ得ス而シテ其ノ角上ニ松樹繁茂セル孤立山アリ遠望顯著ナリ

灣首ハ松樹列生シ其ノ背後ニ廣キ溪野アリ二河之ヲ貫流シ北ヲ松崎川ト曰ヒ南ヲ加茂川ト曰フ

鴨川町ハ加茂川ヲ挾ミ海岸ニ沿ウテ一湮ノ間ニ櫛比シ河北ヲ前原ト曰ヒ河南ヲ貝渚及ヒ磯村ト曰フ人口約七千四百餘郵便電信局警察署等アリ又夫入鼻ノ東方ニ天津町アリ有名ノ漁場ナリ人口約七千六百餘

貝渚ニ暴風標アリ

供給品

鴨川町及ヒ天津町ニ於テ野菜、魚類、雞卵及ヒ薪材ヲ得ラルヘシ

妙見山

號二六第圖海

天津町ノ背後約二湮半ニアリ樹木繁茂セル暗黒色ノ高巒ニシテ高一、三、五、三呎、犬吠埼以南ノ最高峯ナルヲ以テ外海ヨリ來ル船舶ハ先ツ此ノ山頂ヲ認ムヘシ〇此ノ山ハ其ノ頂ニ有名ナル清澄寺アルヲ以テ清澄山ト稱ス

内浦灣

海圖第五七號

天津町ノ東方約一湮ニアル松ヶ鼻ト其ヨリ一一九度二五分一湮ニアル入道ヶ埼トノ間ニアル一小灣ナリ〇此ノ灣ハ南ニ面シ幅約五鏈彎入約六鏈水深二尋乃至十三尋底質沙ニシテ灣口ノ松ヶ鼻礁ト伊貝島礁トハ互ニ相抱持シテ高浪ヲ遮ルカ故ニ小船ニハ最好避泊地ナリ然レトモ南西風ノ強キ時ハ高浪侵入スルコトアリ〇灣内ハ其ノ兩岸ヨリ岩礁伸出シ殊ニ東岸ハ三鏈以内ニ近寄り難シ

灣首ハ沙濱ニシテ其ノ東端ニ湊村アリ其ノ北部ヲ内浦ト稱シ南部ヲ小湊ト稱ス合シテ人口約三千四百、村役場郵便電信局アリ少量ノ魚類及ヒ薪材ヲ辨シ得ヘシ

〇飲用水ハ不良ニシテ且乏シ

最蓮寺出

入道ヶ埼ノ二二三度二九分二鏈ニアル淺礁ナリ礁上水深二尋半周圍四尋乃至八尋ニシテ此ト陸岸トノ間ハ礁脈ニ依ツテ連續ス

號二六第圖海

東方ヨリ來リ内浦灣ニ入ラントスル船舶ハ内浦村ノ西端ヲ拔埼ヨリ開キ視ルマテハ入道ヶ埼ノ東方ニアル雀島ヲ該埼ノ東角ト一線ニ視サル様注意シ以テ此ノ暗礁ヲ避クヘシ

伊貝島

拔埼ノ二三一度五七分約二鏈半ニアル高三呎ノ孤立岩ニシテ波浪アル時ハ洗滌スルヲ常トス○此ノ岩ヨリ西方ヘ水深三尋ヨリ淺キ礁脈約四分三鏈擴延ス又東方ヘモ同距離ノ間干出礁脈擴延シテ長持島及ヒ金島ト相對シ其ノ間ニ三尋ヨリ深キ水深ヲ存ス

平島、松磯及三平出

平島ハ松ヶ鼻ノ六六度一分五鏈ニアル干出一呎岩ニシテ其ヨリ礁脈西方ヘ一鏈擴延ス其ノ水深四分一尋乃至四尋○平島ノ東方ニアル松磯ハ灣ノ東岸妙蓮寺山(高三三〇呎)下ヨリ伸出セル干出岩ニシテ其ノ外端ニ樹枝ヲ立テ、漆標トス此ノ漆標ト平島礁トノ間ハ稍深キヲ以テ小舟ハ此ノ標ニ接シテ通航スルヲ得ヘシ平島ヨリ一九八度一二分三鏈半ニ三平出ト稱スル暗礁アリ礁上水深六尋半乃至八尋周圍水深十尋乃至十三尋

號二六第圖海

針路法

此ノ灣ニ入ラント欲セハ其ノ兩岸ヨリ伸出セル各淺礁ヲ避ケン爲メ灣首ノ内方ニアル團樹ヲ戴キタル小丘(高二四六呎)ヲ其ノ背後ナル山峯ノ最高點ニアル團樹ト一線(一八度一二分)即磁針方位北々東ニ視テ進入シ而シテ妙蓮寺山ヲ一〇五度二三分(磁針方位東々南)ニ望ムノ地ニ到リテ投錨スヘシ○若シ小船ニシテ更ニ内部ニ入ラント欲セハ妙蓮寺山頂ト松磯ノ漆標トヲ一線ニ望ムノ處ヨリ漸次針路ヲ變シテ該山ノ北麓ニアル妙蓮寺ヲ九六度五七分(磁針方位東々南)ニ視テ之ニ向ヒ航進スヘシ斯ノ如クセハ平島ノ礁脈ヲ避ケテ水深一尋半ノ好錨地ニ導クヲ得ヘシ○此ノ錨地附近ノ岩陂上ニハ數多ノ繫船杭アリ

行川灣

海圖第五八號

内浦灣ノ東方約二哩、辨天島ト小坂本鼻トノ間ニアリ灣内水深一尋乃至三尋ノ處ハ西至北ノ風ヲ避ケ得ヘシト雖モ底質惡シク且灣外暗礁多クシテ入航極テ困難ナルヲ以テ小船ノ假泊地タルニ過キス○灣首ニ濱行川村アリ人口約一千

七折礁

辨天島ヨリ一〇八度一二分四鏈強ノ處ニアリ礁上水深一尋ニシテ辨天島ヨリ

號二六第圖海

一〇八度一二分ニ向ヒ約八鏈半擴延セル礁脈中ノ最淺部ナリ
避險標

西方ヨリ來ル所ノ船舶ハ勝浦町覺翁寺山ヲ浦臺鼻ヨリ充分開キテ進航シ次イテ
興津村ヲ大保鼻ヨリ充分開視スル迄續航シ然ル後陸方ニ變針スヘシ然ルトキハ
該礁及ヒ行川灣ヲ成セル陸ノ南端ナル遠磯岬ノ南方三鏈半ニアル水深三尋半ノ
鮪根ヲ避ケ得ヘシ

小坂本鼻

行川灣ノ北角ニシテ高一七二呎ノ嶮崖角ナリ〇此ノ角ヨリ一三九度八分ニ向ヒ
二名鏈ノ處マテ淺礁擴延セルヲ以テ行川灣ニ入ラントスル船舶ハ鶴原島ノ南岩
(高六呎)ヲ勝浦灣ノ東角ナル八幡埼ノ外方ニ開視セサル様注意スヘシ

興津灣

海圖第五八號

行川灣ノ北東方ニ於テ大保鼻ト天道鼻トニヨリテ成レル一小灣ナリ〇灣口南東
方ニ開キ灣内水深一尋半乃至五尋沙底ニシテ其ノ南西岸ニ近キ處ヲ帆船ノ常泊
地トス此ノ灣ハ大保鼻ヨリ東方ニ伸出セル礁脈ニヨリ南西ヨリノ風波ヲ防クヲ

號二六第圖海

以テ小船ノ好避泊地タリ然レトモ南東至東間ノ風波ニハ碇泊ニ適セス〇大保鼻
附近ノ岩陂上ニ杭數本ヲ建テ、繫船ノ便ニ供ス
灣ノ北濱ニ興津村アリ多少ノ生糧品、日用品及ヒ淡水ヲ辨シ得ヘシ
東京灣汽船會社汽船ハ隔日此ニ寄港ス

細根及虎丸

大保鼻ヨリ伸出セル礁脈ハ其ノ南東方一三三度ノ處ニアル梓島(高四呎)ヲ圍繞シ其
ノ餘脈尙ホ南東ニ向ヒ三三三度鏈間擴延ス細根ハ即チ其ノ外端ニシテ礁上水深三三
尋ナリ〇虎丸ハ梓島ヨリ九六度五七分約二鏈ノ處ニアリ三箇ノ險岩ニシテ二〇
九度二七分ニ排列シ常ニ破浪ス

興津灣ニ入ラントスル船舶ハ磯村出シ七折リ細根御墓出シ等ノ諸危險ニ注意シ海圖
ニ記載セル示險線ニ着目シ適宜操縦スヘシ

犬ヶ埼

天道鼻ヨリ八五度四二分距離四三三度鏈ニアリ南西ニ長キ褐色嶮崖角ニシテ高一二
七呎〇此ノ角ト其ノ西方ノセンヅク鼻トノ間ニ濶二三三度鏈ノ開灣アリ淺礁散在シ
波浪アル時ハ全灣擾亂シ小舟ト雖モ近寄ルヘカラス

號二六第號八五第圖海

犬ヶ崎ヨリ二四三度一二分距離ニ石鏈ノ處ニ二淺灘アリ灘上水深四尋半乃至五尋
納戸浦

犬ヶ崎ト鵜原灣ノ南西角ナルツルシ鼻トノ間ニアリ岩礁多ク靜穩ノ日ニ非サレハ
小舟ト雖モ入ルヲ得ス

御墓出

ツルシ鼻ヨリ二〇三度四九分距離三石鏈ノ處ニ位シ礁上水深三尋〇此ノ暗礁ト
ツルシ鼻トノ間ハ數多ノ暗礁殆ト相連續シ小舟ト雖モ通航スルコト能ハス

鵜原灣 海圖第五八號

ツルシ鼻ト安場山トノ間ニアリ灣口南西ニ開キ北西ヨリ北ヲ經テ偏東ニ至ル間
ノ風ヲ避ケ得ヘシ〇灣ノ南東部附近水深一尋半乃至三尋沙底ノ處ヲ好泊地トス
但シ灣岸ハ一般ニ遠淺ニシテ着舟ニハ不便ナリ

灣首ニ鵜原村アリ人口約千五百〇灣首船戸村ノ東濱ニ好上陸所アリ

針路法

此ノ灣ニ入ラントスル船舶ハ長者臺圓形高四九五呎ト船戸ノ鼻端トノ一線二八度

號二六第圖海

三分(磁針方位北北東)東ヨリ西方ニ入ラサル様注意スヘシ〇最好ノ針路ハ磯村
出ヲ避ケタル後篠折山ノ右頂高二四六呎尖頂ニシテ其ヨリ一九八度一二分ニ殆
ト同高同形ノ山頂アリヲツルシ鼻ノ中央ト一線ニ見テ進航シ而シテ八幡崎カ安
場山ニヨリテ掩ハレントスル處ニ到ラハ灣首沙濱ノ中央ニ向ヒ適宜ノ針路ヲ取
ルニアリ

安場山

鵜原灣ノ南東角ニシテツルシ鼻ヨリ一一九度二七分三鏈半ニアリ雜樹ニ蔽ハレ
タル高一六八呎ノ尖頂山ニシテ其ノ南東側ニハ白茶色ノ峻崖壁立ス〇此ノ角ノ
西ニ鳥島ト稱スル尖岩アリ高五十五呎白茶色ヲ帶ヒ極メテ顯著ナリ

安場山ヨリ二三一度五七分約二鏈半間及ヒ南方四鏈間ハ水深一尋乃至五尋ノ暗
礁點々散在シテ極メテ危險ナリ

オイネガ島

安場山ノ東方一鏈半ニアリ南北ニ長キ島ニシテ高一三四呎四周斷崖島頂松樹散
生シ遠望極メテ顯著ナリ〇此ノ島ノ南方ニ高六呎ノ一露岩アリ礁脈ニヨリテ相
連結ス

號二六第號八五第圖海

白根

黒鼻ノ南方三鏈半ノ處ニアリ礁上水深二尋半○此ノ礁ノ周圍一鏈餘間ハ妙潮寺出(四_三尋)白草(一尋)等ノ淺礁散布シテ殆ト北方ノ陸岸ト連結ス

勝浦灣 海圖第五八號

興津灣ノ東方約二湮半、黒鼻ト八幡埼トノ間ニアリ石之卷灣以南ノ大灣中偏東風ヲ障屏シ得ルハ獨リ此ノ灣アルノミ然レトモ灣口南方ニ開キ南々東方以南ノ風アル時ハ強濤滾入シ且灣内暗礁多ク錨搔キ悪シキカ故ニ秋季ノ暴風ヲ此ニ避クルハ極メテ危険ナリ○此ノ灣ノ兩側ハ峻崖ニシテ其ノ灣首ハ總テ沙濱ナリ
勝浦町ハ此ノ沙濱ノ東隅ニアリ人口約六千二百、警察分署及ヒ郵便電信局アリ
勝浦町ニ暴風標アリ

上陸所

勝浦町ノ南隅ニ上陸所アリ岩陂遠ク南方ニ干出シテ能ク外浪ノ襲入ヲ防ク此ノ附近ノ岩陂上ニ數多ノ繫船杭アリ日本形船ハ此ノ杭ニ繫留ス
供給品

號二六第圖海

勝浦町ニ於テ家禽、雞卵及ヒ魚類ヲ辨スヘシ○飲料水ハ覺翁寺ノ井水ヲ最良トス一噸ノ價一圓然レトモ汲取甚タ不便ナリ

目標

勝浦町ノ北東端ニ覺翁寺山アリ高二四三呎松樹散生ス○此ノ山ノ西ニ雜樹鬱蒼タル蛾毛山アリ高一七四呎又勝浦町ノ南ニ鬱黒タル明神山アリ高一七三呎○此ノ三山ハ相鼎峙シテ勝浦町ヲ擁シ南西ヨリ此ノ町ヲ視認スルノ好目標ナリ

梶掛根

黒鼻ノ東方約一鏈半ニ於テ森下鼻赭色ノ崩崖ニシテ其ノ頂ノ形狀傘ノ如キ一大松樹アリヨリ南東方へ三鏈間擴延セル礁脈ノ外端ニアリ礁上水深一_三尋周圍五尋乃至九尋ナリ

中根

黒鼻ノ六三度三_三鏈ニアリ水深二_三尋ノ二礁頭ニシテ其ノ餘脈更ニ南東へ約半鏈擴延ス○此ノ礁ハ灣ノ中央ニ横ハリ波浪アル時ノ外ハ其ノ位置ヲ認ムル能ハサルヲ以テ勝浦灣内ノ最險礁タリ

號二六第號八五第圖海

灣ノ最北嶮崖角ナルハッカイ鼻ヨリ南東方ニ向ヒ岩壁伸出ス前記中根礁ハ即チ其ノ外端ヲナスモノナリ○該鼻ヨリ南東方二鏈ノ間ハ少シク波浪アレハ小舟ト雖モ通航スルヲ得ス

御千代ヶ島

ハッカイ鼻ノ東方六鏈灣首沙濱ノ中央ニアリ黑色ノ小岩嶼(高二呎)ニシテ顯著ナリ野地内臺

御千代ヶ島ノ一六七度三三三度ニアリ礁上最少水深一尋周圍水深三尋乃至七尋ドウジマワシ

御千代ヶ島ノ一八七度約六三三度ニアリ礁上水深三三三尋周圍七尋乃至八尋ニシテ其ノ三三三度四分一鏈ノ處ニ四尋半ノ暗礁アリ○ドウジマワシハ五尋ヨリ淺キ礁脈ニヨリ平島ト殆ト連續ス

平島

勝浦灣ノ東角ナルハ幡埼ヨリ三三三度一二分距離二鏈半ニアル平頂ノ小岩ニシテ高潮ニ洗フ○此ノ岩ト八幡埼トノ間ハ暗岩散布シ小舟ト雖モ通航スルヲ得ス

號二六第號八五第圖海

八幡埼

勝浦灣ノ東側ヲ成セル狹長ノ嶮崖角ニシテ中央ニ鬱黒タル樹林アリ又其ノ南端ハ高一二六呎ノ臺形地ニシテ其ノ附近ニ福島ト稱スル離岩(高二呎)アリ○此ノ埼ヨリ南方一鏈ノ間ハ岩礁多ク小舟ト雖モ近寄ルヘカラス

菰根及寒手右無出

菰根ハ八幡埼ノ南端ヨリ二〇一度一分距離二鏈半ニアリ其ノ長半鏈礁上水深一尋半周圍四尋乃至七尋○此ノ礁ヨリ一九八度一二分距離半鏈ノ處ニ又二三尋礁アリ

寒手古無出シハ八幡埼ノ南方約四鏈ニアリ礁上水深三三三尋○此ノ礁ノ周圍三鏈以內ハ水深不規則ナルヲ以テ通航セサルヲ良シトス

針路法

勝浦灣ニ入ラントスル船舶ハ八幡埼ヨリ勝浦東部ノ覺翁寺山ヲ開キ視ルノ地ニ到リ其ヨリ灣ノ中央ニ向ヒ航進シ御千代ヶ島ト家棟(高四一六呎)形狀富士山ノ如ク且遠望家ノ棟ノ如シトヲ一線二一度一分(磁針方位北々東三三三度)ニ見ルノ地ヨリ此ノ線ヲ追フテ錨地ニ進ムヘシ

號二六第號八五第圖海

錨地

灣内底質粗沙ニシテ錨搔キ惡シク走錨ノ虞アルヲ以テ安全ノ錨地トハ言ヒ難シ
錨地ハ御千代ヶ島ヲ家ノ棟ト一線ニ一度一分(磁針方位北々東)浦臺ノ南端ヲオ
イネガ島南端ト一線ニ望ム處ニアリ○小形船ハ勝浦市街ノ前面中央水深三尋以
内ノ處ニ假泊スルヲ得ヘシト雖モ南西風強吹スル時ハ宜シク錨地ヲ松部ニ轉ス
ヘシ其ノ際中根礁ヲ避クルニ充分注意スルヲ要ス○松部錨地ハ勝浦灣ノ西側松
部村沖ニアリ南西風ヲ避クルヲ得ルモ南東ノ風浪ニ堪ヘス

潮

勝浦灣ニ於テハ朔望高潮五時六分○大潮昇六呎、小潮昇三³/₄呎、小潮差一¹/₂呎

警戒

八幡埼ノ一〇八度距離二哩半ニ三尋半ノ暗岩アリ明治三十八年ニ英國汽船 *Stam-*
ley 之ニ擱觸セリ

勝浦灣附近ノ海岸ハ多岩底ニシテ其ノ水深極テ不規則ナルヲ以テ船舶ハ少クモ
距岸三哩ヲ隔テ、航行スヘシ
氣象

勝浦氣象觀測所觀測ノ最近五ヶ年ノ平均ヲ示セハ左ノ如シ

月次	平均氣壓		平均溫度		平均濕度		降水量		天候		風		霜雪		備考				
	平均	最高	平均	最低	平均	最小	總量	最大	快晴	曇	降霧	最力	平均	暴日					
一月	30.01	43.2	49.6	36.5	63	60	4.11	1.53	6	12	13	0	0	0	平均初霜				
二月	29.93	41.7	48.4	34.9	58	54	3.64	3.06	5	8	10	0	0	0	最早初霜				
三月	29.96	46.9	53.1	40.1	67	62	5.33	2.45	4	17	17	0	0	0	平均終霜				
四月	29.97	56.5	61.5	50.2	74	68	4.39	2.15	3	15	16	1	1	1	最晚終霜				
五月	29.87	62.6	67.1	57.0	80	74	5.89	2.60	3	17	15	1	1	1	平均初雪				
六月	29.79	67.3	71.6	63.0	86	81	8.11	2.91	1	21	19	1	1	1	平均初雪				
七月	29.80	73.0	77.5	68.7	86	82	5.61	1.89	1	20	17	1	1	1	最早初雪				
八月	29.79	77.0	82.0	72.5	85	79	7.96	3.16	2	14	18	1	1	1	平均終雪				
九月	29.91	70.9	76.1	66.6	85	79	9.29	2.21	0	19	19	1	1	1	最晚終雪				
十月	30.00	63.1	69.3	57.7	77	69	9.83	3.45	1	18	16	1	1	1					
十一月	30.02	55.0	61.9	48.4	69	62	3.53	1.49	5	11	11	1	1	1					
十二月	29.99	46.6	54.5	38.3	61	54	1.67	1.81	7	4	8	1	1	1					
全年																			

權奈鼻

八幡埼ノ東方六鐘ニアル高一四〇呎ノ峻崖角ニシテ此ヨリ礁脈南東方へ約一哩

擴延ス故ニ此ノ附近ニ於テハ一哩半以內陸地ニ接近セサル様注意センコトヲ要ス

沖大田石及オーガ根

沖大田石ハ權奈鼻ヨリ南東方へ擴延セル礁脈ノ最南端ニシテ八幡埼ヨリ一〇一度二分距離一哩二鏈ニアリ礁上水深三尋ニシテ其ノ外方ハ直チニ八尋乃至九尋ノ水深アリ〇オーガ根ハ該礁ノ西方一鏈半ノ處ニアリ礁上水深一尋半

岩和田角一名鳥山鼻

上總ノ南東角ニシテ權奈鼻ヨリ四六度三〇分距離四哩ニアリテ其ノ間ニ岩和田灣ト稱スル一露開灣アリ偏北風ノ時ハ小船避泊シ得ヘシ〇灣首ニ岩和田村アリ唯少量ノ魚類ヲ購ヒ得ヘシ
岩和田角ハ高三五二呎ニシテ之ヲ南西方コリ望ム時ハ圓形ニシテ遠望顯著ナルモ東方ヨリ望ム時ハ八幡埼ニ彷彿ス故ニ東方ヨリ勝浦灣ニ到ラントスル時ハ該角ヲ視テ勝浦灣ノ東角八幡埼ト誤認セサル様注意センコトヲ要ス
該角附近ハ約二哩ノ處マテ海岸ト平行シテ淺灘散在スルヲ以テ距濱二哩以內ニ近寄ルヘカラス

號二六第圖海

諸暗礁

岩和田角ヨリ一八七度八分距離八鏈半ノ處ニ二尋礁アリ田村根ト稱ス其ノ東方三鏈ニミイ塚ト稱スル三尋礁アリ又該角ヨリ九七度八分距離七尋ノ處ニシヨウ根アリ礁上水深一尋周圍二尋半乃至七尋〇此ノ諸暗礁ハ東風及ヒ南風ノ時ハ大破浪ヲ起ス

眞潮根

岩和田角ヨリ一三五度六分距離三哩二鏈ニアリ礁上水深九尋周圍十一尋乃至二十尋ニシテ其ノ附近ハ常ニ激湍ヲ生ス

海岸

岩和田角ヨリ北方約四哩ニ在ル八幡埼ニ至ル海岸ハ陡峻ノ層狀崖ヨリ成リ濤浪ノ爲メニ甚タシク崩壞セリ之カ爲メ沿岸一堆ヲ形成シ小濱ノ東方七哩ノ處マテ延出ス而シテ此ノ堆ノ端ニ水深六尋ノ岩點灘アリ器械根(第二一四頁)ト稱シ其ノ外側ハ陡界ナリ

小濱泊地

海圖第四七號

此ノ泊地ハ八幡埼附近ニアリ此ノ埼高一〇九呎ハ平頂ノ赤色嶮崖北側ニハニシ

號二六第圖海

テ其ノ北方約三鏈水深一尋半乃至二尋沙底ノ處ハ日本形船ノ南西風乃至西風ヲ避クルニ適ス○八幡埼ノ北側ヨリ北方へ約二鏈ノ間ハ岩陂干出シ(臺埼ト稱シ其ノ上ニ魚櫓數箇アリ)且其ノ附近ニハ暗礁散在セルヲ以テ近寄ルヘカラス○八幡埼ノ南西側ニ一小灣アリ灣口狹ク且水淺クシテ日本形船一、二隻ヲ容ル、ニ足ルノミ

小濱ハ八幡埼ノ西麓ヨリ濱ニ沿フテ櫛比セル漁村ニシテ人口約千六百アリ○小濱ノ西方約十町ニ大原町アリ人口約八千六百、此ノ邊ノ大市街ニシテ房總鐵道ノ停車場アリ多少ノ野菜及ヒ魚類ヲ辨シ得ヘシ但シ飲料水ハ良好ナラス

目標

小濱泊地ノ西方一湮四鏈ニ小圓錐形山アリ高三四三呎、其ノ頂ニ球形ノ叢樹アリテ顯著ナリ又岩和田角ノ北方海岸上ニアル黒色ノ松林峯(高二八四呎)ハ南方ヨリ望ム時ハ其ノ頂點著シク尖リ東方ニ進ムニ從ヒ馬鬣ノ如キ形ヲ呈シ識別シ易シ潮

小濱泊地ニ於テハ朔望高潮五時六分○大潮昇六呎、小潮昇三³/₄呎、小潮差一¹/₂呎
器械根

號二六第號七四第圖海

小濱泊地ノ東方約七湮ニアリ此ノ礁ハ大東埼ヨリ擴延セル礁脈ノ外端ニシテ北々東ノ長約二湮幅約半鏈礁上水深七尋乃至九尋ニシテ其ノ最淺部ノ水深ハ六³/₄尋ナリ其ヨリ長崎鼻ハ三二度一九分ニ、大東埼東端ハ二九六度三九分距離六³/₄湮ニ當ル

大東埼

八幡埼ノ北三湮半ニアル多樹ノ高角ニシテ其ノ北東側ハ白色又ハ赤色ノ峻壁峭立シ其ノ脚ニ數箇ノ尖岩アリ而シテ此ノ埼ノ南端ハ全ク白堊ノ直壁(高二八〇呎)ニシテ其ノ頂ニ松林ヲ有シ特ニ顯著ナリ

九十九里濱

大東埼ヨリ北東方三十湮間ノ海岸ハ所謂九十九里濱ニシテ南東ニ面セル一大開沙灣ヲナス○此ノ灣ハ遠淺ニシテ磯浪常ニ高ク距濱半鏈以內ハ小舟ト雖モ近寄り難シ而シテ灣岸ハ内地四湮ノ處マテハ一ノ山丘ナク唯、松林相接セル沙濱ナルヲ以テ遠方ヨリ其ノ位置ヲ視認スルコト困難ナリ
該沙灣ノ北端ニ飯岡村アリ人口約八千二百餘、停車場アリ

號二六第圖海

目標

此ノ一帯ノ沿岸ニ於テ稍顯著ナル目標ハ大東埼ヨリ六度五〇分距離十四哩半灣ノ殆ト中央ニアル作田森ト稱スル方形ノ園松ト其ノ二七六度四〇分約四^三哩ニ在ル低丘上ノ三本杉(東金)森、高約三〇〇呎及ヒ作田森ノ北方五哩ニアル藥師(森)高二二二呎ト稱スル二叢樹トス

屏風ヶ浦

海圖第五七號

九十九里濱ノ北側ヲナセル長五哩間ノ赤色嶮崖岸ヲ屏風ヶ浦ト稱ス崖上ハ矮樹繁生シ崖下ハ一般ニ遠淺ニシテ磯浪常ニ激亂ス〇該嶮崖ノ内部ニ高二五六呎ノ一大松樹アリ極メテ顯著ナリ

犬若泊地

海圖第五七號

前記赤色嶮崖ノ東端ト犬若鼻犬吠埼ノトノ間ニアリ泊地内水深一尋半乃至二尋ノ處ニ於テ小船ハ北西至北東間ノ風ヲ避ケ得ヘシ犬若鼻ハ高六十七呎ノ岩崖角ニシテ北方ノ低地ヨリ俄然突起セルヲ以テ甚々顯著ナリ〇此ノ鼻ヨリ二五四度二〇分約三鐘ニアル高三呎ノ大海老岩以内ハ暗岩多シ

號二六第圖海

又此ノ鼻ノ南東一鐘ニ千騎岩ト稱スル黒岩(高五十七呎)アリ遠望顯著ナリ
犬若村ハ犬若鼻ノ背後ニアル一小漁村ニシテ魚類ノ外他ノ食品ヲ辨シ難シ
犬若鼻ノ二四八度四二分約二哩水深四尋乃至五尋底質沙ノ處ハ一時假泊シテ北風及ヒ西風ヲ避クルニ適ス

犬吠埼

海圖第五七號

大東埼ダイトノ四三度二四分三十三哩ニアリ下總國最東端ノ高角ニシテ其ノ頂ニ愛宕山ト稱スル多樹峯アリ高二四九呎海上ヨリ之ヲ望メハ極メテ顯著ナリ〇此ノ高角ハ四箇ニ分レ最西角ヲ犬若鼻、南東角ヲ長崎鼻、最東角ヲ犬吠埼、北東角ヲ女夫メウツト鼻ト稱ス〇高角ノ南岸ハ赤土ヲ以テ上層ヲ厚ク蔽ヒタル黒色ノ嶮崖(高六十呎乃至一三〇呎)ニシテ距濱約四鐘ノ處マテ礁脈擴延シ小舟ト雖モ通航シ難シ此ノ礁脈ノ外端ニ三磯ト稱スル高四呎ノ一岩アリ〇長崎鼻ハ鼻端ニ雀岩ト稱スル黒色ノ尖岩(十九呎)ヲ有スル卑低ノ岩角ニシテ其ヨリ三鐘半間險惡地擴延ス〇高角ノ外面濱即チ東岸ハ長崎鼻ヨリ北方ニ走ルコト三哩ニシテ女夫鼻此ノ鼻ニ接シテ帆掛岩ト稱スル柱形岩アニ至リ亂形ニシテ三鐘乃至四鐘ノ處マテ岩陂擴延ス而シテ女夫鼻ヨリ海岸ハ北西ニ折レテ利根川口ニ至ル

號二六第圖海

諸暗礁

長崎鼻端ノ雀岩ヨリ二二六度一二分距離六鏈半ニ沖三磯ト稱スル暗礁アリ礁上水深一尋ニシテ其ノ北西約二鏈ニ四分三尋礁アリ又右衛門根ト稱ス此ノ兩礁ノ殆ト中央ニ一尋礁アリ周圍水深三尋乃至六尋○沖シジキハ又右衛門根ヨリ三四九度五七分約二五鏈ノ處ニアリ礁上水深一尋
 杓子根ハ雀岩ヨリ一九八度約三鏈ニアリ礁上水深半尋常ニ破浪ス又雀岩ヨリ一七度五六分三鏈半ニカンス磬ト稱スル低潮洗岩アリ○カンス磬ト其ノ北方三三三三ニアルガンガント稱スル干出六呎岩トノ一線以内ハ岩礁多シ
 沖雁股ハ犬吠埼燈臺ヨリ四〇度三五分距離八鏈ニアリ干出五呎岩ニシテ其ノ外方直チニ六尋ノ水深アリ此ノ岩ノ北西約一鏈ニ干出四呎ノ地雁股アリ而シテ此ノ二岩ノ間ハ水深五尋ヨリ深シ○一磬ハ犬吠埼燈臺ヨリ一八度五分距離一湮三鏈ニアリ干出六呎此ノ岩ノ一八度五分約一鏈ニ八分一尋ノ水深アリ又二一九度一一分距離半鏈ニ半尋ノ水深アリ
 女夫ノ鼻ヨリ九六度五〇分約五鏈ニ三尋礁アリ周圍水深四尋乃至五尋半
 犬吠埼燈臺

號二六第號七五第圖海

埼ノ最東端ニ設ク○白塗圓形煉瓦造塔○回轉白光燈ニシテ每三十秒ニ一光ヲ發ス○燈高々潮面上二六八呎○光達十九分湮○明弧ハ一六九度ヨリ六五度ニ至ル間○本燈臺ニ霧笛ヲ設ケ每三十秒ヲ隔テ、五秒間吹鳴ス○又船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ○無線電信ヲ以テ報時信號ヲ行フ

銚子港

海圖第五七號

銚子港ハ利根川口ノ内方約一湮ニアリ水雷艇ノ如キ小船ノ鹿島灘ヲ通航スル前寄泊シテ天候ヲ見定ムルニ必要ナル避泊地トス然レトモ東或ハ北東ノ風強吹スル時ハ高浪激起シ入港甚タ危険ナリ雨後出水ノ際ハ殊ニ然リトス
 銚子町ハ河口南岸ニアリ本銚子ト合シテ人口二萬九千餘、主ニ漁業ニ從事ス郡役所、警察署、郵便電信局及ヒ無線電信局等アリ○東京トハ日々河航汽船ノ交通アリ
 銚子町ニ測候所及ヒ暴風標アリ

銚子港高燈

暴風標ノ東方ニ設ク○白塗木造杆○不動白光燈○明弧ハ七度ヨリ二一度ニ至ル間○燈高々潮面上四十二呎○光達二湮

銚子港低燈

號二六第圖海

千人塚上ニ設ク○白塗木造杆○不動燈○明弧ハ六七度ヨリ二八〇度ニ至ル間○
燈高々潮面上三十八呎(但下部ノ燈連火ハ三十一呎)○光達白光二湮、紅光一湮半○
河口平穩ナルトキハ白光燈一箇、小波アルトキハ紅光燈一箇、波浪高キトキハ紅白
光二燈ヲ連掲ス

岩礁

河口ノ南側ニハ三ノ岩、二ノ岩及ヒ一ノ岩ト稱スル高七呎乃至十七呎ノ黒色列岩アリテ
河口ヲ横切り北方へ約二鏈半擴延ス而シテ其ノ最外岩ナル一ノ岩ノ三三三度一考
鏈ノ處ニ鹿島根ト稱スル暗岩アリ岩上時ニ破浪ス○河口ノ北濱ハ卑低ニシテ其
ヨリ沙嘴伸出シテ黒色列岩ヲ距ル約三鏈ノ處ニ達ス

針路法

銚子港ニ入進セントスル船舶ハ一ノ岩ニ近寄りタルトキ前記二燈ヲ一線一七九度
一〇分ニ望ミテ進行セハ該岩西側ノ暗礁ヲ避ケ得ヘシ然レトモ港口ニハ鹿島根、
沖明神等ノ暗礁散在セルアリ出入困難ナリ而カモ好目標ノ針路ヲ定ムルニ足ル
モノナキカ故ニ入港セント欲スルモノハ水先人ヲ雇フヲ要ス○水先人詰所ハ銚
子町ニアリ

號二六第號七五第圖海

錨地

河口内東京通汽船宿ノ附近水深三尋ノ處ヲ好錨地トス但シ潮流強キカ故ニ風潮
相伴フ時ハ往々走錨スルノ虞アルヲ以テ雙錨泊スルヲ宜シトス

供給品

食品及ヒ日用品ハ大抵辨セラレサルモノナシト雖モ野菜類ハ乏シキカ如シ○淡
水ハ良質ナラス○醬油ノ醸造盛ナリ

潮

銚子港ニ於テハ朔望高潮五時六分○大潮昇五^三呎、小潮昇三呎半、小潮差一呎

氣象

銚子測候所觀測ノ最近五ヶ年ノ平均ヲ示セハ左ノ如シ

號二六第圖海

月次	平均氣壓	氣溫		湿度		降水量		天氣日數		風		霜		季節		備考										
		平均	最高	平均	最小	總量	最大	快晴	曇	降水	霧	最方多向	平均風力	暴日風數	平均初霜		最早終霜	年	月	日						
一月	30.02	42.1	48.7	35.2	70	62	3.64	1.43	7	10	14	1	14	1	1	15	13	11	19	1	19	四五	霜雪季節ノ寒風ハ大正三年曆ニ依ル			
二月	29.94	40.1	46.8	33.4	63	54	3.35	2.03	7	8	10	1	10	1	1	13	11	11	11	1	11	三	本表ノ寒風ハ大正三年曆ニ依ル			
三月	29.99	45.3	51.4	39.2	72	65	6.76	3.19	4	15	17	2	17	2	2	19	15	3	3	28	1	28	二	本表ノ寒風ハ大正三年曆ニ依ル		
四月	29.99	54.9	60.4	48.9	78	70	4.94	2.16	4	13	14	2	14	2	2	15	14	3	3	4	5	4	一	本表ノ寒風ハ大正三年曆ニ依ル		
五月	29.89	61.2	66.4	55.9	82	74	4.71	2.25	3	14	13	4	13	4	4	14	13	3	3	4	5	4	一	本表ノ寒風ハ大正三年曆ニ依ル		
六月	29.81	66.2	70.9	62.1	88	80	6.85	3.43	1	18	17	3	17	3	3	11	11	1	11	11	6	30	一	本表ノ寒風ハ大正三年曆ニ依ル		
七月	29.82	71.8	76.5	68.2	90	84	5.94	4.09	2	16	14	8	14	3	3	10	10	3	3	11	6	30	一	本表ノ寒風ハ大正三年曆ニ依ル		
八月	29.81	76.1	80.6	72.3	88	82	6.79	3.88	3	10	14	4	14	3	3	10	10	3	3	11	6	30	一	本表ノ寒風ハ大正三年曆ニ依ル		
九月	29.92	70.5	74.5	66.7	84	79	8.90	2.78	1	16	17	1	17	1	1	15	15	3	3	11	6	30	一	本表ノ寒風ハ大正三年曆ニ依ル		
十月	30.02	63.1	67.8	58.1	78	72	9.08	3.11	3	14	16	1	16	1	1	17	17	3	3	11	6	30	一	本表ノ寒風ハ大正三年曆ニ依ル		
十一月	30.04	54.5	60.6	47.8	72	63	4.33	1.83	6	9	14	1	14	3	3	14	14	3	3	11	6	30	一	本表ノ寒風ハ大正三年曆ニ依ル		
十二月	29.99	44.8	52.5	36.9	66	55	2.12	1.50	10	4	8	0	8	2	2	11	11	2	2	11	6	30	一	本表ノ寒風ハ大正三年曆ニ依ル		
全年																										

海圖第六二號

尙ホ左ニ測候所員ノ實驗上ニ基ク天候豫知法ヲ參考ノ爲メ掲ク

一 晴雨計ノ上昇スルト同時ニ風向時計ト同方向ニ右旋スレハ天候平穩ナリ之ニ反シ左旋スレハ天候不良ナリ

一 強風來ラントスルトキハ海上遙カニ吹ユルカ如キ一種ノ鳴動ヲナス風ハ其ノ方向ヨリ吹來ルヘシ

一 北風ノ南風ニ若クハ南風ノ北風ニ急變セントスルトキハ霧起ル

霧

銚子測候所ニ於テ明治二十年ヨリ同三十五年ニ至ル十六年間觀測ノ結果ハ左ノ如シ

月次	薄霧	霧	濃霧	降雨ノ伴フモ	合計
一月	二	五	六	六	一九
二月	〇	四	一	一	六
三月	四	一八	六	六	三四
四月	九	三三	三	二六	九六
五月	三	二七	二四	一五	六六
六月	六	五四	六九	四三	一七三
七月	一五	六一	九三	三七	一九五
八月	一九	四八	九七	一八	一八三
九月	一三	一七	三三	一四	七六
十月	四	一四	二二	七	三七
十一月	一四	一五	一五	八	五七
十二月	一	二	九	八	五三
全年	八九	三〇六	三九四	一七九	九六八
春	一五	七七	六二	四七	二〇一
夏	四〇	一六三	二五八	八八	五四九
秋	三三	四六	五九	二九	一六五
冬	三	二〇	一六	一五	五四

海圖第七五號第六二號

犬吠埼沖ノ諸疑存礁

犬吠埼ヨリ北東方及ヒ東北東方約七十哩乃至百十哩ノ處ニ存在ストノ報告ヲ得タル三箇ノ疑存礁アリ

- (一) 犬吠埼ノ約北東八十六哩即チ約北緯三六度四八分東經一四二度三分ニ位シ形鯨背ニ似テ水面下ニ没シ怒濤アル時ノ外ハ破浪セス明治二十七年告示第六三七號
- (二) 北緯三六度二〇分東經一四二度一〇分ニ位スル水深五呎岩明治三十五年告示第一三三號
- (三) 北緯三六度四〇分東經一四二度四〇分ニ位スル高約五呎周圍二哩ノ水上岩明治三十五年告示第一三三號

元來此ノ海區ニ於テハ屢々右ノ如キ内外ノ危險報告アリ既ニ明治二十一年中加拿大太平洋汽船會社所屬汽船 *Abyssinia* 號ノ如キハ北緯三六度三九分東經一四二度二七分ノ地ニ於テ一岩ヲ發見セシ旨ヲ報告セシニヨリ之ヲアピシニア岩ト稱シ海圖ニ掲ケシモ其ノ後内外諸軍艦搜索ノ結果露岩トシテハ全ク存在セストノ報告ヲ得該岩ハ海圖ヨリ之ヲ除却セシニ其ノ後復々前記ノ如キ岩礁發見ノ報告アリ是等ノ報告ハ何レモ甚タ疑ハシキモノナルモ若シ是等岩礁ニシテ存在センカ固ヨリ其ノ位置ニ十哩内外ノ差異アルヘク危險ノ甚シキモノナルカ故ニ此ノ海區ヲ航スルモノハ適當ノ注意ヲ爲サンコトヲ要ス

海岸

犬吠埼ヨリ北方那珂港ニ至ル四十哩間ノ海岸ハ殆ト直條ナル遠淺ノ沙濱ニシテ

號二六第圖海

磯浪常ニ激亂シテ近寄ルヲ得ス而シテ其ノ海面ヲ邦俗鹿島灘ト稱ス○此ノ一帯海岸ノ背後ハ樹木ニ蔽ハレタル岡阜連續シテ稍々顯著ナルハ唯銚子港ノ北方約十一哩ニアル圓形ノ辨天森及ヒ該沙濱ノ最北端ナル袖浦ノ磯濱町東端ニアル大洗ノ森アルノミ

磯濱港燈臺

東防波堤端ニ設ク○アセチリン瓦斯明暗白光燈明四秒 暗二秒○明弧全度○燈高々潮面上四十呎○光達十一哩半

那珂港

海圖第四七號

此ノ港ハ犬吠埼ト鹽屋埼トノ約中間ニ位シ筑波山ノ女體山(高二八八五呎)ヲ二五一度一四分約二十四哩半ニ望ムノ處ニアリ○此ノ港ハ那珂川口ニシテ河口ノ沙洲常ニ其ノ位置及ヒ廣狹ヲ變シ且絶エス激浪起リ小舟ト雖モ出入自由ナラス○河口水深八呎港内七呎乃至四十呎○河口ノ北岸ニ港町南岸ニ祝町アリ人口約一萬三千四百水戸市トハ約六哩ヲ隔テ河汽船ノ往復日ニ五回アリ此ノ沿岸ニ於テハ銚子ニ次キテ繁昌ノ地ナリ○魚類野菜及ヒ薪炭ヲ辨シ得ヘシ但シ其ノ價廉ナラス

號二六第圖海

潮

那珂港ニ於テハ朔望高潮四時四十三分○大潮昇五呎半、小潮昇三^三呎、小潮差一呎
湊町ノ北方平磯町ニ暴風標アリ

海岸

那珂港ヨリ北々東方鹽屋崎ニ至ル四十四哩半間ノ海岸ハ殆ト屈曲ナク會瀨平瀨^{アツセ、ヒラカダ}
小名濱^{オナナハマ}中之作等^{サカ}ノ泊地アレトモ孰レモ適良ナル錨地ト稱スルニ足ラス
此ノ一帶ノ海岸中那珂港ヨリ田樂鼻ニ至ル十一哩間ハ卑低ナル沙濱ニシテ小丘
ノ起伏ナキモ其ヨリ北方ハ山脈綿亘シ距岸約二哩以内ニハ岩礁散布スルヲ以テ
近寄り難シ而シテ主ナル山峯ニハ上天神山^{ウツランジン}（高七八一呎）真弓山^{マユミヤ}（高一〇四七呎）神峯^{カミミネ}
山（高一、九六〇呎）佛具山（高二、一〇四呎）湯岳（高一、九五四呎）等アリ

磯埼

那珂港ヨリ二九度三分距離三哩三鏈ニアリ松樹蒼生セル低沙角ニシテ埼頭附近
岩礁圍繞ス○此ノ埼ノ内方前濱村附近ニ暴風標アリ

會瀨泊地

海圖第四七號

號二六第圖海

田樂鼻ヨリ一七度四二分距離四哩半ニアリ此ノ泊地ハ七夕^{タナバタ}磯等ノ露岩ニ依リテ
稍々波浪ヲ防クト雖モ其ノ附近暗礁多キヲ以テ荒天ノ時ハ波浪激亂シ且錨搔キ惡
シクシテ唯小船ヲ假泊シ得ルノミ
泊地前面ノ沙濱ニ沿フテ會瀨村アリ人口千五百漁業ニ從事シ多少ノ魚鳥類ヲ辨
スルモ野菜ニ乏シ
會瀨村ノ北方初岬ニ暴風標アリ

潮

朔望高潮四時四十三分○大潮昇五呎半、小潮昇三^三呎、小潮差一呎

川尻埼

磯埼ノ一二度四分距離十七哩餘ニアリ高約六十五呎ノ臺形角ニシテ角上ニ二、三
ノ松樹アリ海面ニ垂下ス○川尻ニ暴風標アリ

大津鼻

川尻埼ノ二三度一九分距離約十一哩ニアリ鼻上ニ一松樹アリテ海面ニ垂下セル
ヲ以テ其ノ形狀川尻埼ト酷似ス高一二八呎○此ノ鼻ノ西方七鏈ノ臺地ニ一大松
團アリテ唐歸松ト稱シ遠望顯著ナリ○大津村附近ニ暴風標アリ

號二六第圖海

平瀉泊地 ヒラカダ 海圖第六二號分圖

大津鼻ノ三四三度五七分距離一湊六鏈初鳥山鼻ト鷹取鼻トノ間ニアル彎入約一
鏈半ノ一狹灣ナリ○此ノ灣ハ北東ニ向ヒ灣外ニハ達摩、梶掛、笠磯、龜磯、立石等ノ暗
岩一四一度二四分ヨリ三二一度二四分ノ方向ニ點布シ東風強キ時ハ海浪是等岩
礁ヲ越エテ灣内ニ滾入シ灣内ニモ中磯等ノ露岩アリテ灣幅ヲ縮ム故ニ此ノ灣ハ
出入困難ナルノミナラス小形ノ汽艇ト雖モ三隻以上碇泊スルコト難シ
灣首ニ平瀉町アリ人口約二千、魚類、雞、野菜ヲ辨シ得ヘシ○此ノ地ニ暴風標アリ
平瀉町ノ内方十湊ニ花園山ハナヅミアリ高二、八九四呎
潮

平瀉ニ於テハ朔望高潮四時四十三分○大潮昇五呎半、小潮昇三、三呎、小潮差一呎

小名濱泊地 オナハマ 海圖第六二號分圖

小濱鼻ト三崎トノ間ニ於テ南方ニ面セル一小灣ナリ○三崎附近ノ海岸ハ嶮崖ニ
シテ黄色ヲ呈シ遠望顯著ナリ灣首該崎ヨリ劔崎ニ至ル間ハ一帶ノ沙濱ニシテ劔
崎ヨリ小濱鼻ニ至ル間ハ白色ノ嶮崖ナリ○此ノ灣ハ磐城唯一ノ產物タル石炭ヲ
輸出スル爲メニ汽船及ヒ帆船常ニ出入スルモ偏南風ニハ忽チ波浪ヲ起シ近寄り

號二六第圖海

難シ

灣首ニ小名濱町アリ人口約六千三百、町役場、郵便電信局等アリ○此ノ町ヨリ湯本
迄馬車鐵道ヲ敷キ磐城炭山ヨリノ石炭ヲ輸出ス最近調査ノ輸出高ハ年額約四十
七萬噸ナリ○暴風標アリ

暗礁

灣内東側ニ土俗傘磯ト稱スル暗礁アリ三崎南端ヨリ二八六度九分約六鏈ニ位シ
礁上水深二尋、灣内東側ニ近ク泊セントスル船舶ノ之カタメ損傷ヲ受ケタルモノ
少カラスト云フ○タツチマ礁ハ三崎南端ヨリ二七八度九分約一湊三鏈ニ位シ礁上
水深二尋半○ツリクワイ磯ハ小濱鼻ヨリ八九度九分距離一湊六鏈ニアリ礁上水
深四、五尋、南西方ヨリ來ルモノハ宜シク注意スヘシ

手離島

小濱鼻ヨリ六〇度九分距離五鏈ニアル禿頭ノ離島ニシテ高一、四呎、南方ヨリハ
望見シ難シ

供給品

小名濱ニ於テ多少ノ雞卵、家禽、魚類、米穀及ヒ薪炭ヲ辨シ得ヘク淡水ハ幾分ノ鹽分

號二六第圖海

ヲ含ミ良水トハ言ヒ難キモ湧出多量ナリ

天候

春季ハ南東方ノ風多クシテ概ネ晴天ナリ夏季ハ偏南風吹キ晴天多ク秋季及ヒ冬季ハ北西方ノ風多ク又ハ曇勝チナリ

潮

小名濱泊地ニ於テハ朔望高潮四時四十三分〇大潮昇五 $\frac{3}{4}$ 呎小潮昇三呎半小潮差一呎

潮流ノ勢力ハ微弱ナリ

三崎

小名濱泊地ノ東角ニシテ大津鼻ヨリ四〇度一二分距離八 $\frac{1}{2}$ 哩五 $\frac{1}{2}$ 鐘ニアル臺形ノ地角ナリ崎頭斷崖ニシテ松樹散生シ其ノ最高ノ地點一五〇呎ナリ

中之作泊地

海圖第四七號

三崎ヨリ四〇度一二分距離二 $\frac{1}{2}$ 哩ニアリ沿岸屈曲ナク其ノ前面ニハ露岩散在シ其ノ間ニ幅僅カニ半鐘ニ過キサレ泊地ヲ成ス然レトモ高潮ノ時ハ全ク波浪ヲ防ク

號二六第圖海

能ハサルヲ以テ風波荒キ時ハ碇泊スルコト能ハス中之作村ハ人口約五百ニ過キサレ小漁村ニシテ村役場及ヒ郵便局アリ僅カニ魚類及ヒ雞ヲ辨シ得ヘシ

鹽屋崎

犬吠崎ト石之卷灣トノ約中央ニ於テ最モ多ク斗出セル角(高一七九呎)ニシテ其ヨリ一一九度二分ニ向ヒ危險ノ岩礁約一 $\frac{1}{2}$ 哩半伸出ス故ニ船舶ハ此ノ崎ノ二 $\frac{1}{2}$ 哩以內ニ近ツクヘカラス〇此ノ崎ノ二八二度九 $\frac{1}{2}$ 哩餘ニ湯嶽アリ高一九五呎圓形ニシテ遠望稍顯著ナリ

ユズエ根一名明神根

三箇ノ洗岩ヨリ成リ其ノ周圍ノ水深五 $\frac{3}{4}$ 尋乃至十尋ナリ而シテ其ノ最南礁ヨリ鹽屋崎ハ二七六度三二分七 $\frac{1}{2}$ 鐘ニ鞍掛崎鹽屋崎ノ二〇六度一 $\frac{1}{2}$ ハ二二〇度一七分一 $\frac{1}{2}$ 哩七 $\frac{1}{2}$ 鐘ニ當ル

明治十五年沖繩丸ハ其ノ最南礁ニ觸レテ破壊シ九重丸ハ其ノ中間ノ礁ニ觸レテ沈没セリ又明治六年米船「エリエル」ハ其ノ最北礁ニ觸レテ沈没セリ

三崎出シ根

號二六第圖海

コズエ根最南礁ヨリ二三七度九分ニアル水深四分三尋礁ニシテ是ヨリ鹽屋埼ハ二八七度四七分五釐鏈ニ鹽掛埼ハ二二八度二三分一湮六鏈ニ當ル

淺深根

コズエ根ノ南東方ニアリ礁上水深二名尋ニシテ是ヨリ鹽屋埼ハ二九三度二四分一湮二名鏈ニ鞍掛埼ハ二四五度三六分距離一湮九鏈ニ當ル

鹽屋埼燈臺

埼上ニ設ク○黑白横線塗圓形煉瓦造塔○閃白光燈ニシテ毎二十秒ニ一閃光ヲ發ス○燈高々潮面上二六〇呎○光達二十三湮○明弧ハ一七五度ヨリ三四度ニ至ル間

海岸

鹽屋埼ヨリ北方鵜ノ埼ニ至ル五十餘湮間ノ海岸ハ殆ト直條ニシテ沙濱ト岩濱ト相互錯綜シ距濱一湮以內ハ岩礁處々ニ點在ス而シテ海岸ヨリ内方二湮乃至三湮ノ間ハ高百五十呎乃至五百呎ノ臺形地ニシテ其ノ背後ハ高山脈連亘ス○鵜ノ埼ヨリ海岸左折シテ稍西方ニ走リ次イテ北折シテ花淵埼ニ至ル三十湮間ハ一帯ノ濱ニシテ其ノ内方ハ平地遠ク仙臺ニ連ナリ海岸附近ハ低地及ヒ沼澤多ク其ノ背後ハ

號二六第圖海

四百呎乃至千四百呎ノ山脈綿亘ス而シテ阿武隈川名取川及ヒ七北田川ノ三河アリテ海ニ注クモ皆河口淺クシテ漁舟ト雖モ唯機ヲ見テ僅カニ出入スルヲ得ルノミ

堆

鹽屋埼ノ北方約三十二湮半ニ在ル海老澤浦ヨリ東方約六名湮ニ一岩堆アリ堆上水深八尋ニシテ周圍水深十一尋乃至二十尋ナリ

氣象

夏季南東、東、北東ノ風ハ多ク雨ヲ呼ビ南風ハ好天氣多ク且強吹スルコト少シ西風ハ雨晴ル、後一時強吹スルコトアルモ暫時ニシテ風向ヲ變ス○冬季北西風ニハ雪多ク北東又ハ東ニ變スレハ雨多シ○五、六、七、八月頃ハ屢濃霧襲來シ梅雨季節ニハ殊ニ甚タシ○尙ホ第二四九頁ニ掲ケタル石之卷灣氣象表ヲ見ヨ

鵜ノ埼

南方松川浦ニ沿ヒ北側原釜灣ニ臨メル頸地ノ東端ニシテ赤土ノ斷崖ヲ成シ松林繁茂ス○此ノ埼ノ一〇八度一湮ニ中根ト稱スル暗礁アリ礁上水深一名尋周圍水深一名尋乃至四尋半

號二六第圖海

原釜灣

鵜崎ノ北西方ニアリ灣内水深三尋乃至六尋沙底ニシテ此ノ沿岸唯一ノ小船泊地ナリ然レトモ單ニ鵜崎ヲ以テ僅カニ南方ヨリノ風浪ヲ防キ得ルノミナルヲ以テ好泊地トハ稱シ難シ○舊軍艦警城ハ此ノ沿岸測量中屢、此ニ假泊セリ

原釜村ハ灣首ニアリ人口千二百、多量ノ魚類及ヒ少許ノ野菜ヲ辨シ得ヘシ但シ飲料水ハ不良ナリ○村ノ東方ニ暴風標アリ

鹿崎

鵜崎ノ北方約二十八湮半、七北田川口ヨリ北東方約三湮ニアリテ沙濱ノ盡頭ナリ崎ノ附近ニ小岩アリ高二十一呎其ノ頂ニ一矮松アリ○鹿崎ヨリ地勢稍、高起シ處々ニ嶮崖アリ○此ノ崎ノ内側ニ松濱村アリ人口約千、魚類及ヒ少許ノ野菜ヲ辨シ得ヘシ

御殿崎

鹿崎ヨリ六二度一三分距離六鏈ニアリ又其ノ北方四鏈ニアル^{ニラキ}斐森山(高一八七呎)ノ單松ハ遠望顯著ナリ○此ノ崎ト鹿崎トノ間ハ淺水南方へ約五鏈ノ處マテ擴延シ一尋ヨリ淺キ礁頭處々ニ點在ス

大島根

御殿崎ヨリ一〇度二分ニ擴延セル礁脈ノ最外端ニシテ崎ヲ距ル約八鏈ニアリ○此ノ岩ハ大低潮ニ干出スルコト四呎ニシテ其ノ附近ニハ低潮洗岩亂點ス

實崎

御殿崎ノ五六度三五分距離一湮二鏈ニアリ崎上ノ山ヲ御殿山ト曰フ高二〇五呎其ノ頂ニ顯著ナル單松アリ○此ノ崎ヨリ一六〇度三九分距離三鏈半ニ粟根^{アヲネ}アリ崎上水深半尋周圍二^ニ尋乃至四^ニ尋

油子根及鯛根

油子根ハ大島根ノ東方ニアリテ沖油子根及ヒ地油子根ノ二箇ニ分ル○沖油子根ハ實崎ヨリ一五五度二分一湮ニアリ礁上水深一尋ニシテ其ヨリ礁脈東方へ三鏈延長シ其ノ端ニ一^ニ尋ノ礁頭アリ○地油子根ハ沖油子根ノ内方ニアリテ互ニ約一鏈ヲ隔テ、東西三鏈ノ間ニ並列セル三箇ノ礁頭ヨリ成リ其ノ最少水深ハ一尋ナリ

鯛根ハ沖油子根ノ東端ヨリ北東方ニ於テ實崎ヨリ一〇七度一三分距離一湮ニアリ○此ノ暗礁ハ二礁ヨリ成リ礁上最少水深一^ニ尋○鯛根ヨリ北方ニ向ヒ約一湮

五鏈ノ間ハ八丁根、寄合根、赤肌根、高島根等ノ險礁擴延シ石濱錨地ノ南界ヲ成ス

花淵埼

松島灣口ノ南角ニシテ白色ノ斷崖ヨリ成リ埼上稚松茂生シ遠望黑色ヲ呈シ顯著ナリ○此ノ埼ヨリ海岸ハ三三二度一三分ニ走ルコト一湮ニシテサジリノ鼻ニ至リ次イテ三〇四度九分ニ走ルコト八鏈半ニシテ代ヶ埼ニ至リテ該埼ト馬放島トノ間ニ代ヶ埼水道ヲ成ス(第二四二頁ヲ看ヨ)

松島灣

海圖第六二號分圖

此ノ灣ハ花淵埼ト宮戸島ノ南東端ナル萱埼ト東西相對シテ灣口ヲ成シ灣内ニハ松樹ヲ以テ蔽ハレタル數多ノ島嶼點布シ容易ニ該灣ヲ識別シ得ヘカラシム○灣内ハ極メテ淺ク唯桂島ト野々島トノ間ナル石濱水道ト舟入島西側ノ石濱錨地トヲ除クノ外ハ灣内ノ水深概ネ一尋乃至一尋半ニシテ僅ニ小船ヲ通スルノミ且灣口附近ハ暗礁露岩碁布シ船舶ノ出入ヲシテ甚タ危險ナラシム
此ノ灣ノ近傍ハ一帯ノ平地ニシテ目標ニ乏シト雖モ其ノ北方ニアル富山(四三四呎、圓錐形ニシテ其ノ頂ニ巨松アリ)宮戸島ノ大鷹森、寒風澤島ノ南角荒埼及ヒ代ヶ埼ノハチヤ森等ハ稍顯著ナル目標ナリ

號二七第號二六第號四五第號四六第圖海

灣内ニ碁布セル島嶼ヲ總稱シテ松島諸島ト稱ス所謂日本三景ノ一ナリ今該諸島中ノ主ナルモノヲ舉クレハ即チ左ノ如シ

宮戸島

松島灣ノ最東ニ位シ松島諸島中ノ最大島ニシテ南北二湮東西約一湮半○此ノ島ハ形狀極メテ不規則ニシテ西側ハ幅僅ニ半鏈ノ鰐ヶ口水道ヲ隔テ、寒風澤島ト相對シ東側ハ石之卷灣ノ西界ヲ成シ北ハ潜ヶ浦水道カッギ野蒜ヨリ松島ニ通スル水道ニシテ大ニ淺水トナリ小舟ヲ得スアヲ隔テ、陸岸ト接ス○島ノ中央ニ大鷹森山アリ高約三五四呎ノ圓錐形山ニシテ遠望稍顯著ナリ○島ノ南西角ナルメカル埼ト南東端ナル萱埼トノ間ノ南岸ハ卑低ノ陡崖ニシテ其ノ前面附近ニ端島、木之島、唐戸島、中島及ヒ其ノ他數小島アリ

寒風澤島

鰐ヶ口水道ヲ隔テ、宮戸島ノ西方ニ位ス○此ノ島ハ宮戸島ニ次クノ大島ニシテ東西七鏈南北一湮半アリ○島ノ南角荒埼ハ白色ノ嶮崖ニシテ埼上ニ一小丘アリ大平戸山ト曰フ高一二〇呎、巨松二株アリ遠望顯著ナリ

野々島

號二七第號二六第號四五第號四六第圖海

寒風澤島ノ北西方ニ位セル三角形島ニシテ其ノ間ニ寒風澤水道アリ此ノ水道ハ狭ク且淺クシテ僅カニ小舟ノ通航ニ適ス○野々島ノ南角毛無崎ノ南東方附近ニ直立セル奇形ノ一小嶼アリカゲダ島ト曰フ高一三一呎以テ目標トスヘシ

桂島

東西ノ長約一哩二鏈ノ狹長島ニシテ島勢西方ハ低ク東方ハ高ク其ノ最高頂ヲ津森山ト稱ス高二五一呎松樹茂生シ好目標ナリ○此ノ島ノ南東端ヲ石濱埼ト稱シ其ノ附近ニ一岩嶼アリ高三十六呎ニシテ其ノ頂ニ二、三ノ稚松アリ
桂島東側ノ石濱村ハ松島諸島中第一ノ村落ニシテ多少ノ魚類及ヒ野菜ヲ得ヘク殊ニ水ハ良質ニシテ飲料ニ適ス

舟入島

桂島ノ一二九度四三分距離五鏈ニアリ形分銅ノ如ク其ノ南端ハ高一〇一呎ニシテ松樹茂生ス○此ノ島ヨリ一五二度一三分距離二鏈ニカルガイ島(六十五呎)アリ礁脈南西方ニ向ヒ約二鏈擴延シ其ノ外端ニ東ミトノ及ヒ西ミトノト稱スル干出五呎ノ二岩アリ

水島

號二七第號二六第號四五第號四六第圖海

石濱埼ヨリ二三〇度五八分距離五鏈ニアル小嶼ニシテ雜木ヲ生シ南側ニ一露岩アリ垂水ト稱シ高十二呎又其ノ東方一鏈ニアル干出二呎岩ヲ小太郎根ト稱ス

石濱錨地

海圖第六四號

舟入島ノ西側ニアリ水深四尋乃至五尋ニシテ東方ハ舟入島及ヒカルガイ島ノ礁脈ニヨリ南方ハ花淵埼ヨリ北東方へ擴延セル礁脈ニヨリテ激浪ヲ防クカ故ニ喫水二十呎内外ノ船舶ノ假泊ニ適ス○此ノ錨地ヨリ實埼ハ二一九度四三分ニ代々埼ハ二七五度五八分ニ當ル

石濱水道

桂島ト野々島トノ間ニアリ松島灣諸水道中ノ最深水道ニシテ六尋乃至七尋ノ水深アレトモ幅狹隘ニシテ僅ニ一鏈半ニ過キサルヲ以テ大船ハ到底入ルコト能ハス且其ノ入口附近ニハ松島出及ヒ底根、水根等ノ暗礁碁布シテ出入甚タ危険ナリ

石濱針路法

東方ヨリ石濱錨地ニ入ラントセハハチヤ森ヲ二八八度三七分ニ望ミテ其ノ方向ニ進行スヘシ而シテ富山ヲ寒風澤島須賀鼻ト一線三四九度四三分ニ見ルノ地ニ到ラハ右轉シテ水島ノ北端ト桂島ノ南西端トヲ一線ニ視テカルガイ島礁脈ト高

號二七第號二六第號四五第圖海

根島トノ中央ヲ航過シ便宜碇泊スヘシ
南方ヨリ來ルモノハ富山ト須賀鼻トヲ一線三四九度四三分ニ望ミテ進行シ水島
ノ北端ト桂島ノ南西端トヲ一線ニ視ルノ地ニ到ラハ同方向ニ針路ヲ轉シテ前記
針路法ニ從ヒ碇地ニ達スヘシ
潮

石濱碇地ニ於テハ朔望高潮四時三十分○大潮昇六呎、小潮昇三 $\frac{1}{2}$ 呎、小潮差一 $\frac{1}{2}$ 呎

松島灣附近諸險

海圖第六四號

灣口附近ハ險礁碁布羅列シ枚舉ニ遑アラヌ左ニ其ノ主ナル離險ノミヲ掲ク

大根

松島灣附近ノ最外險ニシテ寒風澤島小平戸山ノ松團ト富山頂トノ一線三四六度
一七分中ニテ荒埼ヲ距ル三湮八鏈ニアリ○此ノ礁ハ礁上水深半尋乃至三尋周圍
約六尋乃至七尋ニシテ常ニ破浪ス○此ノ礁ハ十尋界線外ニ孤立セルヲ以テ松島
灣ニ航進スル時ノミニ限ラス此ノ近海ヲ航スル時ニモ亦極メテ危險ナリ

中根、沖ノ高根及地ノ高根

此ノ三礁ハ大根ニ亞クノ危險ニシテ中根ハ大根ノ北方一湮五鏈ニアリ礁上水深
一尋半○沖ノ高根ハ中根ノ南方一鏈半ニアリ礁上最少水深二 $\frac{1}{2}$ 尋、地ノ高根ハ中根ノ
二九〇度二分距離二 $\frac{1}{2}$ 鏈ニアリ東西ノ長一 $\frac{1}{2}$ 鏈ニシテ礁上水深一尋半

高島掛及鹽吹根

高島掛ハ中根ノ二九八度二分距離一湮三分一鏈ニアリ礁上水深四尋半周圍五
尋半乃至八尋○此ノ礁ノ三三二度一三分距離三 $\frac{1}{2}$ 鏈ニ鹽吹根アリ礁上水深四尋
半○此ノ二礁ハ船舶ノ通路附近ニ横ハルヲ以テ甚タ危險ナリ

前島根及高根島

前島根ハ鹽吹根ノ三一二度三分約五鏈ニアリテ礁上最少水深二尋周圍五尋乃至六尋○高島根ハ前島根ノ三一一度七分約三鏈ニアリ花淵埼ヨリ北東方ニ擴延
セル礁脈ノ最外端ニシテ低潮ニ洗フ○此ノ二礁トカルガイ島礁脈(第二三八頁ヲ
見ヨ)トノ間ハ幅僅カニ四鏈ニシテ石濱碇地ノ咽喉タリ

鹽竈港

海圖第六四號

松島灣ノ南西隅ニアリ港内水淺ク唯其ノ中央ニ小船ノ通航シ得ヘキ狹窄ナル一
條ノ濤アルノミニシテ港首ノ鹽竈町ヲ距ル一湮ノ處マテ達ス○此ノ濤ハ鹽竈濤

ト稱シ水深一尋乃至二尋底質沼泥ニシテ錨搔キ惡シ而シテ此ノ濤ニ通スル水道ハ代々埼水道ト稱シ代々埼ト馬放島トノ間ニアリ其ノ幅窄ク水深一尋乃至二尋半ニシテ小船ノ外通航スルコト能ハス
鹽竈町ハ港首ニアリ人口七千七百餘其ノ住民ノ主ナル職業ハ商業ニシテ多クハ海產物業ニ從事シ町役場郵便電信局及ヒ銀行支店等アリ
鹽竈町ニ暴風標アリ

交通

鹽竈ト石之卷及ヒ萩之濱ニ日々小蒸氣船ノ定期航アリ又橫濱函館通ヒノ日本郵船會社汽船モ時々此ニ寄港ス而シテ鐵道ハ此ノ地ヨリ岩切ニ至ル四哩七ノ支線アリテ東北本線ニ通ス其ノ他近村ニ馬車ノ交通頻繁ナリ
供給品

糧食品及ヒ日用品ハ殆ト得ラレサルモノナシ○淡水ハ良質ナリト雖モ多量ニ得難ク且運搬不便ナリ

石之卷灣

此ノ灣ハ遠島半島ヲ東側トシ松島諸島中ノ宮戸島ヲ西側トシ東西十二哩彎入約

八哩ノ大灣ナリ灣内港灣錨地多シ即チ野蒜本網折之濱桃浦萩之濱大原灣鮎川灣等トス

灣ノ西岸ハ宮戸島ノ東岸ニシテ其ノ岸線屈曲複雜シ多クハ峻崖ヲ成シ附近ニハ小嶼岩礁點布ス即チ左ノ如シ

端島

宮戸島ノ南東端タル萱埼ヨリ一五二度四鏈ニアリ高一二七呎ノ平低島ニシテ其ノ北西側ヲ除クノ外ハ峻崖ヲ成シ西部ハ稚松繁茂シ西端ニ疎ナル一團ノ松樹アリ○端島ト萱埼トノ約中央ニ中根ト稱スル干出五呎岩アリ○端島ノ東方及ヒ南方ニ接シテシウリ根及ヒヨ根アリシウリ根ハ干出四呎ニシテヨ根ハ水深四分三尋礁ナリ

大根島及小根島

大根島ハ高十七呎ノ小岩ニシテ端島頂ヨリ二五三度二五分距離二鏈半ニアリ○小根島ハ高二十七呎ノ尖岩ニシテ大根島ヨリ三〇九度四〇分約一鏈半ニアリ○水深不規則ナル礁脈此ノ二島ヲ包圍シテ殆ト端島礁脈ニ連續ス

高島及天井島

海圖第五六號

高島ハ端島頂ノ三四四度四九分距離ニ湮弱ニアリ奇形ノ眞立岩(高七十七呎)ニシテ頂ニ松樹疎生ス○此ノ岩ヨリ二九八度二五分へ約一鏈半、一四〇度五五分へ約二鏈半礁脈擴延シ脈中ニ七個ノ露岩殆ト一線ニ連ナル○天井島ハ高島ノ西方二鏈ニアル狹長島(高七十七呎)ニシテ松樹茂生ス

諸暗礁 海圖第五六號

宮戸島ノ東岸約半湮以内ハ小島及ヒ岩礁散布シ岬角凹凸甚タシク間、小灣ヲ形成スルモ出入困難ナリ而シテ沖根、グントク根、鎧根等ハ尤モ危険ナリ

鮫浦及疊石浦 海圖第五六號

鮫浦ハ高島ノ内方ニアリ其ノ北隣ノ疊石浦ニ劣ルト雖モ亦能ク小艇ヲ泊スルニ足ル

疊石浦ハ鮫浦ノ北隣、疊石鼻ノ南側ニアル一小浦ナリ箕輪島及ヒ大屋倉島其ノ東面ヲ障屏シ此ノ地方ノ最モ大患トスル南東ノ風浪ヲ遮キリ其ノ水深半尋乃至三尋ナルヲ以テ水雷艇及ヒ小帆船等ニハ安全ノ避泊地ナリ

野蒜灣 海圖第五六號

此ノ灣ハ宮戸島ノ北東方ニ於テ鎧根ト鳴瀬川口トノ一線以内ニアリ中央ノ水深四尋乃至五尋沙泥ニシテ錨搔キ善ク且南東ノ諸風ヲ除ク外ハ各方ノ風浪ヲ防ク殊ニ鎧根ト鰯山トノ一線以内ハ南東風ノ時ト雖モ稍、波浪ノ滾入ヲ防キ外部ニ比スレハ幾分カ安全ナリ然レトモ南方ノ強風ニ遭ヘハ乍チ激浪奔來シ動モスレハ小艇ノ通行ヲ絶ツニ至ル故ニ該方位ノ暴風ニハ石之卷灣ノ東岸ニ轉錨セサルヘカラス

野蒜村

鳴瀬川防波堤内ノ西側ニアリ人口三千百餘、僅少ノ日用品及ヒ糧食品ヲ得ヘシト雖モ野菜ハ極メテ少ク又飲料水ヲ得ルニ不便ナリ○村役場及ヒ郵便局アリ

潮

朔望高潮四時二十五分○大潮昇六呎、小潮昇三呎半、小潮差一呎(鮫浦)

海岸 海圖第五六號

石之卷灣首即チ潜ヶ浦ヨリ萬石浦ニ至ル約十湮間ノ海岸ハ一帶ノ沙濱ニシテ其ノ内地ハ平遠ノ耕地數湮ニ互リ其ノ間ニ鳴瀬川、定川、北上川ノ三流アリ

此ノ濱ノ前面ハ海水深淺ノ順序正シキモ直チニ大洋ニ面セルカ故ニ晴和ノ日ト雖モ波濤激シク岸邊ヲ打チ小舟モ着岸ニ困難ナリ

鳴瀬川

野蒜灣ノ北方ニアリ河口兩端ヨリ南方ニ向ヒ長二鏈ノ防波堤ヲ築出ス其ノ間幅約半鏈ノ水道ヲ成スト雖モ外洋ヨリ波浪來襲スル時ハ河口淺キカ故ニ浪高クシテ小舟ヲ出入セシムルコト能ハス

鳴瀬川口ノ諸礁

川口ノ東側ニハ濱中根(四分三尋)傘根(一尋)音根(半尋)牛根(千出二呎)地棍懸根(四分一尋)沖棍懸根(一尋)等ノ諸礁アリ皆距濱四鏈乃至五鏈ニ過キスト雖モ東方ヨリ野蒜灣ニ到ラントスル船舶及ヒ岸航船ハ宜シク注意スヘシ

東名運渠

北上川ヨリ野蒜村ヲ經テ松島灣ニ通スル人工運渠ニシテ幅約八碼低潮時ノ水深三呎ニ過キスト雖モ石之卷鹽竈間ヲ往復スル定期小汽船ハ潮時ヲ利用シテ之ヲ通航スト云フ

號二七第號二六第號四五第號六五第圖海

北上川

鳴瀬川ノ東方七哩ニアリ奥州第一ノ大河ナリ河口ニ門洲アリテ常ニ其ノ位置ヲ變シ且水道甚タ淺ク激浪起ル時ハ出入頗ル困難ナリ○河口ヨリ上流約四十哩ナル一之關マテハ小汽船ノ定期航通アリテ運輸頗ル便ナリ又小舟ハ盛岡マテ溯航スルヲ得ヘシ

目標

該河口ヨリ北方約三哩ニ曾波神山アリ高三一〇呎頂ニ巨樹アリ遠望顯著ナリ又其ノ偏東方ニ金山^{カキヤマ}アリ高四九八呎頂ニ顯著ナル一松樹アリ

石之卷港

海圖第五六號

北上川口ヨリ上流約一哩ニアリテ中洲ト石之卷市街トノ中間ノ處ヲ以テ日本形船ノ繫泊地トス此處水深一尋乃至三尋ニシテ錨地ノ幅ハ河岸ニ沿ヒ汽艇四隻ヲ泊スルニ十分ナリ然レトモ何レモ舳艫羈泊スルヲ必要トス

市街

石之卷市街ハ川口ノ右岸ニアリ人口一萬九千三百餘東京海灣ヨリ函館ニ至ル沿

號二六第號二七第號四五第圖海

岸中最モ繁華ナル處ニシテ荻之濱及ヒ鹽竈ニハ小汽船ノ定期航海アリ又陸上ノ交通ハ自在ニシテ汽車馬車等ノ便アリ○郡役所、郵便電信局、測候所、暴風標、水難救難所等アリ

日和山

市街ノ背後ニアリ巨杉繁生シ高僅ニ二七〇呎ニ過キサレトモ其ノ以西ニ山ナキカ故ニ稍、顯著ナリ

供給品

糧食品、日用品ハ大概辨シ得ヘシ又淡水ハ稍、佳良ニシテ飲料ニ適ス

氣象

石卷測候所觀測ノ最近五ケ年ノ平均ヲ示セハ左ノ如シ

號二六第號二七第號四五第號六五第圖海

月次	平均氣壓		平均溫度		濕度		降水量		天氣		日數		風		霜雪		季節		備考	
	平均	最高	平均	最低	平均	最小	總量	最大量	快晴	曇	降水	霧	最方向	平均風力	暴日風數	平均初霜	最早初霜	平均終霜		最晚終霜
一月	30.6	36.7	24.6	74	—	2.74	1.49	5	7	14	1	N	2	12	平均初霜	—	—	—	—	一 本表ノ暴風ハ大正三年ノ八月以上ノ日ヲ云フ
二月	30.2	36.5	23.9	72	—	1.55	1.02	4	5	15	1	NW	3	16	最早初霜	22	—	—	—	二 本表ノ暴風ハ大正三年ノ八月以上ノ日ヲ云フ
三月	30.01	43.7	30.0	71	—	3.09	1.89	4	9	16	2	NW	3	16	平均終霜	—	—	—	—	三 本表ノ暴風ハ大正三年ノ八月以上ノ日ヲ云フ
四月	30.00	48.0	40.6	75	—	3.36	1.28	6	9	11	3	NW	3	14	最晚終霜	23	—	—	—	四 本表ノ暴風ハ大正三年ノ八月以上ノ日ヲ云フ
五月	29.89	55.9	48.9	79	—	6.59	3.32	3	12	13	4	SE	3	14	平均初霜	—	—	—	—	五 本表ノ暴風ハ大正三年ノ八月以上ノ日ヲ云フ
六月	29.82	62.4	56.7	86	—	5.47	2.37	3	15	14	4	SE	2	8	最早初霜	—	—	—	—	六 本表ノ暴風ハ大正三年ノ八月以上ノ日ヲ云フ
七月	29.83	68.9	74.3	90	—	4.57	4.54	1	19	14	4	SE	2	5	平均終霜	22	—	—	—	七 本表ノ暴風ハ大正三年ノ八月以上ノ日ヲ云フ
八月	29.83	73.4	79.0	90	—	4.57	2.42	2	16	16	4	SE	2	5	最早初霜	—	—	—	—	八 本表ノ暴風ハ大正三年ノ八月以上ノ日ヲ云フ
九月	29.94	65.8	72.1	87	—	5.69	4.20	2	16	16	3	N	2	5	平均終霜	—	—	—	—	九 本表ノ暴風ハ大正三年ノ八月以上ノ日ヲ云フ
十月	30.05	55.8	63.7	82	—	3.78	2.10	4	10	14	3	N	2	8	最晚終霜	25	—	—	—	十 本表ノ暴風ハ大正三年ノ八月以上ノ日ヲ云フ
十一月	30.05	44.8	53.2	75	—	1.95	1.55	6	5	12	0	N	2	14	—	—	—	—	—	十一 本表ノ暴風ハ大正三年ノ八月以上ノ日ヲ云フ
十二月	29.99	34.7	41.9	72	—	0.96	1.00	8	2	11	1	NW	3	17	—	—	—	—	—	十二 本表ノ暴風ハ大正三年ノ八月以上ノ日ヲ云フ
全年																				

號二六第號二七第號四五第號六五第圖海

石之卷燈竿

北上川口ノ東岸ニ設置ス○白塗木造○不動白光燈○燈高々潮面上五十二呎○光達八哩○明弧ハ二八三度ヨリ一九三度ニ至ル間

此ノ燈火ハ和船及ヒ市街ノ燈火ト識別スルコト難シ

萬石浦 海圖第五六號

北上川口ノ東方三哩ニアリ廣闊ナル淺水鹹湖ニシテ幅半哩ノ地頸ヲ隔テ、東側ノ女川灣ト相對ス○浦口ノ北側ニ渡廻波町アリ人口五千三百餘石之卷へ輸送スル貨物此處ヲ經過スルモノ多シ
渡廻波町ニ水難救難所アリ

警戒

渡廻波町ヨリ金華山ニ至ル沿岸附近ニ於テハ毎年三月下旬ヨリ八月下旬マテ處處ニ魚見櫓ヲ植立シ而シテ各櫓ノ間及ヒ之ト陸トノ間ニハ漁網ヲ張ルヲ以テ此ノ邊ヲ航スルモノハ宜シク注意スヘシ但シ連續セル櫓ノ最外ノモノニハ晝夜白旗ヲ掲揚シテ目標トスルカ故ニ船舶ハ該櫓ヨリ海方へ約半鏈ヲ隔テ、航スレハ安全ナリ

石之卷灣東側 海圖第五六號

萬石浦ヨリ黑埼ニ至ルマテハ石之卷灣ノ東側即チ遠島半島ノ西側ニシテ折之濱大原十八成、鮎川等ノ諸灣ヲ有シ海岸屈曲凸凹甚タシキモ岩礁離險少ク水深亦適

號二六第號二七第號四五第圖海

度ニシテ碇泊ニ便ナリ

尾埼

萬石浦口ノ南方一哩半ニアリ雜草茂生シ其ノ附近ノ水深三尋半乃至五尋○此ノ埼ノ北方ニ時々商船ノ假泊スルコトアリ

折之濱灣 海圖第五六號

此ノ灣ハ尾埼ヨリ一四九度二五分約七鏈ニアル生糞島ト隴埼トヲ以テ灣門トナシ灣首ニ折之濱、桃浦、侍濱、荻之濱ノ四港アリ

目標

該灣ノ背後ニ聳ユル山岳中最モ著シキモノヲ袴嶽トス○此ノ山ハ高一、一六九呎ニシテ南方ヨリ望ム時ハ尖峯ヲ呈シ入灣ノ好目標トナル

折之濱港

折之濱灣ノ北側ニアリ幅約六鏈彎入約七鏈水深五尋乃至三尋泥底ニシテ石之卷ニ用辨アル船舶ハ貨物運輸ノ便宜上時ニ此ニ泊スルコトアリ

桃ノ浦

折之濱港ノ東隣ニアリ幅約五鏈彎入約一哩水深四尋乃至五尋泥質ニシテ南西風

號二六第號二七第號四五第圖海

ヲ除クノ外ハ灣外ニ強風アルモ餘濤來ルコト稀ニシテ極メテ平穩ナリ
甌根

桃浦口外ニアリ北々西南々東ノ長約一三鏈礁上水深四分一尋及ヒ二三尋周圍陡
界ニシテ該最淺部ヨリ小鯛島西端ハ一五二度一四分ニ當リ桃浦北口角ノコウノ
埼ハ六二度一四分距離三鏈ニ當ル

小鯛島

桃浦ト荻之濱港トノ間ニアリ高二三七呎ニシテ其ノ北東端及ヒ南西端ノ小丘上
ニノミ樹木散在ス○此ノ島ノ南西角ヲ白根埼ト稱シ附近ハ暗礁露岩散布ス

荻之濱港

此ノ港ハ小鯛島トオボロ隴埼トノ間ニアリテ港内二灣ニ分レ小ナルヲ侍濱サマライハマ大ナルヲ荻
之濱ト曰フ○侍濱ハ小鯛島ト大上ダイシヨ埼トノ間ニアリテ北東ニ約六鏈彎入シ灣口ノ
幅約四鏈ナリ○荻之濱港ハ大上ダイシヨ埼ト不動埼トヲ以テ灣口トシ東方ニ彎入スルコ
ト約一湮三鏈ニシテ灣口ノ幅約五鏈○此ノ二灣ハ共ニ水深四尋乃至六尋泥底ニ
シテ距離一鏈以外ニハ絶エテ危險ナク頗ル安全ノ錨地ナリ然レトモ西風ノ時ハ
波浪侵入シ走錨ノ虞アリ

號二六第號二七第號四五第號六五第圖海

荻之濱ハ北岸ニアリテ港中ノ主村ナリ附近ノ村落ヲ合セテ人口四千五百餘郵便
電信局、村役場、郵船會社支店、石之卷運送合資會社支店等アリ

供給品

魚類ハ多量ニシテ米、野菜、雞卵モ多少辨シ得ヘシ○淡水ハ良質ニシテ飲料ニ適ス
供給量ハ一回約七噸ナリ

繫船浮標

荻之濱村ノ南方距濱約一三鏈水深五三尋ノ處ニ一箇ノ紅塗繫船浮標アリ

交通

石之卷鹽竈ニ往復スル定期小汽船ノ外日本郵船會社汽船ノ北海ニ航スルモノ此
ニ寄港ス

荻之濱燈竿

荻之濱港ノ北側狐穴キツネアナ埼大上ヶ崎度一鏈半ニアリ○七ニ設ク○白塗木造○不動紅光燈○燈高々
潮面上一二九呎○光達六湮○明弧ハ二三○度ヨリ一四○度ニ至ル間
潮

荻之濱港ニ於テハ朔望高潮四時二十一分○大潮昇六呎、小潮昇三三呎、小潮差一三

號二七第號四五第號六五第圖海

呷

桂島

小鯛島ノ南方七鏈萩之濱港口ノ南側ニアリ東西二頭ニ分レ東頭ハ高一二一呷ニシテ樹木密茂シ西頭ハ松樹疎生ス○此ノ島ノ東西兩角ヨリ低潮ニ干出スル礁脈各半鏈間擴延ス○桂島ト萩之濱港ノ南角不動埼トノ間ハ狹隘ノ海峽ナレトモ五尋半乃至六尋ノ水深アルヲ以テ小船ノ航通ニ妨ケナシ

隴埼

折之濱灣ノ南角ニシテ不動埼ノ二三〇度五九分距離九鏈ニアリ角頭松樹蒼生シ遠望黑色ヲ呈シ頗ル顯著ナリ○此ノ埼ノ西方約五鏈ノ處ヨリ六八度五一分ニ並ヒテ四箇ノ魚見櫓アルヲ以テ萩之濱港ニ入ラント欲スル者ハ宜シク此等魚見櫓ヨリ一鏈ヲ隔テ、航スヘシ

大原灣

海圖第五六號

隴埼ヨリ一八三度一〇分距離半湮ニアルフタカド二角ト小淵半島トノ間ニ成レル灣ニシテ水深六尋乃至十尋ナリ其ノ北岸ハ燒山埼ニヨリテ富貴小網ノ二浦ニ分ル灣ノ最東部ニ大原及ヒキウツ給分ノ二村アリ其ノ背後ニ人石山ヒトイシヤマアリ高一〇五〇呷雜草

號二七第號四五第圖海

叢生シ稍顯著ナリ

大根及點灘

フタカド二角ノ一一八度二九分距離七鏈距離半鏈ニアル洗岩ニシテ其ノ外側陡界ナリ又該灣ノ南側距離二鏈半ニ水深三尋ノ點灘アリ

小淵半島

海圖第五六號

大原灣ノ南側ヲ成セル低半島ニシテ島勢北西ヨリ南東ニ漸下シ松樹茂生ス○此ノ半島ノ東側ニ小淵浦アリ灣入七鏈ニシテ浦首水深四尋泥底ノ處ヲ日本形船ノ泊地トス

兔島

小淵半島ノ西角牧ノ埼附近距離三分一鏈ニアリ北東、南西ノ長約一鏈半ニシテ頂上松樹茂生ス

十八成濱灣

海圖第五六號

小淵半島ノ南東方ニアリ其ノ前面ニ網地島アツシシマ及ヒ田代島アリテ風浪ヲ障屏シ灣内水深六尋乃至九尋泥底ノ處ヲ好錨地トス○灣口ノ北西側ニ鮫島アリ圓形ニシテ松樹茂生ス○灣ノ南側ヲ成セル清埼キヨサキモ亦松樹密生セル角ニシテ其ヨリ二〇〇度

號二七第號四五第圖海

三分距離一鏈ノ處ニ四分一尋礁アリ其ノ外方ハ直チニ陡界ナリ

鮎川灣 海圖第五六號

此ノ灣ハ清埼ト黒埼トノ間ニアリ灣内水深六尋乃至九尋泥底ノ處ヲ錨地トス○此ノ灣モ亦十八成濱ノ如ク其ノ前面ニ網地島及ヒ田代島ノ遮護アルヲ以テ能ク風浪ヲ防キ且其ノ位置ハ外海航路ニ最モ近ク加フルニ遠島半島ト網地島トノ間ナル水道ハ進入スルニ容易ナルヲ以テ前記諸灣ニ比スレハ船舶ノ避泊ニ便ナリ然レトモ一二月ノ頃山嵐強ク吹ク時ハ網地島ニ衝突スル波浪ハ反轉シテ灣内ニ侵入スト云フ

供給品

鮎川灣ニ於テハ少量ノ食品ヲ辨シ得ルモ野菜類ハ極メテ乏シ○淡水ハ良質ニシテ比較的多量ニ供給シ得ヘシ

苦根

遠島半島ノ南端ナル黒埼ノ二四二度一四分約四鏈距離濱二鏈ニアリ岩上水深半尋ニシテ強濤アル時ハ破浪ス金華山水道ヨリ鮎川灣ニ入ルノ小船ハ往々此ノ暗礁ニ衝觸スト云フ

號二七第號四五第圖海

田代島 海圖第五六號

鮎川灣ノ前面ニ二島アリ北西ニ位シテ較小ナルヲ田代島ト稱シ南東ニ位シテ大ナルヲ網地島ト稱ス○田代島ハ南北ニ長ク高約五〇〇呎ニシテ頂ニ稍顯著ナル松林アリ○島内ニ大泊白濱仁斗田濱ノ三村落アリ

砥面島及トタ根

砥面島ハ田代島ノナキヌマ埼ト幅二鏈半水深五尋乃至七尋ノ水道ヲ隔テ、相對位ス○此ノ島ハ平坦ニシテ松樹密生ス

トタ根ハ砥面島ノ三五七度二三分約二鏈前記水道ノ北口ニ横ハレル洗岩ニシテ危険ナリ

長根

砥面島ノ一三五度二一分約四鏈半ニアリ○此ノ礁ハ水深四分一尋ニシテ砥面島トノ間ハ礁脈ニヨリテ連続スルモ礁ノ東側ハ陡界ニシテ直チニ七尋乃至八尋ノ水深アリ

網地島 海圖第五六號

鮎川灣ノ前面ニ横ハリ北西南東ノ長約三哩平坦ニシテ其ノ南端較低ク北端ハ急

號二七第號四五第圖海

ニ海方ニ斜降ス○此ノ島ノ北東面ハ岸ニ接シ水深クシテ距離二鏈以內ヲ航過シ得ヘシ又島ノ北端附近水深九尋乃至十二尋沙底ノ處ハ大船碇泊シ得ヘシ此ノ島ノ西側ハ岸線屈曲シテ數小灣ヲ成ス而シテ砥面島ニ對スル灣ハ闊殆ト半湮水深七尋乃至九尋泥底ニシテ北至東ノ風ニハ避泊スルヲ得ヘシト雖モ風南ヨリ西ヲ經テ北西ニ至ル間ヨリ吹夕時ハ大浪滾入ス○此ノ灣ハ近傍ノ白沙濱ニ依リテ識別シ得ヘシ

鯉島

網地島ノ西角赤埼ヨリ一五二度一四分距離三鏈半距離ニアル露岩ニシテ破浪アリ

犬磯

網地島ノ南東角ドウミキ埼ノ一二四度六分距離ニ差鏈ニアリ高二呎ノ露岩ニシテ之ト該埼トノ間ハ礁脈連亘ス○此ノ岩ノ外側ハ陡界ニシテ直ニ十尋ノ水深アリ

宮重礁

網地島ノ立ヶ埼ヲ三四度四四分ニ、田代島ノ大黒埼ヲ三二八度四四分距離二湮半ニ

號二七第號四五第圖海

望ム處ニアル尖形ノ暗岩ニシテ岩上水深三尋半周圍至近六尋乃至七尋○沖風ニテ浪高キ時ハ岩上間、破浪ス

金華山島

海圖第五六號

金華山水道ヲ隔テ、遠島半島ノ東側ト相對シ島頂ハ高一、四七〇呎ノ多樹峯ニシテ圓錐形ヲ呈シ石之卷灣ニ到ラントスル船舶ノ好目標ナリ○此ノ島ハ陡界ニシテ其ノ海方側ハ接近シテ航行シ得ヘシ

島上ニ海軍望樓アリ暴風信號ヲ施行ス○燈臺ニ無線電信局アリ

金華山燈臺

島ノ南東端ニ設ク○白塗圓形石造塔○紅白互閃燈ニシテ毎十秒ニ各一閃光ヲ發ス○燈高々潮面上一七八呎○光達十九湮半○明弧ハ一八九度ヨリ四五度ニ至ル間○本燈臺ニ霧笛ヲ設ケ毎四十五秒ヲ隔テ、四秒間吹鳴ス○船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ但シ夜間ハ之ヲ取扱ハス

金華山水道一名山雉水道

此ノ水道ハ金華山島ノ北西角ト遠島半島ノ鹿渡トノ間最モ狹ク幅約三鏈ニシテ水深三尋乃至四尋ナリ船舶此ノ狹部ヲ通航スル時ハ金華山島ノ方ヨリ寧口遠

號二七第號四五第圖海

島半島ニ近ク航スルヲ可トス

氣象

金華山測候所觀測ノ最近五ケ年ノ平均ヲ示セハ左ノ如シ

月次	平均氣壓		平均氣溫		最高氣溫		最低氣溫		降水量		天候		日數		風		霜雪		備考	
	平均	最高	平均	最高	最高	最低	最低	總量	最大	快晴	曇	降水	霧	最方	平均	暴日	平均	最早		最晚
一月	30.02	35.2	40.5	30.9	74	72	70	1.91	1.85	3	10	12	—	N	3	14	—	—	—	—
二月	29.92	33.3	38.8	29.1	73	70	70	1.12	1.12	1	6	10	0	N	3	15	—	—	—	—
三月	29.99	37.8	44.1	33.1	74	72	72	3.14	1.75	4	10	12	2	N	3	14	—	—	—	—
四月	29.99	48.2	54.9	43.2	75	71	71	3.15	1.60	4	10	10	3	N	3	12	—	—	—	—
五月	29.89	55.4	62.1	50.9	79	75	75	5.68	2.20	3	14	12	7	N	3	14	—	—	—	—
六月	29.83	61.5	66.9	57.2	86	83	83	5.43	3.36	2	18	14	9	N	3	11	—	—	—	—
七月	29.84	67.6	72.7	63.9	90	86	86	5.11	2.72	1	19	14	13	N	3	10	—	—	—	—
八月	29.85	72.3	77.4	68.9	91	86	86	3.46	2.23	1	18	12	10	S	3	10	—	—	—	—
九月	29.95	66.9	71.6	63.5	84	81	81	6.22	3.59	1	17	16	2	N	3	12	—	—	—	—
十月	30.03	59.2	64.2	55.0	76	72	72	6.11	3.88	2	13	15	0	N	3	13	—	—	—	—
十一月	30.03	48.9	55.9	43.9	71	67	67	1.76	1.65	2	7	10	0	N	3	13	—	—	—	—
十二月	29.96	38.8	45.3	33.6	74	70	70	1.59	1.89	1	4	6	0	N	3	16	—	—	—	—
全年																				

海圖第五四號表二七號

鮫浦灣 海圖第五六號

金華山島ノ北方遠島半島ノ東側ニ於テ沖山王島ト寄磯埼トノ間ニアリ全灣海方ニ開キ輕微風ニテモ直チニ高浪ヲ起シ殆ト避泊ニ堪ヘス唯其ノ北側ノ前網浦ニ日本形船ノ假泊スルコトアリ○灣首北側丸山埼ノ南東角ヨリ一二九度四六分約一〇鐘ノ處ニ大根ト稱スル疑位ノ低潮洗岩アリ

沖山王島及地山王島

灣口南側ニ於テ金華山島ノ北端ヨリ三二六度三八分約三哩二鐘ニアル同形ノ二小嶼ニシテ松樹繁生ス

寄磯埼

灣口ノ北角ニシテ沖山王島ノ一四度二七分距離一哩九鐘ニアリ松樹鬱蒼タル山嘴ニシテ黑色ヲ呈ス○此ノ埼ヨリ一三八度一二分距離殆ト一鐘ニ梶掛根ト稱スル一暗礁アリ

江之島列島 海圖第五六號

此ノ列島ハ鮫浦灣口外ノ北側ニアリ○列島中ノ南東島ナル足島ハ多岩ニシテ白色ヲ呈シ北嶼ナル笠貝島ハ多岩ニシテ圓頂ヲナスモ東方ヨリ望ム時ハ稍尖銳ナ

海圖第五四號表二七號

リ○江之島ハ列島中ノ最大島ニシテ其ノ北側ノ灣ニ一村アリ○平島ハ江之島ノ北西ニ位シ他諸島ヨリ低クシテ其ノ頂平坦ナリ○西嶼ナル二股島ハ雜草ニ蔽ハレ淡綠色ヲ呈ス此ノ島ト平島トノ約中央ニ中根ト稱スル三箇ノ險礁アリ其ノ南礁ハ露岩ナレトモ他二箇ハ出沒岩ニシテ常ニ破浪ス

早埼水道

二股島ト女川灣ノ南口角早埼トノ間ニアル水道ニシテ幅四 $\frac{1}{2}$ 鏈水深九 $\frac{1}{2}$ 尋乃至二十八尋アリ金華山水道ヨリ出島ニ赴クノ船舶ハ多ク之ヲ取ル

女川灣

海圖第五六號

鮫浦ノ北隣ニシテ金華山島ノ北方約七 $\frac{1}{2}$ 尋半ニアリ早埼ト出島トヲ以テ灣口トシ幅約二 $\frac{1}{2}$ 尋入約四 $\frac{1}{2}$ 尋餘ニシテ灣内二港ニ分レ北西ニアルヲ女川港ト稱シ南西ニアルヲ野々濱港ト稱ス

南ナバカリ根及地ナバカリ根

灣口ニアル二險岩ニシテ南ナバカリ根ハ早埼ヨリ三三七度五三分約七鏈ニ位シ高八呎ニシテ周圍陡界直ニ四 $\frac{1}{2}$ 尋乃至六 $\frac{1}{2}$ 尋ノ水深アリ○地ナバカリ根ハ早埼

號二七第號四五第圖海

ノ三〇一度二〇分距離ニ $\frac{1}{2}$ 鏈ニアリ春季ノ大高潮ニアラサレハ水面下ニ沒セサル露岩ニシテ其ヨリ淺礁北方へ一鏈餘伸出ス

野々濱港

灣ノ南西隅ニアリ港内水深六尋乃至十五尋ニシテ偏南風ニハ好避泊地ナレトモ偏北東風ニ暴露シ且錨搔キ宜シカラス○港口ノ中央ニ唐島ト稱スル一岩嶼アリ礁脈其ヨリ東方ニ伸出シテ殆ト陸岸ニ連續ス

女川港

灣ノ北西隅ニ位置シ能ク風浪ヲ障屏ス然レトモ錨地狹隘ナルヲ以テ大船ノ碇泊ニ適セス○大船舶ノ此ノ錨地ニ就カントスルモノハ雙錨泊スルヲ要ス其ノ最好錨地ハ港内東側ニ近キ處ニアリ

港口ノ殆ト中央ニ甌根ト稱スル險礁アリ高白埼ノ三三四度西約八鏈、距濱二鏈ニ位シ干出三呎乃至四呎ニシテ高潮ニ沒ス

港首ニ女川村外數村アレトモ皆寒村ニシテ供給品ニ乏シ○小乗村ニ於テ少量ノ淡水ヲ得ラルト云フ

針路法

號二七第號四五第圖海

靄霧ノ時女川灣ニ近ツクハ困難ニシテ且危険ナリ何トナレハ其ノ附近ニハ島嶼
岩礁多クシテ強潮其ノ間ヲ流ル、カ故ニ船舶ハ至大ノ警戒ヲ加ヘサルヲ得サレ
ハナリ

笠貝島南北側ノ水道ハ共ニ通航スルヲ得ヘシ若シ其ノ南側ノ水道ヲ取ラントス
ル時ハ江之島列島ヨリモ笠貝島ニ近ク航スルヲ可トシ又北側ノ水道ヲ北方ヨリ
航過セントスル時ハ二股島ト寄磯崎ノ東端トヲ一線二一一度二〇分ニ望ミテ進
メハ大根ノ東方半埋餘ノ處ニ導クヘシ○前記何レノ水道ヲ取ルモ南ナバカリ根
ノ北方ヲ過クヘク航シ然ル後約二八七度一六分ノ針路ヲ取リテ女川港ニ向ヒ港
口ニアル甌根ノ南方ヲ航過スヘシ

嘗テ英艦 *Audacious* (喫水二十四呎)ハ小乗崎ヲ二一四度四〇分ニ崎山崎ヲ一二一
度四六分ニ望ミ水深九尋半沙底ノ處ニ投錨セリ

潮

灣口ニ於ケル落潮流ノ速度ハ約一節ナリ

出島

海圖第五六號

女川灣口ノ北側ニアリ南北ニ長キ多樹ノ低島ニシテ外觀暗黒ヲ呈シ島周ニハ數

號二七第號四五第圖海

多ノ島嶼岩礁アリ○此ノ島ノ西側出島濱村ノ前面ニ一小灣アリ水深八尋乃至十
二尋ニシテ北ニ鮪島ヲ控ヘ小船ノ假泊地トスルヲ得ヘシ
出島ト陸岸トノ間ナル出島水道ハ最モ狹キ處幅約一鏈ニシテ其ノ中央ノ水深十
八尋ナリ

大根及當根

大根ハ出島ノ東方二哩、笠貝島ノ三三二度一六分距離二哩弱ノ處ニアル險岩ニシ
テ岩上低潮時ノ水深四尋○當根ハ大根ト出島トノ中間ニ於テ該島ノ東端ナル大
寺間崎ノ三九度四六分約一哩半鏈ニアリ尖頂ニシテ礁上水深二尋半周圍直ニ十
尋乃至十三尋ノ水深アリ

雄勝灣

海圖第五六號

女川灣ノ北隣ニシテ出島ノ北端ト白銀崎トノ間ニアリ灣口ノ幅一哩半北西方ヘ
彎入スルコト約四哩ニシテ灣ノ南部ニ尾浦御前ノ二浦ヲ有シ北部ニ水濱大濱ノ
二浦ヲ有ス

灣首雄勝村ノ前面水深三尋乃至七尋泥底ノ處ニ日本形船ノ泊地アリ又灣ノ南部
マタス崎ト雀島トノ間ニ成レル尾浦ハ二三百噸ノ船舶一時假泊スルヲ得ヘク御

號二七第號四五第圖海

前モ風向ニヨリテハ泊シ得ヘク又北部ノ水濱、大濱モ日本形船ノ最好避泊地タルカ如シ

雄勝灣ヲ南北ニ分隔セル大磯崎ハ雜草ニ掩ハレタル角ニシテ角端ニ一岩嶼アリ
○該崎ノ三九度四六分約一 $\frac{1}{2}$ 鏈ニ一團ノ礁石アリキヤウ島ト稱シ常ニ水面ニ露出ス又該崎ノ三五度四六分約八鏈ニ日和島ト稱スル四箇ノ岩礁アリ距濱一鏈半ニ位シ礁頂常ニ水面ニ露出ス

女川ヨリ雄勝ニ至ル内地ノ山嶽ハ大抵童禿ナル高嶺ニシテ高一、三二一呎ヨリ一、六八四呎ニ至ル

大ナバカリ根及小ナバカリ根

大ナバカリ根ハ雄勝灣口ノ約中央ニ於テ出島北端附近ノ毘沙門島ヨリ二〇度五分約五鏈ノ處ニ横ハリ常ニ水面ニ露出シ其ノ周圍陡界ニシテ少ク離ルレハ六尋乃至七尋ノ水深アリ○小ナバカリ根ハ毘沙門島ノ三四度四六分約二鏈ニアリ三箇ノ礁ヨリ成リ其ノ一礁ハ常ニ露出シ他ノ二礁ハ出沒ス

海岸

白銀崎ヨリ北方大須崎ヲ經テ丸島ニ至ル約四哩間ノ海岸ハ露岩暗礁沿布シ其ノ

號二七第號四五第號六五第圖海

一、二ハ距岸二鏈半ノ處ニ位シ其ノ外側直ニ陡界ナリ
大須崎ハ白銀崎ノ北方約二哩ニアリ此ノ崎ノ外方約二哩ノ間ハ時トシテ海水ノ濁色ヲ帶フルコトアリ是レ北上川ノ濁水カ追波灣ヨリ流出スルニ因ルナラン此ノ海岸ニ臨ミ一高山アリ富士山ト曰フ高一、〇〇〇呎、尖頂ニシテ叢樹全山ヲ蔽ヒ特ニ顯著ナリ○此ノ山ノ西北西方一哩餘ニ石峯山ト稱スル平頂山アリ

丸島

追波灣ノ南角ヲナセル岩嶼ニシテ岩礁之ヲ圍繞シ北々東ニ向ヒ約三鏈擴延ス○島頂ニハ雜草叢生ス

追波灣

丸島ヲ南角トシ大指崎ヲ北角トシ灣口幅約三哩半ニシテ東ニ開ク○灣首ニ北上川ノ支派タル追波川アリ東方ヨリ望ム時ハ陸岸ニ於ケル一罅隙ノ如ク見ユ而シテ雨後河水漲ル時ハ全灣非常ノ濁色ヲ呈ス
此ノ灣ノ南岸ニ名振浦アリ浦首名振村ノ前面水深三尋乃至八尋ノ處ニ日本形船ノ泊地アリ又追波灣首ノ南部ニ長面浦アリ浦口狭ク且水淺クシテ低潮ニハ小舟ヲ通航シ難シ○該浦口ヨリ北方追波川口ニ至ル間ハ沙濱ニシテ稚松並列シ常ニ

號二七第號四五第圖海

逆浪ノ衝ニ當ル

又追波灣ノ北岸ハ曲折シテ幾多ノ小浦ヲ成セトモ一ツモ泊地トスヘキモノナシ
諸島嶼

追波灣ノ南部、丸島ノ西方ニ八系島アリ南北ニ長ク中央縊レテ瓢形ヲナシ其ノ頂ニ數株ノ松樹アリ而シテ四箇ノ小嶼其ノ北ニ並列ス○八系島ノ南側ニ小八系島アリ小岩嶼ニシテ雜草叢生ス

八系島ノ西方ニ雜草ヲ以テ蔽ハレタルクシリ島アリテ名振浦ノ西角ヲ成ス

海岸

追波灣ノ北角大指埼ヨリ北方十三濱埼ニ至ル間ハ高ク且曲折多キ海岸ニシテ處々岩礁沿布シ且其ノ前面ニ黒島及ヒ二子島等アリ黒島ハ大指埼ノ東方約六鏈ノ處ニ孤立シ黒色ヲ呈スルカ故ニ遠望顯著ナリ○二子島ハ黒島ノ北方四鏈半ニアリ雜草疎生シ二箇ノ小岩嶼之ニ附屬ス而シテ之ト陸岸トノ間ハ岩礁散布シ小舟ト雖モ通航スルコト危険ナリ

十三濱埼

志津川灣ノ南口角ヲ成セル低角ニシテ樹木疎生ス○此ノ埼端附近ニ松島ト稱ス

ル樹嶼アリ

志津川灣

此ノ灣ハ十三濱埼ヲ南角トシ歌津埼ヲ北角トシテ灣口東ニ開キ其ノ北側ニ志津川及ヒ伊里前ノ二假泊地アリ○此ノ灣ノ南北兩側ハ共ニ淺灘アリテ距濱六、七鏈以內ニ近ツクヘカラス

サク根及野島

サク根ハ志津川灣ノ北濱ニワカ埼ノ一七四度四九分距離六鏈ニアル野島ノ一六九度一分約八鏈灣ノ中央ニ横ハレル危險ノ暗礁ニシテ其ノ周圍ハ直チニ四尋及ヒ六尋ノ水深アリ○野島ハ雜樹叢生シニワカ埼ニ比スレハ少シク赭色ヲ呈ス此ノ島ヨリ礁脈東南東へ約一鏈半擴延ス

舟形島及椿島

舟形島ハ志津川灣口ノ南側松島ノ北方約五鏈ニアリ高約一呎ノ平坦ナル盤礁ニシテ遠望恰モ小舟ノ如ク一湮外ヨリ認メ得ヘシ○椿島ハ灣ノ南岸ノ中央距濱約五鏈ノ處ニ位シ島上椿樹叢生ス而シテ島ノ東側ヨリ礁脈一鏈ノ間東方へ擴延ス

志津川錨地

此ノ錨地ハ志津川灣首ノ北側、荒島雜樹叢生スノ西方ニアリテ水深二尋半乃至五尋底質沙泥ノ處稍、風浪ヲ避ケ得ヘキヲ以テ商船ハ時々此ニ錨泊スト云フ○此ノ錨地ノ西ニ圓頂ノ本吉山アリ灣首ノ正面ニ屹立シ雜樹之ヲ掩ヒテ甚々顯著ナリ錨地ノ北方ニ志津川町アリ人口五千四百餘郡役所及ヒ郵便局アリ此ノ近海ニ於テ市街ノ繁榮ナルコト氣仙沼ニ亞キ養蠶製絲ヲ以テ稍、有名ナリ

伊里前灣

志津川灣口ノ北側ニ於テ尾埼(歌津埼ノ南端)トニワカ埼トノ間ニアリ地勢南方ニ開キ他ハ陸地之ヲ障屏シ灣内水深三尋乃至六尋沙底ノ處ハ小船ノ假泊地タリ灣口ノ約中央ニカラ島アリ雜樹疎生セル岩嶼ニシテ其ノ北側ニハ礁脈沿布ス○カラ島ヨリ三〇九度四三分距離三鏈ニ一箇ノ險岩アリ低潮ニ洗フ

針路法

志津川錨地ニ入ラントスル船舶ハ松島ト大峯山頂トヲ一線ニ、本吉山頂ト椿島ノ北端トヲ一線ニ視ルノ地ニ到リテ後チ一線ニ向ヒテ航セハサク根ヲ避クルヲ得ヘシ

カラ島ノ西方ヲ經テ伊里前灣ニ入ラントスルニハカラ島北西ノ離礁ヲ避ケンカ

號二七第號四五第圖海

爲メカラ島ト尾埼トノ一線ヨリ北ニ、又椿島ト野島ノ北西端トノ一線ヨリ東ニ進入セサル様針路ヲ取リテ航進スルヲ可トス

歌津埼

志津川灣ト小泉灣トヲ分ツ所ノ半島ノ頭部ニシテ其ノ南端ヲ尾埼ト稱シ其ノ北端ヲスイノ埼ト曰フ○尾埼ハ卑低ニシテ松樹疎生シ遠望黑色ヲ呈シ埼端ヨリ南方ヘ二鏈半間礁脈擴延ス○スイノ埼ハ雜樹疎生シ其ノ北端ノ小丘ハ黑色ヲ呈ス

小泉灣

志津川灣ノ北隣ニアリ東方ニ面シタル開灣ニシテ碇泊ニ不適當ナリ灣首ニ田東山アリ高一八九九呎殆ト圓形ニシテ顯著ナリ

岩井埼

海圖第五四號分圖

小泉灣ノ北角大谷埼ヨリ北東方約二哩ニ在リ大島ノ黑埼ト東西相對シテ氣仙沼西灣ノ西角ヲナスモノニシテ遠望青色ヲ呈シ且埼端ノ岩石潮水ヲ噴出シ頗ル奇觀ヲ呈ス

危険

號二七第號四五第圖海

岩井埼ノ南方一哩以内ニ三箇ノ岩灘アリ足根、トグラ根及ヒ大白根ト稱ス○足根ハ氣仙沼西灣ニ入ル航路ニ接シテ最モ近ク位シ灘上水深一尋半乃至二尋ニシテ甚タ危険ナリ○トグラ根ハ足根ノ内側ニ位シ幾多ノ岩頭ヲ水上ニ露出ス其ノ中一ハ黒色ヲ呈シ一ハ白色ヲ呈ス○大白根ハトグラ根ノ南方約四鏈ニ横ハリ低潮ニ洗フ

氣仙沼灣

海圖第五四號分圖

岩井埼ト唐桑埼トノ間ニ位シ大島其ノ中央ニ横ハリテ之ヲ東西兩灣ニ分ツ○此ノ兩灣ハ共ニ南方ニ開放シ西灣首カジカ濱附近水深三尋乃至六尋泥底ノ處ヲ以テ小船泊ノ常泊地トス然レトモ南風強キ時ハ多少ノ長浪ヲ免レスト云フ
西灣ノ西側ハ岩井埼ヨリ松崎村ニ至ル間距濱約三鏈以内ハ概シテ淺灘擴延シ松崎以北ハ水道益々狹隘トナリ且淺洲アリテ水道ヲ梗塞スルニ至ルヲ以テ大形船舶ハ松崎以北ニ進航ス可カラス○同灣ノ東側モ亦黒埼以北若干距離間ハ處々距濱約三鏈ノ處マテ礁脈擴延ス

市街

西灣首ニ氣仙沼町アリ人口八千三百餘陸前沿岸中石之卷ニ亞クヘキ繁榮地ニシ

號二七第號四五第圖海

テ町役場郵便電信局等アリ又暴風標ノ設ケアリ
供給品

淡水ハ其ノ質佳良ナレトモ供給不便ナリ○糧食品及ヒ日用品ハ大抵辨シ得ヘシ
星島

岩井埼ヨリ三四七度三六分距離二哩三鏈距濱約四鏈ニアリ高二十一呎赤色ニシテ其ノ頂ニ松樹アリ○此ノ島ノ南一鏈ニ一暗礁アリ其ノ東側陡界ニシテ無礙ナリ

大島

氣仙沼灣ヲ東西二灣ニ分隔セル南北ニ長キ島ニシテ其ノ北部ヲ除クノ外ハ卑低ナリ○此ノ島ノ北端ニ龜山ト稱スル平頂山アリ高八二四呎其ノ頂ニ松林アリ頗ル顯著ナリ○島ノ南角黒埼ハ松樹叢生シ埼端ニ卑低ノ三岩嶼アリ其ノ中央嶼ハ高七十六呎

大島ノ東岸ハ其ノ中央部彎入シ其ノ前面ニ大マイミ島小マイミ島及ヒ唐島ノ三嶼連列シ孰レモ雜草ニ蔽ハル

大島燈竿

號二七第號四五第圖海

島ノ南端ニ近ク設ク○白塗木造○不動白光燈○燈高々潮面上二六二呎○光達七
哩○明弧ハ二三五度ヨリ一四五度ニ至ル間

暗礁

大マイミ島ヲ九度三八分ニ、黒埼ヲ二五〇度三八分距離八鏈ニ望ム處ニ一尖岩アリ
リ岩上水深四分三尋周圍陡界ニシテ直チニ六尋及ヒ七尋ノ水深アリ

大島水道

大島ノ北岸ト陸岸トノ間ナル水道ニシテ沿岸概ネ陡界無礙ナリ唯、水道ノ中央ニ
ウバカシ根ト稱スル一水上岩アリテ其ノ周圍ハ陡界ナリ

東灣ノ東岸ハ曲折シテ幾多ノ小角ヲ出シ而シテ角端ヨリハ露岩斗出スルモ其ヨ
リ一鏈以外ハ隱岩ナシ然レトモ此ノ海岸ハ接近セサルヲ可トス○シヒ立浦ハ浦内
圓形ヲ成シ濱岸陡界水深四尋乃至十尋泥底ニシテ小船ノ碇泊ニ適ス○浦ノ南角
ヨリ西方へ約一鏈半ノ處ニ岩礁數頭アルモ其ノ外側ヲ少シク離ルレハ五尋ヨリ
深シ

唐桑埼

氣仙沼灣ト廣田灣トヲ分テル卑低ナル長角ノ南端ニシテ其ノ端角ハ陡崖ヲ成ス

○此ノ埼ノ南東端ニ接シ一岩嶼及ヒ數露岩アリ又埼ノ西側距岸約二鏈半ノ處ニ
二箇ノ魚見櫓アリ○埼ヨリ三三二度約二哩半ニ葉山ト稱スル顯著ノ山アリ高八
○二呎、樹木其ノ頂ヲ蔽フ此ノ山ハ南東及ヒ北東ヨリ望ム時ハ方形ヲ成シ東ヨリ
望ム時ハ尖形ヲ呈シ大島ノ龜山ト相對シテ好陸標ナリ

廣田灣

唐桑埼ト廣田埼トノ間ニアル奥深キ灣ニシテ南々東風ニ暴露シ灣首ノ錨地ハ陸
風ノ時ニテモ尙ホ多少ノ長濤進入ス

灣首ハ沙濱ニシテ一帶ニ綠松並列シ沿濱陂界ニシテ常ニ磯浪ヲ起シ小舟ト雖モ
近ツキ難シ○灣首ノ北東隅ナル音無浦及ヒ灣首ノ今泉川ニ好上陸所アリ然レト
モ低潮ニハ端舟ハ今泉川口ノ門洲ヲ横過スルコト能ハス○此ノ灣ハ其ノ兩岸ト
モ屈曲多ク概ネ陡界ニシテ諸角附近ニハ數暗礁アリ

今泉川口ヨリ上流約四分三哩ノ處ニ一木橋アリ又更ニ上流半哩ノ處ニ石堰アリ
テ河水ヲ小運河(湖水)ニ轉流セシム○今泉ノ溪谷ハ風景明媚ニシテ河魚ニ富ム

人參根及諸小嶼

唐桑埼ノ北方二哩餘ニアリ高約四呎ニシテ岩上常ニ波浪アリ○此ノ岩ヨリ北方

灣ノ西側ニヨウトメ島、松島、ミサゴ島、籬島等アリ稍、目標トナル

豆喰根及小赤磯

廣田灣首ノ米ヶ埼ヨリ一六四度一湮半距岸一鏈ノ處ニ豆喰根ト稱スル暗礁アリ常ニ波浪ス又廣田埼ヨリ三〇九度三五分約一湮、泊濱村沖ニ小赤磯ト稱スル半尋礁アリ其ノ外側陡界ニシテ五尋乃至六尋ノ水深アリ

椿島一名大貝ナシ

廣田灣ノ北口角ナル廣田埼ノ東方ニアリ淡黄色ヲ帶ヒタル圓頂ノ岩嶼(高約一五〇呎)ニシテ其ノ頂ニ數矮樹ヲ有シ頗ル顯著ナリ然レトモ之ヲ廣田埼ト一線即チ約二八一度二七分ニ望ム時ハ顯著ナラス〇椿島附近ニ一低岩アリ

高田町

高田町ハ灣首ヨリ内方約半湮ニ在リ人口四千、此ヨリ氣仙沼及ヒ大舟渡ノ盛マテ陸路五里ナリ

供給品

廣田灣ニ於テハ多少ノ魚鳥、米穀、野菜等ヲ辨シ又良好ノ淡水アリ

錨地

灣ノ北東隅音無浦ニ好錨地アリ水深三尋乃至四尋半泥底ニシテ能ク四方ノ風ヲ防キ小艦ノ避泊ニ適ス〇大船ハ灣首ニ於テ十尋界ノ内側ニ便宜投錨シ得ヘシ然レトモ過度ニ東方ニ偏セサルヲ可トス何トナレハ東方ハ西側ヨリモ淺ク且多岩ナレハナリ但シ西側ハ底質沙及ヒ泥ナリ

潮

廣田灣ニ於テハ朔望高潮五時五分〇大潮昇四呎、小潮昇二呎半

黒埼

廣田埼ノ五〇度五〇分約一湮二鏈ニアル角ニシテ其ノ三九度三五分約五鏈ニシイジン根ト稱スル水上岩アリ其ノ外側ハ陡界ニシテ少ク離ルレハ十尋ノ水深アレトモ之ト陸トノ間ハ礁脈ニヨリテ連続ス

黒埼ト其ノ北方約二湮碁石埼トノ間ニ六ヶ浦泊濱ノ二灣アレトモ二者トモニ風濤ノ衝ニ當リ錨泊スヘキ地ニアラス

碁石埼

黒埼ノ北方約二湮ニ在リ大舟渡港口ノ南角ニシテ埼端ヨリ一帯ノ礁脈南々西ニ向ヒ約二鏈半擴延シ常ニ水面ニ出沒シ破浪ヲ起ス〇此ノ埼ノ沿岸ハ松樹森列シ

内部ハ平坦ナル耕地ニシテ小山ト稱スル山アリ高五七〇呎ニシテ其ノ頂ニ數樹アルヲ以テ顯著ナリ

大舟渡港 オホフナト 海圖第五三號

樺島ノ北方約三哩ニアル碁石埼トコヲリ埼トノ間ニアリテ港口南東ニ面シ其ヨリ深ク北方ニ彎入セル一良港ナリ○此ノ港周圍ノ諸山ハ甚タ高クシテ水際ニ至ルマテ樹木茂生ス○港ノ中央ニ位セル三合島(約九十呎)ノ北方約一哩、大舟渡村ノ前面附近ヲ以テ最好錨地トス然レトモ此ノ港ハ時ニ高陸ヨリ烈シキ急風ノ襲來ニ遇フコトアリ○出入ノ船舶ハ三合島ノ東側ヲ航スルヲ宜シトス

港首西側ノ濱ニ沿ヒ低キ石堤アリテ其ヨリ北方一哩半ノ處ニアル盛町マテ平坦ナル好道路ヲ通ス○盛町ハ人口二千二百餘、其ノ繁盛高田町ニ亞ク又港首ノ大舟渡村ハ人口二千五百餘、村役場及ヒ郵便受取所アリテ住民ハ主ニ漁農ヲ業トス

供給品

多少ノ魚鳥、獸肉、米、麥、野菜等ヲ購ヒ得ヘシ○淡水ハ其ノ質佳良ニシテ多量ナルモ汲取ニ便ナラス

港口南側ノ諸險

號二七第號四五第圖海

碁石埼ノ北方ニトビ碁アリ數個ノ水上岩ヨリ成リ距濱殆ト四鏈ノ處マテ伸出ス○トビ碁ノ北西ニエボシ島ト唱フル小嶼アリ又其ノ北西方ニ大赤碁及ヒ小赤碁アリ前者ハ高約三十呎ノ岩ニシテ後者ハ卑低ノ水上岩ナリ○青島ノ南東方ナル狹長角ノ外端ニ接シテ折々現出スル一洗岩アリ

港口北側ノ諸險

コヲリ埼ニ接シ大島ト稱スル卑低ノ岩嶼アリ其ノ一二九度三五分約一鏈ニ卑低ノ水上岩アリ又該埼ノ西方ニ小舟碁アリ二個ノ水上岩ヨリ成リ陡界ナリ○小舟碁ノ北西方ナル小灣内ニ高キ洞穴岩アリ其ノ南西方ニ二洗岩横ハリ時アリテ其ノ頭ヲ水面上ニ現ス○班埼マクラサキノ西方半鏈ノ處ニ一暗岩アリ

長濱半島

灣ノ東側ニ於テ大舟渡錨地ノ南東側ニ當レル半島ニシテ其ノ頂ヲ辨天山ト稱シ高約三四〇呎ニシテ殆ト直立シ好目標ナリ

箱根山

大舟渡港口ノ西岸内方ニアリ高一、四一四呎ニシテ其ノ頂ニ一凹處アリ東方ヨリ望ム時ハ顯著ナリ

號二七第號四五第圖海

針路法

濃霧ノ時ハ金華山及ヒ其ノ北方ノ陸ヲ認知スルニ非サレハ南方ヨリ大舟渡港ヲ見出スコト容易ナラス○綾里埼リヨウリカ若クハ湊濱灣附近ノ陸ヲ認め得ハ即チ船ノ位置ヲ定メテ入港スルヲ得ヘシ

トビ礁ノ北東方約半湮ノ處ニ到ラハ正中水道ヲ取りテ班埼マクラサキマテ航進スヘシ○三合島ノ東端ト長濱半島ノ西端トヲ一線一三度三五分ニ見ルニ到ラハ針路ヲ變シ此ノ方向ヲ保チテ航スヘシ而シテ班埼附近ノ暗岩ヲ避ケン爲メ該埼ヲ通過スルマテハ決シテ長濱半島ヲ開視スヘカラス○已ニ班埼ヲ經過セハ清水島ニ向フテ進ミ而シテ三合島ノ南端ト並フ處ニ到ラハ少シク左轉シテヒワ島ノ西端ト辨天山頂トヲ一線ニ見通フシテ其ノ線上ヲ航進スヘシ○次イテ三合島ノ北端ト並フ處ニ到ラハ又少ク左轉シテ灣首ノエビス島サカリト盛川口トノ中間ニ向フテ航進シ長濱半島ヲ過ルノ後水深七尋乃至八尋泥底ノ處ニ投錨スヘシ

潮

大舟渡ニ於テハ朔望高潮五時五分○大潮昇四呎小潮昇二呎半
本港ニ於テハ殆ト潮流ヲ感セス

號二七第號四五第號三五第圖海

湊濱灣

海圖第五三號

コヲリ埼ト綾里埼トノ間ニアリ偏南風ノ衝ニ當リ安穩ノ地ニアラス唯時ニ日本形船假泊スルコトアリト云フ

綾里埼

綾里灣ノ南角ヲ成セル傾斜角ニシテ其ノ外端ハ卑低ノ險崖ヲ成シ其ノ内方ハ東西ニ走レル平頂山脊ヲ成ス其ノ高處ハ立石山(一、一七五呎)ニシテ雜草叢生シ樹木少シ○此ノ埼ノ前面約二鏈ニ大根ト稱フル四尋礁アリ其ノ南約三鏈半ノ處ハ三十尋ヨリ急ニ八尋ニ變シ水深甚タ不規則ナルカ故ニ通過ノ際船舶ハ該埼ヨリ一湮ヲ離レテ航セサルヘカラス

海岸

綾里埼ヨリ釜石ニ至ル海岸ハ彎曲出入シテ綾里リヨウリ越喜來ツキキライ吉濱トウ唐丹ノ四大灣ヲ成ス各灣首ノ外ハ沿岸總テ陡界ナリ

綾里灣

海圖第五三號

綾里灣ハ綾里埼ト脛埼スネトノ間ニ成リ灣口東方ニ開キ常ニ高浪ノ衝ニ當リ安全ノ避泊地ニアラス

號二七第號四五第號三五第圖海

脛埼 スネサキ

脛埼ハ綾里埼ノ北東方約二、三哩ニ位シ越喜來灣ノ南角ヲ成セル嶮崖角ニシテ直チニ水際ヨリ突起シ高七、九八呎ニ達ス○此ノ埼ヨリ内地綾里富士(一、九九七呎)ニ至ルマテハ山脈起伏連瓦ス

越喜來灣 ツツキライ

越喜來灣ハ脛埼ト大磯埼トノ間ニアリ灣口ハ幅約八鏈長四哩ニシテ東南東ニ開放シ長濤常ニ侵入シ北西隅ノ越喜來浦ト雖モ其ノ影響ヲ被リ安全ニ避泊スルヲ得ス○唯北岸ノ埼濱浦ハ稍、障屏アレトモ水深適度ノ處ハ何レモ漁籠ノ妨礙アリ○灣内各村良水アリ供給稍、充分ナリ

首埼 カウベサキ

首埼ハ脛埼ノ北東方約三、三哩(北緯約三九度六分)ニ位シ角上ニ尖峯アリ高一、五〇六呎、樹木繁茂シ海方ヨリノ好目標トナル

吉濱灣 ヨシハマ

吉濱灣ハ首埼ト死骨埼トノ間ニシテ其ノ口廣ク東方ニ開キ向海風ノ時ノミ僅ニ灣首ニ於テ錨泊スルヲ得ヘシ

號二七第號四五第圖海

死骨埼 シボサキ

死骨埼ハ首埼ノ北方四哩半ニアル高七、五〇呎ノ秃角ニシテ其ノ前面ハ淡灰色ノ嶮崖ヲ成シ直ニ二十尋ノ水深アリ○此ノ埼附近ニ松島ト稱スル低岩嶼アリ其ノ頂ニ一叢林ヲ有ス○此ノ埼ヨリ内地鍬臺山(一、七五八呎)ニ至ルマテハ山脈連瓦ス

唐丹灣 トニ

唐丹灣ハ死骨埼ト松葉埼トノ間ニアリ灣口東方ニ開放スト雖モ灣内更ニ分岐シテ數灣ヲ成シ灣首ノ小白濱浦ハ水深二尋乃至五尋底質沙泥ニシテ錨搔キ善ク小船ノ泊地トシテ安全ナリ○淡水ハ良質ニシテ飲用ニ適シ其ノ量亦多シ

御埼 オ

死骨埼ノ三九度三三分約五哩ニアリテ釜石港ノ南口角ヲ成ス○此ノ埼ハ樹木多ク暗黒色ヲ呈シ且角端ニ圓頂丘アルヲ以テ此ノ沿岸中最モ識別シ易キ陸角トス

釜石港 カマシ

海圖第五四號分圖

御埼ト馬田埼トノ間ニ於テ西方ニ彎入スルコト約二哩ニシテ港口東方ニ開クト雖モ港首ハ南北二灣ニ分レ北灣ハ偏東強風ヲ除クノ外小船ノ好泊地ヲ成ス釜石錨地即チ是ナリ○北灣首ハ一帯ニ沙濱ニシテ其ノ南端ニ甲子川アリ

號二七第號四五第圖海

市街

釜石町ハ北灣ノ北岸ニアリテ直チニ釜石錨地ニ臨ミ人口八千六百餘、町役場、郵便電信局アリ○此ノ町ノ内方ハ幾多ノ鐵鑛ニ富ミ田中銑鐵製造所アリ多量ノ銑鐵ヲ輸出ス

供給品

魚類、野菜、雞卵等ヲ辨シ得ヘシ且冬季ニハ時々鹿肉、猪肉アリ又淡水ハ其ノ質佳良ナラサルモ多量ニシテ供給甚タ便ナリ

南中瀬及北中瀬

釜石錨地ノ中央ニ位シ南中瀬ハ岩上水深二呎、北中瀬ハ岩上水深四分一尋ニシテ南北ニ並列シ其ノ間約半鏈ナリ

一尋礁

港ノ北岸鷺、巢崎ヨリ一一八度一八分約二鏈半ニ一暗礁アリ礁上水深一尋

馬田崎

港ノ北口角ニシテ其ノ海ニ面セル部分ハ嶮崖ヲ成シ而シテ其ノ附近三鏈ノ間ハ露岩暗礁擴延ス

號二七第號四五第圖海

錨地

釜石町ノ南方水深五尋乃至八尋ノ處ニアリ

針路法

釜石港ニ入ラント欲セハ馬田崎ト港ノ南岸トノ中央ヲ航シ已ニ市街ヲ開視セハ南中瀬ヲ避ケン爲メ稍、南岸ニ偏シテ錨地ニ向フヘシ

淺根

馬田崎ノ六二度三分距離一湮二鏈ニアリ礁上水深三尋半、波浪スルコト稀ニシテ北方ヨリ釜石港ニ入ラント欲スル船舶ノ最モ注意スヘキ危險礁ナリ

避險標

北方ヨリ釜石港ニ入ラントスル時大槌灣ノ南東角御箱崎ト三貫島ノ西端トヲ船尾一線ニ望ミテ直航シ此ノ線ヨリ西ニ偏セサレハ乃チ淺根礁ヲ避クルヲ得ヘシ

兩石灣

海圖第五四號分圖

釜石港ノ北隣ニアリ○此ノ灣ハ海底險惡且沿岸概ネ陡界ニシテ距濱一鏈乃至一鏈半ノ處マテ岩礁散布ス故ニ灣首ノ兩石濱ニ行クヘキ必要アル外ハ錨泊スヘキ

號二七第號四五第圖海

地ニアラス○灣首、兩石濱ニ到ル航路ノ中央ニ當リ中根ト稱スル長約四分三鏈ノ危險暗礁アリテ南北ニ横ハル○中根ノ東方約二差鏈ニ四分三尋礁アリカツカケ根ト曰フ

兩石灣ノ北角燈鼻ハ嶮崖ニシテ白色ヲ呈ス

三貫島

釜石港口ヨリ北東方約三湮ニ位シ兩石灣ノ北側ヲ成ス○島頂矮松茂生シ島岸ハ嶮崖ニシテ險礁沿布ス而シテ島面ノ地層ハ恰モ島ノ一方ヲ壓搾シタルカノ如クニ斜ニ北東方ニ高マリテ奇ナル形狀ヲ呈シ顯著ナリ

此ノ島ト陸岸トノ間ナル三貫島水道ハ幅四鏈半、水深十二尋乃至十六尋ナリ然レトモ此ノ水道ハ其ノ北西側距濱約一鏈ノ處ニ鼎根ト稱スル高約二呎ノ認識シ難キ岩アルト三貫島ヨリ岩礁擴延シテ其ノ外側陡界ナルトノ故ヲ以テ船舶ハ萬止ムヲ得サル場合ノ外通過セサルヲ可トス

御箱崎

三貫島ノ北方三湮弱ニアリテ大槌灣ノ南東口角ヲ成シ其ノ外端及ヒ兩側一湮半ノ間ハ白色ノ嶮崖連接ス○此ノ崎ノ北方殆ト一鏈ニ御箱根ト稱スル一暗岩アリ

號二七第號四五第圖海

大槌灣

海圖第五四號分圖

御箱崎ト野島崎トノ間ニアリテ多樹ノ高山脈直チニ灣岸ヨリ突起シテ之ヲ圍繞ス○灣口ハ北東ニ面シ灣幅狹キ處約七鏈半彎入約四湮ニシテ灣内距濱一鏈以外ハ概ネ無礙ナリ○灣首ハ南北二灣ニ分レ北灣ヲ以テ船舶ノ常泊地トス大槌錨地即チ是ナリ○北灣首ハ沙濱ニシテ其ヨリ淺平灘約三鏈擴延ス南灣モ亦距濱二鏈ノ間淺水擴延ス

蓬萊島

北灣ノ東角七戾鼻ノ西方約三差鏈ニアル岩嶼ナリ嶼上松樹疎生シ中ニ一小社アリ○此ノ島ノ西側ハ陡界ニシテ七尋及ヒ八尋ノ水深アルモ北側ハ岩脈擴延シテ殆ト陸岸ト連續シ大槌錨地ニ對シテ天然ノ防波堤ヲ成ス

錨地

錨地ハ北灣内、蓬萊島ヲ一一二度三九分距離約六鏈ニ望ミ水深六尋乃至八尋泥底ノ處ニアリ此處錨搔キ善ク且各方ノ風ヲ防キ得ル好錨地ナリ
上陸所ハ安渡村ノ南東端ヲ以テ最便トス此處ヨリ大槌町ニ至ル道路ハ平坦ニシテ陸路僅カニ半里ナリ

號二七第號四五第圖海

市街

大槌町ハ釜石ニ次クノ地ニシテ南隣ノ小槌ヲ合シテ人口七千八百餘、町役場、郵便
電信局アリ○此ノ地暴風標アリ

交通

宮古、鹽竈間ヲ往復スル汽船毎日寄港ス

供給品

大槌町市日ニハ魚類、野菜及ヒ多少ノ鳥肉、雞、雞卵ヲ購ヒ得ヘク井水ハ其ノ質佳良
ナリ又小槌川ノ水モ飲用ニ充ツヘシ

潮

大槌灣ニ於テハ朔望高潮三時五十分○大潮具五呎

野島埼

海圖第七二號分圖

大槌灣ノ北角ニシテ兼ネテ船越灣ノ南角ヲ成ス○此ノ埼附近ニ龜鼻島アリ高一
七〇呎、松樹繁茂シ黒色ヲ呈シ認メ易シ

船越灣

海圖第七二號分圖

大槌灣ノ北隣ニアリ灣口廣クシテ東方ニ開ク○此ノ灣ハ南北ニ二小灣ヲ成シ南
部ヲ吉里^{キリ}吉里^{キリ}ト稱シ北部ヲ田野濱浦ト稱ス前者ハ北東ニ開放シテ常ニ波浪ノ侵
入ヲ受ケ大船ノ繫泊ニ適セサレトモ後者ハ能ク四方ノ風ヲ防クニ足ルヘキ安全
泊地ナリ

田野濱浦

浦口ノ幅六鏈彎入一湮ニシテ水深ハ十八尋ヨリ漸次濱ニ向フテ遞減シ浦首ハ幅
僅カニ七鏈ノ低頸地ヲ隔テ、山田港ト相隣ス○浦口東角ニ接シ辨天島ト稱スル
一嶼アリ高二〇六呎松樹繁茂シ頗ル顯著ナル夏秋ノ候ニハ該嶼ノ北方距岸二鏈
以內ニ漁網ヲ張ルコトアリ○田野濱浦ハ辨天島ノ北西附近ニ位セルホヤ根礁ヲ
除ク外浦内總テ無礙ナリ

浦ノ東岸田野濱ノ前面水深五尋乃至六尋沙底ノ處ヲ好避泊地トス又吃水淺キ船
舶ハ此ノ浦ノ北西隅山内村ノ前面附近ニ錨泊スルヲ可トス此處ハ偏東風ヲ除ク
ノ外殆ト各方ノ強風ヲ避クルヲ得ト云フ

浦首ノ船越村ハ明治二十九年三陸海嘯ノ時全村流失セシ以來僅ニ山腹ニ據ツテ
小部落ヲ構ヘ現時ハ田野濱ヲ合シ人口僅カニ千五百ニ過キス○村役場ハ船越村

ニアリ

ホヤ根

辨天島ノ西角ヨリ三一〇度二九分距離一考鏈ノ處ニアリ岩上最少水深三尋ニシテ其ノ外方ハ直チニ九尋ヨリ深シ船舶ハ此ノ岩ノ西一鏈以上ノ處ヲ通過スル様注意スヘシ

供給品

日用品ハ殆ト辨シ難シ唯秋季ニハ乾鰯、鯉節、乾鮑等ノ海産物アリ○田野濱ニハ小名川等ノ溪流アリ飲料ニ適ス

潮

船越灣ニ於テハ朔望高潮四時十四分○大潮昇五^三/_四呎、小潮昇三呎半、小潮差一^三/_四呎

交通

宮古、鹽竈間ヲ往復スル汽船稀ニ寄港ス

山峯

船越灣ノ四周ハ概シテ千呎以上ノ山脈圍繞スト雖モ起伏少キヲ以テ目標トスヘ

號二七第號四五第圖海

キモノ少シ唯其ノ内顯著ナル山峯ヲ大鯨山、小鯨山、草木山及ヒ岩澤山トス○大鯨山ハ灣ノ西岸ニ聳ユ高一九九〇呎ニシテ南東ヨリ望メハ圓頂ヲ呈シ北東ヨリ望メハ尖峯ヲ成シ極メテ顯著ナリ此ノ山ノ南西方約一哩ニアル小鯨山ハ高一四九三呎ノ尖頂山ニシテ大鯨山ニ次イテ顯著ナリ又灣ノ北東方ニ聳ユル岩澤山ハ雙峯ヲ成シ其ノ北峯ハ高一〇九五呎、南峯ハ一〇七〇呎ニシテ俱ニ頂部ニ一松團ヲ有ス○大鯨山脈ノ北方終點ナル草木山(高七七七呎)モ亦稍顯著ナリ

大島

船越灣ノ北側距濱二鏈ノ處ニ在リ南北ノ長五鏈高二八六呎ノ多樹嶼ニシテ認メ易シ○船舶ハ此ノ島ト濱トノ間ヲ通航スヘカラス何トナレハ此ノ間水淺クシテ且露岩洗岩處々ニ點布スレハナリ

大釜埼

大槌灣ノ南角御箱埼オホコノ二五度二五分五哩ニアル斷崖角ニシテ之ト船越灣口北側ノ大島トノ間ニ一小灣アリ其ノ灣首ハ沙濱ニシテ北方山田港ノ大浦トハ低山脈ヲ隔ツルノミニシテ其ノ間距離一哩半ニ充タス○大釜埼ヨリ小根埼ニ至ル海岸ハ船越灣ト山田港トヲ分隔セル低頸地ヨリ北東ニ突出シタル高半島ノ海方側ニ

號二七第號四五第圖海

シテ壞崖陡界直チニ二十尋乃至三十尋ノ水深アリ○此ノ岸線中最モ東方ニ斗出セル處ヲ龜ヶ埼ト稱シ高斷崖ヲ成ス其ノ南方四鏈距濱一鏈ニ赤島ト稱スル尖頂岩アリ高三十五呎ニシテ赤色ヲ帶フ○大釜埼ト龜ヶ埼トノ間ハ距岸三鏈以內ハ海底凹凸シ殊ニ其ノ中央以北ハ岩礁密布ス船舶若シ鮐ヶ埼燈臺ヲ龜ヶ埼ヨリ東ニ開キテ進メハ該諸礁ヨリ二鏈乃至四鏈餘ノ處ヲ航過シ得ヘシ

小根埼

大釜埼ノ北方約三哩半ニ位シ山田港ノ南角ヲ成セル多樹ノ嶮崖角(高三八九呎)ニシテ岩礁之ヲ圍繞ス○此ノ埼ノ南西方約一石哩ニ霞露ヶ嶽ト稱スル山アリ高一、六八三呎ニシテ沖合ヨリ望ム時ハ地平線上ニ楡形ヲ成シ最モ顯著ナリ

山田港

海圖第五三號

小根埼ト根埼トノ間ニアリテ兩岸ハ高キ壞崖ヨリ成リ三哩ノ間南西ニ深入セル良港ナリ港内ハ四周高山ニ圍繞セラレタル湖水ノ如クニシテ水深五尋乃至三十尋錨搔キ善ク汽船ニ在リテハ時ヲ擇ハス避泊シ得ヘシ然レトモ春季西風ノ尙ホ息マサル間ハ強烈ナル山嵐吹下シ來リテ船舶ヲ襲ヒ錨鎖ヲ切斷スルノ虞アリ故ニ此ノ季節ニ於テハ船舶雙錨泊スルヲ宜シトス又荒天ノ時ハ南濱ノ大浦及ヒ浦ノ

濱ノ二低地ヨリ偏南風吹入シテ港内ニ激浪ヲ起シ山田錨地亦之ニ暴露ス港ノ南岸ニ大浦、浦濱、織笠、細浦ノ數小灣アレトモ獨リ大浦ノミ小舟ノ避泊ニ適ス○大浦口附近ニ長島ト稱スル干出岩アリ低潮ニハ五呎干出シ周圍甚タ陡界ナリ○長島ヨリ五三度三二分三 $\frac{1}{2}$ 鏈ニ立神岩アリ尖頂ニシテ高三十二呎其ノ北方一鏈ニウルクト稱スル高潮岩アリ長島ヲ避クルノ目標トナスヲ得○浦首東側ニ大浦村アリ人口約四百、水質佳良ノ小川アリ

大島、小島及辨財天島

大島及ヒ小島ハ港内ノ殆ト中央ニ於テ南北ニ並列セル二嶼ニシテ大島ハ高二〇六呎樹木密生シ港外ヨリ認メ得ヘシ小島ハ高九十三呎ニシテ其ノ頂ニ二、三ノ松樹ヲ有シ二嶼トモ淺水ノ平灘之ヲ圍繞シ小島ノ西側ヨリハ沙嘴斗出ス○小島ノ東方約二鏈ニ白根ト稱スル四分三尋礁アリ

黒根

辨財天島ハ小島ノ西方約五鏈ニアル小嶼ニシテ高三十呎其ノ頂ニ青草ヲ生ス小島ヨリ二八三度二八分距離四鏈半ニアル點灘ニシテ灘上水深二石尋其ノ外方

ハ陡界ニシテ七尋乃至十一尋

夏根及カンダイ根

夏根ハ小島ヨリ三二〇度二八分距離六 $\frac{2}{3}$ 鏈ニアル暗礁ニシテ其ノ水深十一尋ヨリ淺カラサレトモ錨地ニ近ク位スルヲ以テ最モ注意ヲ要ス○カンダイ根ハ小島ヨリ三四五度二八分距離九鏈ニアリ長幅トモニ約半鏈ニシテ礁上最淺部七尋外方直チニ十二尋乃至十八尋

杉カ、リ礁

此ノ暗礁ハ港ノ北濱ナル大澤村ノ東角熊崎ヨリ南方四鏈ノ處迄擴延セル十尋ヨリ淺キ岩陂ノ最淺部ニシテ礁上水深六 $\frac{2}{3}$ 尋

警戒

港口ノ南岸假宿崎ヨリ立神岩迄ハ秋季ニハ數箇ノ漁網ヲ張り距濱約二鏈ニ及フモノアリ注意スヘシ

山峯

港ノ北岸熊崎ノ北方二哩餘ニ青松山アリ高二、三五五呎ニシテ其ヨリ山脈北走シ

號二七第號四五第號三五第圖海

閉伊崎ニ盡ク其ノ最高峯ヲ十二神山ト曰ヒ禿山ニシテ高二、三〇七呎此ノ近傍ニ於ケル最高陸ナリ

山田町

港首ニアリ人口四千二百餘、市街中央ノ後方ニアル小丘上ニ町役場アリ○郵便電信局、警察署、裁判所出張所等アリ○町役場ノ南方ニ暴風標アリ

供給品

秋冬ノ候ニハ多量ノ海産物アリ又少量ノ雞卵、家禽、薪炭等ヲ辨スヘク野菜其ノ他ノ日用品ハ毎月三回開ク所ノ市場ニ於テ辨スヘシ○飲料水ハ十箇内外ノ井水ヨリ得ヘシ又町ノ北界ニアル關谷川ノ水ハ夏期ヲ除ケハ飲用ニ充ツヘント云フ

交通

宮古、鹽竈間ヲ往復スル定期汽船毎日寄港ス其ノ他東京へ臨時航海アリ

錨地

錨地ハ沙濱ノ終點即チ山田町中央ノ前面ニ於テ小島ヲ一二五度二八分ニ、門間鼻ヲ二三度二八分ニ望ミ水深七尋乃至九尋泥底ノ處ヲ最可トス

號二七第號四五第號三五第圖海

針路法

山田港ニ入ラントスルトキ已ニ港口ニ入ラハ港ノ最隘部幅約五鏈ノ北角ナル明神崎ヨリ南半鏈ノ處迄斗出セル礁脈ヲ避ケン爲メ二鏈ヲ隔テ、該崎ヲ航過スヘシ其ヨリ大島ノ北約二鏈半ノ處ヲ過クル如ク航シ錨地ニ向フヘシ但シ投錨ノ際ハ夏根ニ注意スヘシ

潮及潮流

山田港ニ於テハ朔望高潮四時十四分○大潮昇五³/₄呎、小潮昇三呎半、小潮差一¹/₂呎山田港口附近ニ於ケル潮流ノ範圍ハ距岸一哩内外ニシテ其ノ沖合ヲ南流スル寒流ノ影響ヲ受ケ又天候ニモ左右セラル、カ如シ○港内ニ於テハ大潮時ト雖モ漲落兩流トモ其ノ速度半節以下ニシテ概ネ水道ニ沿フテ流レ而シテ明神崎前面ノ狹水道ニ於テハ其ノ速度殊ニ弱ク大潮ト雖モ四分一節ニ過キス然ルニ港外殊ニ大根以南ニ於テハ海流ノ影響ヲ受ケ南流ヲ感スルコト多ク龜崎以南ニテハ其ノ速度大潮時ニ於テ一節半餘ニ及フ○大根以北ニ於テハ天候ノ模様ニヨリ時トシテ偏北流ヲ驗スルコトアリ又鯨崎沖一哩内外ノ處ニ於テハ潮流ノ方向南西方ニ向フヲ以テ北方ヨリ山田港ニ入ラント欲スル船舶ハ大根ニ推シ流サレサル様注

號二七第號四五第號三五第圖海

意スヘシ

霧

海霧ノ時期ハ四月至九月間ニシテ六月最モ盛ナリ而シテ其ノ起ルヤ多クハ一日中ノ低温時(午後六時ヨリ午前十時迄)ニ於テ北至北東ノ微風ニ誘ハレテ來襲シ所謂朝霧夕霧ヲナシ漸次消滅スルヲ常トス

風

此ノ沿岸ニ於テハ九、十ノ二箇月ハ北至東ノ風ヲ以テ流行風トス而シテ偏北東風ノ雨ヲ帶ヒ來ルトキハ其ノ風向概ネ東ヨリ南ニ轉ス、十一、十二ノ兩月ハ北至西ノ風流行シ間々南至南東ノ暴風ヲ來スコトアリ一、二、三ノ三箇月ハ南西風、四、五、六ノ三箇月ハ南風、七、八ノ兩月ハ微弱ナル東風若クハ北東風多シ○十二月ヨリ冬季及ヒ初春ニ至ル迄ハ偏西風暴威ヲ逞ウシ一日若クハ二日連吹シ其ノ終期ニ近ツケハ北ヨリ東ヲ經テ風向漸ク南方ニ轉シ高温度及ヒ雨ヲ來ス而シテ其ノ風向南西ヲ經テ西方ニ轉スルニ至レハ内方ノ諸山ハ雪雲ニ蔽ハレ天氣密濛トナル○此ノ雪雲ノ存在スル間ハ偏西強風ノ襲來ト同時ニ降雪ヲ來シ一日乃至三日ニシテ此ノ風ノ強吹中晴天ニ回復スルヲ常トス蓋シ是等ノ風ハ夜間ニハ大ニ平穩ニ歸ス

號二七第號四五第號三五第圖海

ルモノ、如シ而シテ冬春二季ニハ氣壓ノ上昇ニ起リ夏秋ニハ氣壓ノ下降ニ起ルヲ常トス

根崎

山田港ノ北角ニシテ南東方ニ斗出スルコト約六鏈、周圍斷崖ヲ成シ埼端高五四二呎、北東方ヨリ望ム時ハ甚タ顯著ナリ○埼ノ附近岩嶼多ク其ノ内最モ高キモノハ沖根崎島ト稱シ高一〇六呎○根崎ト明神崎トノ間ニ稍灣形ヲナセル所ニ二箇所アレトモ海底岩多ク船舶投錨スルヲ得ス其ノ沿岸ニ川代石濱、千雞ノ三村落アリ波浪平穩ノ時ハ漁舟出入ス

根崎ノ東角的杭崎ト犬亥崎トノ間ニ姉吉ト稱スル浦アレトモ諸風ニ暴露シ且錨搔キ惡シキカ故ニ小船ノ碇泊ニモ適セス

大根

根崎ヨリ一二〇度二五分距離約一湮三三鏈、山田港口ノ約中央ニ横ハル暗礁ニシテ北方ヨリ山田港ニ入ラントスル船舶ニハ殊ニ危險ナリ○此ノ礁ハ小距離ヲ隔テ、北西南東ノ方向ニ並列セル三箇ノ尖頂ヨリ成リ其ノ南東頂ハ七尋、北西頂ハ十四尋ヲ有シ其ノ中央頂ハ水深僅カニ三尋ニシテ其ノ周圍ハ俄然四十尋乃至五

號二七第號四五第號三五第圖海

十尋トナル

避險標

大鯨山ト明神崎ノ直南ニアル黒崎(角上松林アリ)トヲ一線二二六度一八分ニ望ミテ進メハ大根ノ北方約三鏈ノ處ヲ航過シ得ヘシ

氈崎

山田港ト宮古港トノ中間ニアル低斷崖ニシテ漸次隆起シ氈山(高一、四七四呎)ヲ成ス此ノ山ハ南方ヨリ望ムトキハ尖峯ヲナシテ顯著ナリ○氈崎ハ本洲東海岸中最モ東方ニ斗出セル處ニシテ沿岸陡界水深三十尋乃至四十尋○此ノ埼ノ北側ニ長磯浦アリ水深ク此ノ附近ニ於ケル最好上陸點ナリ○此ノ埼ノ北方約一湮半距離三鏈ニサク根ト稱スル破浪岩アリ

氈崎燈臺

埼上ニ設ク○白塗八角形鐵造塔○回轉白光燈ニシテ每三十秒ニ一光ヲ發ス○燈高々潮面上一九〇呎○光達二十湮○明弧ハ一六七度ヨリ一八度ニ至ル間本燈臺ニ霧笛アリ每三十七秒ヲ隔テ、低調一聲高調一聲ヲ連吹ス其ノ發音ハ各四秒トス

號二七第號四五第號三五第圖海

副燈

本燈臺下部ノ窓ヨリ顯ス○不動紅光燈○燈高々潮面上ー〇八%呎○光達十五湮
○明弧ハ三四二度ヨリ三五三度ニ至ル間ニシテ本燈臺ヨリ一六七度四〇分距離
二湮二鏈ノ處ニ在ル大根礁上ヲ照ス

海岸

鯤崎ヨリ閉伊崎ニ至ル海岸ハ其ノ背後ニ十二神ノ山脈ヲ負ヘル直條ノ壞崖ニシ
テ其ノ鯤崎北側ノ西方ニ折ル、所ニ重茂村アリ平波ノ時ハ着艇スルヲ得ヘシ○
該村ノ前面距離六鏈ニマ、コ根ト稱スル洗礁アリ○該村以北ハ距離六鏈以內岩
礁散布セルヲ以テ近寄ルヘカラス

閉伊崎一名尾崎

鯤崎ノ三四二度約七湮ニ在リ宮古港口ノ南角ニシテ暗黒色ヲ呈ス○此ノ角ハ漸
次傾斜シテ其ノ外端ハ卑低ノ圓崖トナリ其ノ附近ニ一岩嶼及ヒ數岩アリ○角ノ
南方二湮半ニ月山アリ高一、四六三呎ニシテ南東若クハ北東方ヨリ望ム時ハ尖峯
ヲ呈シ顯著ナリ○宮古港北方ノ嶮崖角ハ總テ淡灰色ナリ

宮古港

海圖第五四號分圖

號二七第號四五第圖海

閉伊崎ト姉崎トノ間ニアリ南西イ南ニ彎入スルコト約五湮、東岸ハ嶮崖ニシテ屈
曲ナク灣首ハ沙濱ニシテ津輕石川アリ鮭漁盛ナリ西岸ハ屈曲多ク北部ニ鍛ヶ崎町
及ヒ宮古川口アリ川口ヨリ約三鏈迄小艇ヲ通シ得ヘシ但シ風雨僅カニ起ルモ逆
浪激起ス○港口ハ北東方ニ開放スルヲ以テ時々此ノ方向ヨリ強風吹入ス晝夜平
分時ノ頃殊ニ多シトス且冬季ハ西風強吹シ又七八月頃ハ夜間陸風強吹スト云フ
然レトモ鍛ヶ崎町ノ前面水深三尋乃至五尋沙泥ノ處ハ狹隘ナレトモ錨搔キ善ク
且立ヶ崎半島アリテ稍、諸風ヲ遮ルヲ以テ船舶ノ錨泊ニ適ス

明治三十一年第一水雷艇隊北海巡航報告ニ曰ク宮古港ノ海圖ハ明治四年ノ測量ニ係
ルカ故ニ錨地ノ水深及ヒ岩礁ノ位置等今日ニ於テ見レハ稍、相違セル點アルカ如シト
又曰ク此ノ錨地ハ底質沙泥ニシテ錨搔キ善キモ風潮ノ爲メ艇體振レ廻リ屢、錨搔トナ
ルコトアルヲ以テ錨泊五、六日以上ニ及フトキハ必ス錨ヲ入レ替ユヘシト

市街

鍛ヶ崎町ハ直ニ錨地ニ臨ミ宮古町ハ宮古川口ヨリ約半湮ニアリ其ノ繁榮ハ本洲東
岸中三、四ニ位シ兩町合シテ人口一萬七百餘、郡役所、區裁判所、町役場、郵便電信局及
ヒ測候所等アリ

供給品

號二七第號四五第圖海

糧食品及ヒ日用品ヲ供給スルノ便ハ陸中沿岸中第一二位シ魚類ハ鰈ヶ埼ニ於テ辨シ雞肉、牛肉及ヒ野菜等ハ宮古ニ於テ購求シ得ヘシ且雞及ヒ雞卵ハ價頗ル廉ナリ
 ○飲料水ハ鰈ヶ埼ニ於テ多量ニ購求シ得ヘシ

交通

毎日定期船寄港シ海路函館及ヒ東京ニ交通ノ便アリ

潮

宮古港ニ於テハ朔望高潮四時十九分○大潮昇五呎、小潮昇三呎、小潮差一呎

暴風標

宮古測候所内ニ暴風標アリ

氣象

宮古測候所觀測ノ最近五箇年ノ平均ヲ示セハ左ノ如シ

海圖第五號四七號

月次	平均氣壓	氣		溫		濕度		降水量		天氣日數			風		霜雪季節			備考			
		平均	最高	平均	最低	平均	最小	總量	最大	快晴	曇	降水	霧	最方多向	平均風力	暴日風數	年		月	日	
一月	30.03	30.0	40.6	21.4	74	62	37.2	2.89	6	8	12	0	W	2	10			10	23	一	
二月	29.92	29.3	39.7	20.7	72	62	3.39	2.73	2	5	10	—	W	2	11			10	5	二	
三月	29.98	34.9	45.9	26.4	72	61	3.46	2.51	2	10	11	1	W	2	13			1	1	三	
四月	29.98	47.1	58.8	37.6	72	60	2.54	2.20	3	11	10	1	W	2	13			23	5	四	
五月	29.87	54.5	65.5	45.7	79	69	6.57	3.94	2	14	13	3	W	2	12			39	5	五	
六月	29.82	59.9	68.5	53.2	87	78	3.84	2.71	1	17	15	6	W	2	6			11	21	一	
七月	29.83	66.7	74.7	61.2	90	81	4.15	3.37	1	21	16	4	W	2	5			10	30	二	
八月	29.84	71.4	80.2	65.3	91	80	9.15	4.05	2	17	17	3	W	2	6			4	6	三	
九月	29.95	63.1	72.3	56.7	88	76	7.86	4.02	2	19	17	1	W	2	5			4	30	四	
十月	30.03	53.8	65.3	45.3	84	68	3.46	1.76	3	11	13	—	W	2	6						五
十一月	30.03	43.7	56.7	34.3	75	60	2.30	1.46	4	6	9	—	W	2	13						六
十二月	29.96	34.0	45.9	25.7	73	58	1.36	1.34	9	3	7	—	W	3	13						七
全年																					

海圖第五號四七號

日出島
 立ヶ埼ノ北方一湮三鐘ニアリ宮古港口ノ西側ヲ成セル小嶼ニシテ其ノ頂ニ松樹茂生ス

海岸

宮古港口ヨリ北方明神鼻ヲ經テ黑埼ニ至ル一帯ノ海岸ハ概ネ高壞崖ニシテ内方約二哩ノ處ハ平頂ノ高山脈岸線ニ並行シテ屏立ス而シテ之ト海岸トノ間ハ一般ニ斜面臺形地ヲ成シ黑埼ニ至リ急ニ突起ス

此ノ海岸中明神鼻ノ内方殆ト五哩ニ鈴子山ト稱スル高峯(二、〇一一呎)アリ又宮古港口ノ西北西方約十哩ニ平頂ノ龜森(三、五〇〇呎)黑埼ノ西方八哩餘ニ尖形ノ水澤嶽(二、八八三呎)アリ此ノ二峯ハ較衆峯ニ超出シ距岸二、三十哩ヨリ認メ得ヘシ

黑埼

此ノ埼ハ宮古港口ノ北方約十九哩ニ位シ南北兩側ノ臺形地ヨリ急ニ突起シテ千四百呎ニ高マレル七ッ森山ノ麓ニシテ稍、東方ニ膨出シ高斷岸ヲ成シ南或ハ北ヨリ此ノ沿岸附近ヲ航スル時最モ顯著ナリ

海岸

黑埼ヨリ其ノ北方三埼ニ至ル約十哩半間ノ海岸ハ灣形ヲ成シ距濱半哩以外ハ無礙ナリ○該灣岸ハ壞崖或ハ沙濱ニシテ灣ノ中央ニアル斷岸ハ斜ニ赤白ノ地層ヲ現シ遠望顯著ナリ○該灣岸ノ中央ヨリ内方四哩ニ和佐良美山(二、五八八呎)

號二七第號四五第圖海

三埼

黑埼ノ北方約十哩半ノ處ニ於テ海方ヘ約一哩半突出セル高約七〇〇呎ノ嶮崖角ニシテ稍、顯著ナリ○此ノ埼ヨリ岩礁約四至五鏈ノ處マテ擴延シ其ノ最外岩ハ埼端ヲ距ル七三度五四分約七鏈ニ位シ高二十呎アリ此ノ岩ハ本名白島ト稱スレトモ鯨ノ群集スルヲ以テ又鯨島トモ云フ

久慈灣

海圖第七二號分圖

三埼ト辨天鼻トノ間ニ成リ灣口全ク大洋ニ面シテ風浪ニ暴露ス○此ノ灣ハ其ノ北角辨天鼻ノ周圍ヲ除クノ外距濱二鏈以外ハ無礙ナリト雖モ底質多クハ岩ナルヲ以テ錨地トスヘカラス唯海上平穩ナル時辨天鼻ノ南西方半埼浦ニ日本形船ノ假泊スルコトアリ土俗此處ヲ船戶ト稱ス
秋冬ノ候ハ此ノ地方ニハ偏西強風連吹ス土俗之ヲ西出ト稱シ土人最モ之ヲ恐ルト云フ

灣ノ南側ハ概ネ嶮崖ヨリ成リ三埼ト小袖浦トノ間ハ松樹鬱蒼トシテ好景ヲ呈ス○小袖村ハ海上平穩ノ時ハ小舟ヲ着ケ得ヘク又少許ノ薪水ヲ得ヘシ○小袖浦ト二子村ノ間ハ岸ノ高二〇〇呎餘ニシテ漸次内方ニ高マリ松林之ヲ蔽フ

號二七第圖海

灣首ハ一帶ノ低沙濱ニシテ海上平穩ナル時ノ外ハ磯浪高ク着舟不便ナリ○此ノ沙濱ノ北端ニ久慈川口アリ現時ニ於テハ高潮ノ時ト雖モ殆ト漁舟ヲ通セス土人ノ言ニ據レハ近來河源ノ伐木多キカ爲メ其ノ水量ヲ減セリト云フ○該川口ノ北角ヲ半埼ト曰ヒ白色ノ斷崖ニシテ遠望顯著ナリ

半埼ヨリ辨天鼻ニ至ル間ハ濱邊概ネ沙礫ニシテ濱上ハ高約二〇〇呎ノ峻坂或ハ斷崖ヲ成シ漸次内方ニ高マル

久慈町

久慈川口ヨリ南西方二湮ニ久慈町アリ人口五千三百餘、九ノ戸郡役所、郵便電信局アリ三埼以北鮫港ニ至ル海岸中日用品ヲ辨シ得ルハ唯此ノ町アルノミ○又該川口ノ南西方半湮ニ一漁村アリ湊村ト曰フ人口約九百、回漕店アリ

淡水

湊村ニ掘抜井アリ水質不良ナラサレトモ運搬甚タ不便ナリ

交通

宮古港トノ間ニ毎月一、二回不定期汽船ノ往復アリ然レトモ海上平穩ナル時ノ外ハ解船ノ着岸困難ナルカ故ニ風波ノ爲メ荷揚ヲナサスシテ、宮古港ニ避遁スルコ

號二七第圖海

トアリ又陸路ハ久慈八戸間十五里ノ間ヲ往復スル馬車アリ

辨天鼻

久慈灣ノ北角ニシテ三埼ヨリ三三一度三九分約五湮ニアリ高約二五〇呎、樹木密生ス○此ノ角ニ接シ牛島ト稱スル長橢圓形ノ小岩嶼(高二五四呎)アリ其ノ頂ニハ喬松叢生シ四周ハ峻峻ナル赭色ノ亂崖ヲナス

小黑磯及大黒磯

小黑磯ハ高六呎ノ露岩ニシテ牛島ノ東二鏈半ニアリ又大黒磯ハ牛島ノ一一二度三鏈ニ位シ高十二呎

大作根及小作根

大作根ハ牛島ノ南角ヨリ一三五度九分距離六 $\frac{1}{2}$ 鏈ニアリ低潮ニ干出スルコト四呎而シテ夏季海上平穩ナル時ノ外岩上常ニ破浪スト云フ○小作根ハ該南角ヨリ一三一度九分距離四 $\frac{1}{2}$ 鏈ニアリ礁上水深四分一尋ニシテ時々破浪ス

半埼附近ノ諸暗礁

半埼ヨリ四鏈半以内ニ二子根、大根(一 $\frac{1}{2}$ 尋)、四郎左衛門瀨(一 $\frac{1}{2}$ 尋)ノ三暗岩アリ○二子根ハ其ノ最外方岩ニシテ半埼ヨリ一四八度九分距離四 $\frac{1}{2}$ 鏈ニ位シ岩上水深三

號二七第圖海

尋

海岸

辨天鼻ヨリ鮫角ニ至ル三三七度五分距離二十三哩間ノ海岸ハ著シキ彎曲ナク陸地ハ濱ニ向フテ漸傾シ海ニ面セル部分ハ嶮崖相連ナリ水瀕ハ暗岩淺灘點布シ處ニヨリテハ亂岩石陂海方ヘ半哩擴延シ夏期平穩時ト雖モ大浪常ニ之ニ激ス航者宜シク距離二哩以内ニ近接スヘカラス○此ノ一帶海岸ニ沿ヒ數村落アリ又辨天鼻ノ北方八哩ノ八木村ト更ニ約八哩ナル小舟渡村トノ二箇所ニ小舟錨地アリ小舟渡ハ濱岸少シク彎入シ其ノ兩端ヨリ石陂海方ヘ一至二鏈斗出シテ浪勢ヲ殺クヲ以テ八木ニ比スレハ較良トス

小舟渡村附近ニ三箇ノ暗礁アリ一ハ階上嶽^{ハツカミ}ヲ二三三度五八分五^ノ哩ニ望ム處ニアリテ水深二尋半一ハ該嶽ヲ二四二度五八分六^ノ哩ニ望ム處ニアリテ水深一尋半又他ノ一ハ往年日本郵船會社汽船名護屋丸ノ擱觸沈没セシ暗礁ニシテ該嶽ヲ二四八度二分(磁針方位南七四度西)六^ノ哩ニ望ム處ニ位シ低潮平波ノ時ハ破浪スト云フ

小舟渡村ノ内方約五哩ニ顯著ナル二山アリ其ノ南ノモノハ種市嶽ト稱シ高二三

號二七第圖海

七一呎ニシテ尖頂ヲ有シ北ノモノハ階上嶽^{ハツカミ}ト稱シ高二三九八呎圓頂ニシテ一禿岩ヲ有ス

鮫角

海圖第七二號分圖

辨天鼻ヨリ北西方ニ約二十三哩ヲ走ル海岸線ノ盡ル處ニ在ル嶮崖角ニシテ鮫角地ノ東角ヲ成ス其ノ南西陸方約三鏈半ニ物見石ト稱スル奇岩ヲ戴ケル山アリ○此ノ山ヲ西以北ニ望メハ馬鞍形ヲ成シ西以南ニ望メハ尖峯ヲ呈ス

ヒキデ岩

鮫角ノ北西方約五鏈ニアリテ高一呎乃至三呎ノ三岩ヨリ成ル

オゴムネ礁及カバヤマ礁

ヒキデ岩ノ北東方ニアル二暗岩ニシテ其ノ外方岩ナルオゴムネ礁ハヒキデ岩ヨリ二^ノ鏈ニ位シ礁上水深二尋半又カバヤマ礁ハヒキデ岩ヨリ四分三鏈ノ處ニ位シ礁上水深一尋○ヒキデ岩ノ東側ニ於テ南方ノ陸濱ヨリ約二鏈ノ處ニモ亦二尋半ノ一暗礁アリ○此ノ諸礁ハ四周陡界ニシテ波浪ハ之ニ激シテ飛散ス

燕島

鮫角ノ西方四^ノ鏈ニアル尾崎ヨリ南西方五鏈即チ鮫錨地ノ東岸ヲ距ル半鏈ノ處

號二七第圖海

ニアル岩嶼ニシテ嶼上ニ巖島神社アリ又其ノ北側ニハ草木密茂ス

小根

蕪島ヨリ三二〇度一三分距離三鏈半ニアル暗岩ニシテ岩上低潮時ノ水深一尋

海岸

海圖第七二號分圖

鮫角ノ南西方一^{サメ}三^{シロ}哩ノ間ハ岩岸ニシテ濱ニ沿ヒ鮫、白銀ノ二村アリ○白銀村岩濱ト沙濱トノ接續點ニアリノ前面距濱二鏈即チ蕪島ノ二三〇度八鏈ノ處ニ高五呎ノ一岩アリ沖ノ島ト曰フ

館ヶ鼻

鮫錨地ノ西側ナル沙濱中ノ小岩角ニシテ蕪島ヨリ二四九度五四分距離一哩七鏈ニアリ○此ノ角ハ高七十九呎ニシテ其ノ頂ハ樹木アレトモ海方面ハ樹木ナシ

鮫錨地

海圖第七二號分圖

蕪島ノ西方ニアル錨地ニシテ偏北東風ニ暴露セルヲ以テ唯夏期偏南風及ヒ偏南東風ノ時ノミ安全ナリ八月後ハ決シテ錨泊スヘカラス何トナレハ颯若クハ暴風多クシテ周到ノ注意ヲナスモ尙ホ危險ノ虞アレハナリ○上陸所ハ南岸ニ於テ白

號二七第圖海

銀村附近ヲ最好トス

往時ハ八^{ハチ}戸、南部地方ノ物産當地ニ集中セシ爲メ海路ノ交通頗ル頻繁ナリシモ東北鐵道開通以來漸次衰頹ヲ來セリト云フ

灣首ニ流出スル湊川ト馬淵川トノ合流口ハ數年前マテハ館ヶ鼻ノ北西方半哩ニアリシカ現時ハ館ヶ鼻ニ沿ヒ海ニ注キ河口ノ幅ハ僅カニ半鏈ニシテ水深ハ該鼻ニ接スル處高潮ニ一尋ナルモ其ノ他ハ概ネ半尋ヨリ淺シ

交通

鮫村ニ郵便局アリ此ノ村ヨリ八戸町マテハ陸路一里半ニシテ車馬ノ往復アリ八戸ハ人口一萬六千百餘、郡役所、郵便電信局、鐵道停車場等アリテ海產物ノ輸出盛ナリ

供給品

淡水ハ多量ニシテ飲料ニ適ス但シ食品ハ總テ八戸ニ仰クヲ以テ供給充分ナラス

針路法

鮫角ヲ繞ラント欲セハ館ヶ鼻ヲ南西ニ望ムマテハ少クモ距濱一哩ノ處ヲ保チ航スヘシ既ニ館ヶ鼻ヲ南西ニ望マハ其ノ方向ニ航進シ該鼻ヲ南西ヨリ西ニ望マサル様

號二七第圖海

注意スヘシ而シテ燕島ヲ東イ南ニ望ム時水深四尋乃至六尋沙底ノ處ニ便宜投錨シ得ヘシ

潮

錨地ニ於テハ朔望高潮四時九分○大潮昇五呎、小潮昇三呎、小潮差一呎

海岸

錨角ヨリ尻矢崎ニ至ル北方約五十五哩間ノ海岸ハ殆ト直條ヲ成ス○此ノ一帶ノ海岸中錨地ヨリ北方三十四哩泊村マテハ低沙丘ヲ負ヒタル一帶ノ沙濱ニシテ村落散在シ且處々ニ沼池及ヒ鹹湖ノ流出口アリ而シテ是等沼湖以內ノ地ハ漸次高マリテ遂ニ山脈ノ麓ニ達ス○泊村ハ北方へ半哩斗出セル岩角ヲ有シ其ノ南西方五哩ニ吹越山アリ高一、六四二呎ニシテ錨地北方ノ海岸ニ近ク聳ユル高峯ナリ○泊村ノ北方二哩半間ノ濱岸ハ高陸急下シテ嶮崖ヲ成スモ其ヨリ以北クキドウノ崎ニ至ル十六哩間ハ殆ト直條ノ沙濱ニシテ背後ニハ高山(千呎以下)連亘ス○クキドウノ崎ハ長キ面ヲ有スル嶮崖角ニシテ尻矢崎ノ南方三哩ニアリ泊村ト尻矢崎トノ間ニ二秀峯アリ一ハ尻矢崎ノ南方十二哩半、小田野澤村ノ西ニ位シ圓頂ニシテ南東方ヨリ望ム時ハ其ノ頂ニ小圓山ヲ見ル他ノ一ハ尻矢崎ヨリ

號〇一第號二七第圖海

一九九度五分距離二哩七鏈半ニ位セル尻矢山ニシテ高一、三八一呎錨地ノ北方三十哩間ハ距濱一哩ノ處水深概ネ十尋ニシテ尻矢崎ノ南方二十五哩間ハ距濱一哩ノ處概ネ二十尋ナリ此ノ一帶ノ海岸ニ沿フテハ尻矢崎附近ノ大根ヲ除ク外距濱半哩以外ニハ已知ノ危険ナシ

尻矢崎錨地

尻矢崎ノ南方約二哩尻矢村ノ沖合ニアリ津輕海峽ヲ經テ西方ニ赴ク船舶カ一時風待スル爲メ西風ノ時ノミ利用スヘキ假泊地ナリ○此ノ邊ノ底質ハ水深二十三尋ノ處黑色ノ細沙ニシテ其ヨリ漸次蒼色ノ粗沙ニ變スルヲ以テ鍾測ヲ指導トシテ錨地ニ近ツキ而シテ灣ノ北角附近ニ位セルアタカ島(高三十二呎)ヲ約五度距離約二鏈半ニ望ミ水深七尋乃至九尋沙底ノ處ニ投錨スヘシ但シ灣内ハ岩石多ク且甚タ淺シアタカ島ハ灣ノ北角附近ニ在リ高三十二呎ノ黑色岩ニシテ該角トハ礁脈ヲ以テ連結ス

潮

號二七第號〇一第圖海

尻矢崎錨地ニ於テハ朔望高潮四時十五分○大潮昇三呎、小潮昇二呎半

尻矢崎

本洲東岸ノ北端ニシテ北々東ニ伸出セル狹長角ナリ角端ノ南約一哩間ハ陸地稍々平低ナルモ其ヨリ内方ハ漸次高マリテ尻矢山トナル○此ノ山ハ高一、三八一呎ノ雙頭山ニシテ雜草繁茂ス

尻矢崎燈臺

尻矢崎端ニ設ク○白塗圓形煉瓦造塔○白閃光燈電氣ニシテ毎五秒ニ一閃光ヲ發ス○燈高々潮面上一五〇呎○光達十八哩半○明弧ハ五二度ヨリ三度ニ至ル間燈器ハ折射器二箇ヲ備ヘ晴朗ノ夜ハ一箇ヲ、溟濛ノ夜ハ二箇ヲ使用ス其ノ光力ハ折射器一箇ノ場合ハ千三百萬燭、二箇ノ場合ハ二千六百萬燭トス

霧笛

本燈臺ニ於テ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ但シ夜間ハ之ヲ取扱ハス

鯨島

本燈臺ニ霧笛ヲ設ケ毎三十秒ヲ隔テ、四秒間吹鳴ス

ト崎トノ間ハ最モ靜穩ニアラサレハ小艇モ通航スルコト能ハス

大根

尻矢崎燈臺ヨリ六四度五分距離八鏈半ニアル險岩ニシテ大低潮ニ洗フ

岩陂

尻矢崎ヨリ北々東方ニ向ヒ約三哩間ハ二十尋ヨリ淺キ狹岩陂擴延シ其ノ東側ハ水深急ニ加ハルモ其ノ北側及ヒ西側ハ漸次ニ斜陂ヲナス○此ノ石陂上ハ常ニ激湍及ヒ湍潮ヲ起シ其ノ勢時々強烈ナリ

海岸

尻矢崎ヨリ海岸ハ南西ニ走り岩屋村マテ約三哩間ハ多岩ニシテ險惡ナリ○該崎ヨリ南西方一哩半ニ辨天島アリ高七十呎、距濱一鏈ニ位ス

錨地

尻矢崎ノ兩側ニ於テ一時假泊スルヲ得ヘシ然レトモ最モ暴露セル場所ナルヲ以テ萬已ムヲ得スシテ投錨セサルヘカラサル場合ニハ非常ノ注意ヲ要スルコト勿論ナリ○西側ノ錨地ハ岩屋村附近水深七尋乃至八尋泥底ノ處ニアリテ西ヨリ北

ヲ經テ北東ニ至ル間ノ風ヲ除キ各方ノ風ヲ避ケ得ヘシ○東側ノ錨地即チ尻矢埼
錨地ハ既ニ第三一三頁ニ記載セリ

第四編

南方諸島

總記

相模灘ノ南方洋中ヨリ南東方ニ向ヒ約北緯二四度東經一五五度ノ地ニ至ルマテ
約一千餘哩ノ間ニ大小數十ノ島嶼散點シ南硫黃島ニ至ル之ヲ總稱シテ南方諸島
ト曰フ地勢上之ヲ南北二部ニ分ツトモハ伊豆七島ヨリ孀婦岩ニ至ル伊豆諸島ハ
北部ニ屬シ小笠原群島火山列島ハ南部ニ屬シ南鳥島等之ニ隸ス是等ノ南北諸島
嶼ハ相連互シテ遠ク太平洋上ニ延伸シ概シテ其ノ東面ハ深ク西面ハ淺シ

伊豆諸島

總記

伊豆大島ヨリ利島、鵜渡根島、新島、式根島、三宅島、御藏島、八丈島、青ヶ島ニ至ル諸島及ヒ
附近諸嶼岩ヲ合シテ伊豆諸島ト曰フ
各島嶼ノ山丘ニハ多ク雜樹密生暢茂スト雖モ平曠ノ地極メテ少ク且概ネ火山質
ノ瘠土ニシテ耕稼ニ適セス○各島ノ海岸ハ彎入屈曲尠ク其ノ大部ハ火山質ノ岩

崖ヨリ成リ處々沙濱存在スルモ磯浪高ク船舶ノ避泊若クハ達著ニ不便ヲ感スル
 コト多シ○諸島附近ノ海面ニハ比較的淺水ノ礁脈散在スト雖モ未タ船舶ノ航海
 ニ危険ナルモノヲ認メス又沿岸ニモ離險少ク各島多クハ海底ヨリ直チニ突起セ
 ルヲ以テ霧天ニ際シ鍾測ヲ以テ島嶼接近ノ警告ヲ得ルニ便ナラス
 諸島ハ東京府ノ管轄ニ屬シ大島ニ島廳ヲ置キ新島、神津島、三宅島及ヒ御藏島ニ島
 役場ヲ置ケリ○各島各村ニ小學校アリ

潮流及海流

漲潮流ハ一般ニ南東方ヨリ來リ各島嶼ノ南北兩端ヲ繞リテ西方ニ向ヒ落潮流ハ
 之ニ反シ海流ハ北東至東方ニ流ル、ヲ常トス然レトモ是等ノ海流及ヒ潮流ハ天
 候又ハ風候ニ依リ其ノ速度ヲ増減シ又島嶼ニ接近スルトキハ其ノ海岸ノ狀況ニ
 由リテ變化ヲ生スルコト殊ニ甚シキヲ以テ諸島附近ニ於ケル海水ノ流動ハ海、潮
 兩流ノ強弱及ヒ地形ノ如何ニ因リ其ノ方向及ヒ速度ニ變化ヲ來タスコト多シ
 諸島ノ南部殊ニ三宅島、御藏島、及ヒ蘭灘波島附近ニ於テハ海流常ニ潮流ヲ壓シ漲
 潮流ヲ見サルコト多シト雖モ往々日本海流ニ反向スル一種ノ逆流ヲ生スルコト
 アルヲ實驗セリ此ノ逆流ハ土俗逆潮ト稱シ多ク夏季ニ起リ西北西至南西方ニ駛

流スル海流ニシテ其ノ存續數日ニ及フコトアリ而シテ此ノ逆潮ノ流域廣袤及ヒ
 原因ハ未詳ニ屬シ爲メニ其ノ發生ヲ豫察スルコト難シト雖モ其ノ存在ハ航海者
 ノ忽ニスヘカラサル所トス

交通

大島ニハ一箇月約十回、新島、式根島、神津島及ヒ三宅島ニハ約三回、利島、御藏島ニハ
 約二回内地トノ定期汽船便アリ又大島、新島及ヒ三宅島ト伊豆沿岸トノ間ニハ臨
 時汽船若クハ石油發動機船ノ交通アリ
 大島、新島、三宅島及ヒ八丈島ト内地トノ間ニ電信線ノ聯絡アリ

供給品

住民ハ專ラ漁業ヲ主トシ傍ラ農業ヲ營ム其ノ物産ノ主ナルモノハ乾魚、生魚、鱈節、
 椿油等ニシテ尙ホ大島ニハ薪料、木炭、牛ヲ、新島及ヒ神津島ニハ海草ヲ、三宅島ニハ
 桑材、木炭ヲ、御藏島ニハ桑材、黃楊材ヲ産シ米穀其ノ他日用諸品ハ悉ク之ヲ内地ニ
 仰ク○野菜類ハ僅ニ自家ノ用ヲ辨スルニ過キス魚類ノ如キモ亦漁獲ノ好機ニ遇
 ハスンハ多量ヲ得ルコト難シ○御藏島ノ外各島ニ水流ナク到ル處清水ニ乏シ

衛生

各島ヲ通シテ風土病アルヲ聞カス一般ニ健康地ト認メラル

大島

伊豆諸島中ノ最大島ニシテ最北ニ位シ活火山島ニシテ長八哩半幅五哩島頂ハ一
大噴火坑ヲ成ス○島周ハ沿岸至近ニ存在スルモノ、外離險ナク全ク深水無礙ナ
リ○島ノ北岸及ヒ東岸ハ險崖若クハ岩岸ニシテ波濤高キヲ常トシ西岸及ヒ南岸
ハ岩岸多シト雖モ間々沙濱アリテ平穩ノトキハ小舟ノ達著シ得ル處アリ然レト
モ概シテ海潮兩流共ニ急ニシテ風波ヲ避クルノ地ナク僅カニ島ノ南東端ニ於テ
小形汽船以下ノ避泊ニ適セル波浮港アルノミナリ

島内ニ元村、岡田、泉津、波浮、差木、野増ノ六箇村アリ人口合計六千三百餘(明治四十五年)○
住民ハ木炭製造、採薪及ヒ漁業ニ従事シ傍ラ耕耘、牧牛ヲ營ミ產物ハ薪料、木炭、甘藷、
椿油、牛及ヒ魚類等ナリ

元村

元村ハ野増ノ北方約一石哩ニ在リ大島ノ首村ニシテ島廳、郵便局及ヒ區裁判所等
アリ人口一千八百餘○村落ノ前面ニ小沙濱アリ荷客上下ノ地ナリト雖モ西風強
吹スルトキハ波濤濱岸ヲ洗フ○濱ノ南側ニハ岩陂遠ク西方ニ伸出シ其ノ三尋界

ハ距岸約八分三哩ニ及フ○内地諸島間ノ定期汽船ハ常ニ此處ニ寄港ス

三原山及一子山

三原山ハ島ノ略中央ニ位シ山頂ノ大噴火坑ヨリ常ニ噴焰ス其ノ最高頂ハ高二、四
七三呎ニシテ火坑外輪山ノ東壁ヲナシ南方ヨリ望メハ小尖頂ヲナス○山ノ上部
ハ燒沙若クハ熔岩累積シテ草木ヲ生セスト雖モ中腹以下ニハ雜樹茂生ス○山頂
ノ北東部乃至東部ハ沙質ニシテ稍平頂ヲ成シ東側海岸ニ至リテ直下一千呎乃至
千二百呎ノ峻崖ヲ成ス處アリ然レトモ其ノ他ハ山脚ノ傾斜稍緩ニシテ多少ノ耕
地アリ

北岸及東岸

乳崎ハ島ノ北西端ニ斗出セル高三〇七呎ノ圓崖角ニシテ萱茅茂生ス北東及ヒ南
西方ヨリ遠望スレハ離島ノ如シ
風早崎ハ乳崎ノ東方ニ近ク並出セル高三四四呎黑色ノ高險崖角ニシテ頂上雜樹
アリ乳崎ニ比シ較尖頂ヲ成シテ視認シ易ク共ニ著標タリ
岡田ハ風早崎ノ南東方約一哩ノ海岸ニ瀕セル一村落ニシテ人口七百餘○村落ノ

西部海岸ハ稍、彎入シ小舟ノ假泊地タルヲ得ヘシト雖モ村落ノ北方海岸ヨリ礁脈擴延シ且北東風ニ暴露スルヲ以テ南風時ノ外安全ナル泊地トスルニ足ラス

波浮港

大島ノ南端ニ在ル圓形ノ小港ニシテ險崖ニ圍繞セラレ南東強風ヲ除クノ外能ク各方ノ風波ヲ障蔽スト雖モ小形汽船以下ニアラスンハ出入スルコトヲ得ス○波浮村ハ人口八百餘ニシテ郵便局アリ内地、諸島間ノ定期汽船ハ常ニ此處ニ寄港ス潮

波浮港ニ於テハ朔望高潮五時二十三分○大潮昇六呎、小潮昇三呎半、小潮差一呎

南岸及西岸

荒鳥山ハ差木地ノ北方背後ニ在リ高七五五呎ニシテ少シク黑色ヲ呈シ南方ヨリ望メハ圓錐形、東西ヨリ望メハ稍、馬鞍形ヲ成ス
センバ埼ハ大島ノ南西角ニシテ頂上小丘ヲ成シ松樹茂生シ其ノ附近ニ於ケル最モ顯著ノ目標タリ○埼端ニハ岩石斗出ス
センバ埼ノ東側ヲサナ濱ト曰ヒ沙濱ナレトモ磯浪アリ伊豆ノ川津及ヒ新島ヨリ來ル水底電信線陸揚ノ地トス

號八四第號二〇一第號〇八第號一五第圖海

愛宕山アタゴヤマハ元村ノ北方約一石湮ニ在ル小圓錐峯高三九四呎ニシテ稍、顯著ナリ

海流及潮流

日本海流ハ南西方ヨリ大島ノ南西角センバ埼附近ヲ突キ島岸ニ沿フテ南北ニ分レ北流ハ乳ヶ埼沖ニ於テハ北東方ニ向ヒ其ノ速度三節内外ニシテ落潮時ニ湍潮ヲ生ス而シテ南流ハ波浮港沖ニ於テハ三節内外ノ速度ヲ以テ東方ニ流ル○島ノ東側ニ於テ漲潮流ハ北方ニ約半節、落潮流ハ南方ニ一節半ノ速度ヲ有ス此ノ落潮ト日本海流トハ波浮港外ニ於テ著シク海水流動ノ方向及ヒ速度ヲ混亂セシムルコト多キカ如シ

軍艦松江ハ明治四十五年五月中乳ヶ埼ト伊豆川奈埼トノ中間ニ於テ日本海流ノ北東イ北ニ流レ速度一節、六月中大島山頂ノ南東方七湮半附近ニ於テ偏東ニ流レ三節其レヨリ以北ノ大島東側距岸四、五湮ノ處ニ至レハ其ノ方向次第ニ北ニ偏シ北東ヨリ遂ニ北ニ向ヒ速度一節乃至二節、又五月ヨリ七月ニ至ル間センバ埼西方沖合ニ於テ殆ト常ニ偏北東ニ向ヒ一石節乃至二節ナルヲ實驗セリト云フ

利島

號八四第號二〇一第號〇八第號一五第圖海

大島ノ南々西約十二哩ニ在リ稍、圓錐頂ヲ成セル單峯島ニシテ島頂ヲ宮塚山ト曰ヒ高一、六六四呎○全島平曠ノ地ナシト雖モ草木暢茂シ椿樹多ク地味稍、膏腴ナリ○島周ハ險崖ニシテ海岸ハ岩石若クハ礫石ヨリ成リ着舟ノ地ナク唯、上陸所トシテハ北岸中央部ノ礫濱上ニ小舟引揚地アルノミ○村落ハ島ノ北側山腹ニ在リ人口約三百餘、住民ハ漁業及ヒ耕耘ヲ業トシ魚類及ヒ椿油ヲ産ス○島内清水ニ乏シク雨水ヲ貯ヘテ用ニ供ス

二十一尋礁

利島ノ北西方約一、七哩ニ當リ水深二十一尋乃至三十尋ノ大礁盤アリ東西約一哩、南北約半哩ニシテ利島トノ間ハ十九尋乃至五十尋ノ水深連續スト雖モ礁ノ北、西及ヒ南側ハ距礁四分三哩ニシテ百尋以上ノ水深アリ○強海流ノ際礁上ニ湍潮ヲ生ス

六十六尋礁

利島ノ東方約二哩ニ方リテ孤立礁アリ水深六十六尋乃至七十尋ニシテ四周陡界ナリ平穩ノ際其ノ附近ニ波紋ヲ見ルコトアリ

潮流及海流

漲潮流ハ北々西方ニ一、三節乃至三節ノ速度ヲ以テ利島ノ北東側ヲ過キ島ノ北側ニ沿フテ西方ニ一節半ノ速度ヲ以テ流レ二十一尋礁附近ニ至リテ南々西方ニ屈折セシコトヲ實驗セルコトアリト云フ
日本海流ハ約北東方ニ二節乃至三、三節ノ速度ヲ以テ利島ノ南西角ヲ突キ島ニ沿フテ南北ニ分岐周流シ北流ハ二十一尋礁上ニ於テ北々東ニ二節半、島ノ北方ニ於テ東々南ニ約四節ノ速度ヲ有ス
利島ト其ノ南方鵜渡根島トノ間ハ百尋ヨリ淺キ狹長礁脈連續シ其ノ東西兩側ハ深水ニシテ南西方ヨリ來ル強海流此ノ礁脈ニ激シ其ノ東方ニ強湍潮ヲ生スルト多シ

軍艦松江ハ五月至七月ノ間利島ノ北東方約五哩附近ニ於テ常ニ偏東一、三節乃至二節ノ海流アルヲ測知シタリト云フ

鵜渡根島

利島ノ南方約二哩半ニ在ル高六八六呎ノ無人嶼ニシテ雜樹茂生ス○島周險峻ニシテ南北ヨリ望メハ圓頂ノ小嶼ナレトモ東西ヨリ望メハ圓錐形ヲ呈ス
御體根、モノキ根、フヅシ根、小根

御體根ハ鵜渡根島ノ北東側ニ於テ南北ニ並立スル殆ト同高ノ二箇ノ高裸岩ニシテ其ノ北岩ハ高一〇九呎、南岩ハ一〇六呎、遠望顯著ナリ
モノキ根ハ島ノ南側中央部ニ接在セル岩嶼ニシテ頂上雜草ヲ生シ高一七八呎其ノ南西方ニ干出七呎岩アリ○此ノ嶼ハ甚シク島岸ニ接近セルヲ以テ南方ヨリハ識別シ難シ

フヅシ根ハ島ノ西方約半哩ニ在ル高一三七呎ノ高裸岩ニシテ其ノ北側及ヒ東側ニ低岩相連接ス○小根ハフヅシ根ノ北方約八分一哩ニ在ル高二十五呎ノ露岩ニシテ其ノ北西側ニ干出四呎岩アリ

潮流及海流

鵜渡根島ト其ノ南方新島トノ間ニ於テ漲潮流ハ西ノ北ニ流レ其ノ速度弱キヲ常トスト雖モ時々四節以上ニ及フコトアリ是レ逆潮ノ影響トモ見ルヘク日本海流ハ漲潮流ノ反對ノ方向ニ流レ其ノ速度二節以上ナリ

軍艦松江ハ八月中鵜渡根島ト稻取岬トノ間ニ於テ偏南西風一乃至二ナリシニモ關ハラズ一節乃至二節ノ偏北西ノ海流ヲ測知シタルコトアリト云フ

新島

利島ノ南方約五哩ニ在リ狹長ニシテ南北約六哩、東西約二哩○島ノ南北兩部ニ於テ二團ノ山丘相對峙シ其ノ間平低地ナルヲ以テ東西ヨリ遠望スレハ二島ノ如シ而シテ其ノ北部ヲ宮塚山ミヤツカヤマ（高一、四〇四呎）ト曰ヒ南部ヲ向山ト總稱ス此等ノ山巔ハ共ニ高臺地ノ觀ヲ成シ臺地上ニ於テ更ニ數多ノ小巒起伏シ山脚ハ削立シテ直チニ海ニ入ル處多シ○向山々脈中ノ丹後山ハ高九三〇呎ノ小尖峯ニシテ本島南部ニ於ケル著標タリ○全島山丘ニハ巨樹雜木密生暢茂スレトモ宮塚山、向山間ノ平低地ハ多クハ粗沙ニシテ地味瘠薄且四時風強キカ爲メ耕耘ノ利甚タ薄シ
島周ハ險崖、岩岸若クハ沙濱ニシテ海岸ト遠ク隔在セル岩嶼ナシ○上陸所ハ西岸ニ若郷浦及ヒ前濱アリ東岸ニ羽伏浦アリ何レモ沙濱ナレトモ磯浪高ク天候平穩ノトキニ非レハ小舟ノ達著困難ナリ
島内ニ本村ホン、若郷ワカガキノ二村落アリ人口三千五百ニシテ本村ニ島役場、郵便局、區裁判所、巡查駐在所等アリ○住民ハ漁業ヲ主トシ傍ラ耕耘ヲ營ミ剛化石、甘藷、椿油、魚類、石花菜ヲ産ス○飲料水ハ井水ヲ用ヒ他島ニ比シ較、豐富ナリ
東京及ヒ伊豆沿岸トハ小形汽船、石油發動機、船等ノ交通アリ又八丈島、三宅島、大島及ヒ内地間ト電信通ス

東岸

根浮岬ハ島ノ北角ナル岩壁ノ險崖角ニシテ高五七五呎○岬ノ東方約八分三厘ニ東西ニ狹長ナル高四呎ノ黑色岩礁アリ勢居根ト稱ス
 淡井浦ハ島ノ東岸北部ニ在リ灣首ニ小沙濱ヲ有スル一小曲浦ニシテ小舟ノ外入リ難シ○浦ノ北東方海岸ニ接シテ二高岩東西ニ並立シ御根ト曰フ共ニ高一三六呎其ノ北側ニモ高八十四呎ノ一岩アリ
 淡井浦ヨリ根浮岬ニ至ル海岸ハ總テ岩壁ヲ成シ波濤高シ
 淡井浦ヨリ北方根浮岬ニ至ル間ノ一帯ノ山脈ヲ新島山ト總稱ス其ノ最高點ハ南方ニ偏シ高七七三呎○此ノ山ト宮塚山トノ間ニハ少許ノ平低耕地アリ
 旗城崎ハ淡井浦ノ南方約四分三厘ニ在ル岩角ニシテ松樹茂生ス○此ノ角ノ南西方四分一厘海岸ニ接シテミクツ根ト稱スル一簇ノ露岩アリ其ノ最高岩ハ高五十四呎ナリ
 羽伏浦
 旗城崎ヨリ南方神渡鼻ニ至ル約四厘半ニ互ル一帯ノ低沙濱ニシテ沿岸附近ハ適度ノ水深ヲ有スレトモ波濤高ク潮流強クシテ西風ノ際ニ於テモ山嵐ヲ受クルコ

西岸

ト多キカ故ニ碇泊ニ便ナラス○浦ノ背後ハ平低ナル雜樹林ニシテ高八十八呎ニ過キサルモ其ノ外端ハ白沙ノ削壁ヲ成シテ沙濱ト連接ス○浦ノ北部ニ三宅島新島ニ通スル水底電信線ノ陸揚地アリ其ノ附近ニ平坦ナル上陸所アリ○浦ノ南端大峯ノ東脚ハ一體ニ白沙禿露シ遠望顯著ナリ而シテ其ノ脚下ノ沙濱ハ沙嘴ト成リテ南ノ方早島ニ向フ之ヲ神渡鼻ト稱ス
 早島ハ新島ノ南端ニ接近削立セル岩壁ノ雜樹島ニシテ高二九四呎稍平頂ニシテ遠望方形ヲ呈ス○此ノ島ト新島ノ神渡鼻トノ間ニハ小舟ノ航路アレトモ波濤高ク潮流強クシテ平穩ノトキニアラスンハ通航危險ナリ
 丸島根ハ早島ノ北西ノ西約一厘半陸岸ニ接在セル高三十一呎ノ黑色高露岩ニシテ之ヲ北西方ヨリ開視スルトキハ顯著ナリ
 新島南側ノ沙堆
 早島ト丸島根トノ間ハ沙底ノ淺水ニシテ三角形ノ沙堆ヲ成シ南方ニ斗出ス此ノ堆中間々岩底アリ又陸岸ニ接シテ二三ノ岩礁アリ而シテ堆ノ外方ナル十尋界線ハ距岸約一厘ノ處ニアリ○此ノ沙堆上ハ波濤高キヲ常トシ海水ハ堆ノ外縁ニ沿

フテ流動ス即チ堆ノ東部ニ於テ漲潮流ハ南西方ニ二節乃至三節半、落潮流ハ北東イ東ニ約一節ナリ又堆ノ西部ニ於テ漲潮流ハ北イ東ニ落潮流ハ南々東ニ流レ其ノ速度各三節以上ニ達ス

鼻戸埼及鳥ヶ島

鼻戸埼ハ新島ノ南西角ニシテ雜樹密生セル高六一二呎ノ高懸崖角ナリ角端ニ高八呎ノ平頂露岩アリ○角ヨリ南東方約一哩半間ノ海岸ニハ岩石累積シ往々小沙濱アレトモ險崖高ク削立ス

鳥ヶ島ハ鼻戸埼ノ北方約八分七哩ニ在ル高一六七呎ノ岩嶼ニシテ頂上松樹茂生シ沙濱ニ依リテ島岸ト連結ス○此ノ嶼ハ遠望顯著ニシテ北方ヨリ本村泊地ニ來ル船舶ノ好目標タリ○嶼ト鼻戸埼トノ間ハ一帯ノ沙濱ニシテ其ノ背後ハ沙壁ヲ成

ス○嶼ノ北西方ニ數岩羅列シ其ノ最南ニ在ルモノ最大最高ニシテ高二十九呎、鵜ノ根ト稱シ本村泊地ニ入ル船舶ノ目標ト成ル

地内島

鳥ヶ島ノ北西方約一哩ニ在ル無人ノ草生島ニシテ島周ハ多ク岩壁ヨリ成リ南端ノ一小部分裂シテ二島密接セル觀アリ○島ノ南端ヨリ平低ノ數嶼斗出シ又西岸ハ

海圖第五二號

號八四第號二〇一第號一五第圖海

灣形ヲ成セトモ岩礁簇在ス○此ノ島ノ北西端ヲ大和田鼻ト曰ヒ岩石ノ岬角ナリ○此ノ島ト新島海岸ニ沿布セル岩礁トノ間ニ小形汽船ノ航路アリ○地内島ノ西側ニ於テ漲潮ハ北々西方ニ向ヒ速度三節ニ達セシコトアリト云フ

本村泊地

海圖第五二號

新島西岸ノ略、中央ニ在ル本村ノ前面ハ即チ本村泊地ニシテ定期汽船ノ寄港地ナリ然レトモ海底水深ク底質沙ニシテ西至南ノ風ニ際シ波濤高ク濱岸ニ磯浪起リテ海陸ノ交通ヲ絶ツコト多シ斯ル場合ニ於テ小形汽船ハ下田ニ廻航スルカ然ラサレハ地内島ノ東側ニ避泊スルヲ常トス○此ノ泊地ノ北部ニ大島ニ至ル水底電信線布設シアリテ錨地ヲ狹窄ス

本村ハ新島ノ首村ニシテ島役場、村役場、郵便電信局、巡查駐在所、支金庫、小學校等アリテ人口三千一百餘○村落ノ前面海岸ハ一帯ノ沙岸ニシテ前濱ト曰ヒ沙堤アリ堤上ニ旗竿、火ノ見小屋等アリ此ノ沙堤ハ海上ヨリ見ルニ村落ノ大部分ヲ遮蔽ス○濱ノ南部ハ大三山ノ麓ヨリ海濱ニ至ルマテ一面白沙ノ傾斜地ニシテ遠望顯著ナリ而シテ濱ノ東側三一六呎丘上ニ在ル數箇ノ魚見小屋ハ入泊船舶ノ目標ト爲スニ足ル○三宅島、八丈島、大島及ヒ内地ト電信通ス

號八四第號二〇一第號一五第圖海

丁子山、高根、大磯崎、淺根、サコ根

丁子山ハ前濱ノ北側ニ在リ海岸ニ削立セル丘峯ヲ成ス高六一四呎ニシテ其ノ山脚草叢中ニ顯著ナル白石アリ○前濱ノ北方和田海岸ノ北端ニ岩質ノ險崖角アリ稍々西方ニ突出シ其ノ岬端ニ高露岩アリ高根ト曰ヒ高四十九呎南方ヨリ開視セハ稍々顯著ナリ○大磯崎ハ高根ノ北方約四分一哩ニ在ル岩角ニシテ岬端ニ岩陂擴延ス○淺根ハ大磯崎ノ北々東方約八鏈半ニ在ル孤立ノ干出五呎岩ニシテ其ノ北西側ハ陡界ナレトモ東側ニハ礁陂伸出ス○サコ根ハ淺根ノ北西ノ西約四分三哩ニアル岩礁ニシテ約北西至南東ノ方向ニ擴延シ測得最淺水深ハ約十二尋ニシテ落潮ニ湍潮ヲ生シ平常波紋絶ユス○淺根ノ西方ニ於テ漲潮流ハ二ノ節ノ速度ヲ以テ南西方ニ流ル、ヲ驗セリ

若郷

淺根ト根浮岬トノ間海岸東方ニ彎入シ其ノ灣首ニ若郷村落アリ人口四百八十餘沙濱及ヒ沙堤アリ○村落ノ前面ハ水深適度ナレトモ根浮岬附近ニ強烈ナル海流潮流アルヲ以テ北方ヨリ來ル船舶ハ警戒スルヲ要ス○村落ノ北端ニ在ル小學校ハ遠望顯著ナリ

號八四第號二〇一第號一五第圖海

潮流

新島ト式根島トノ間ノ水道ニハ隱險ヲ認メスト雖モ新島南側ノ沙堆ハ水道東口ヲ狹窄ス○此ノ水道ニ於テ漲潮流ハ式根島東側ヨリ北方地内島ニ向ヒ落潮流ハ西方ヨリ水道内ヲ東流シ新島南側沙堆ニ激シテ湍潮ヲ生シ南々東方ニ流ル、ヲ常トス而シテ漲潮流ハ落潮流ニ比シ其ノ速度弱シ

夏季ニ於ケル實驗ニ依レハ式根島北端長堀鼻ノ東方ニ於テ落潮流ノ速度ハ一節半、又同島北東端平床崎沖ニ於テ三ノ節ニシテ漲潮流モ亦時ニ三ノ節ニ達セシコトアリ是レ又逆潮ノ影響ヲ受ケタルモノト認メラル

式根島

新島ノ西南西約一哩半ニ在リ伊豆諸島中唯一ノ平低島ニシテ其ノ西部較々高シト雖モ高三三一呎ニ過キス○島周ハ多ク岩岸ニシテ西側ニハ險崖多シト雖モ全周ノ岸線一體ニ屈曲多ク何レノ風向ニ對シテモ小舟ノ避泊地アルヲ以テ漁舟ノ蟻集スルコト多シ○島ハ新島ニ屬シ人口約四百三十餘、漁業耕作ニ從事シ少量ノ魚類薪材及ヒ野菜ヲ産ス○定期汽船ハ島ノ北側ニ寄航スルヲ常トス

長堀鼻及チナタ崎

號八四第號二〇一第號一五第圖海

長堀鼻ハ島ノ北端ナル裸岩角ニシテ埼頂高九十呎、内方ニ一洞孔アリ○鼻ノ南側ニ泊ト稱スル漁舟泊地アリ又鼻ノ南東方約八鏈ニ小濱ト稱スル小舟ノ好避泊地アリ其ノ間ノ野伏浦ハ汽船ノ寄港地トス
チナタ埼ハ島ノ南東角ニシテ高二〇呎、岬端ニ尖岩接在ス○埼ノ北側及ヒ西側海岸岩石ノ間ニ温泉湧出スル處アレトモ高潮ニ隠ル

鯛房岩海驢立鼻及大浦

鯛房岩ハ島ノ南西角ニ接シ直立セル高一七五呎ノ尖岩ニシテ頂上ニ雜草茂生シ稍顯著ナリ○此ノ岩ノ北東側ニ適度ノ水深ヲ有スル小灣アレトモ灣外ノ海潮兩流激甚ナルヲ以テ出入ニ便ナラス
海驢立鼻ハ島ノ最西端ヲナシ鯛房岩ノ北西方ニ在ル岩質ノ險崖角ニシテ圓頂ヲ成シ高三三一呎
大浦ハ島ノ西岸北部ニ在ル曲浦ニシテ灣内二、三ノ岩礁アレトモ偏西風ヲ除クノ外小舟ノ好避泊地ナリ

潮及潮流

小濱ニ於テハ朔望高潮五時四十八分○大潮昇六^三呎、小潮昇三^三呎、小潮差一^三呎

號八四第號二〇一第號一五第圖海

島ノ南側ニ於テハ漲潮流ハ西方ニ落潮流ハ偏東ニ流ル而シテ海流ハ落潮流ト合シ其ノ強盛ナルニ至レハ一面強湍潮ヲ生ス

神津島

式根島ノ南々西約五湮ニ在リ南北ノ長約三湮半、島ノ約中央ニ天上山アリ熄火山ニシテ頂上ニ廢噴火口アリ其ノ外輪山ノ西緣ハ島ノ最高頂ニシテ高一、八七一呎、其ノ西側ニ在ル白色險崖ト其ノ東イ北ニ在ル高一、六五九呎ノ白色ノ圓頂山トハ共ニ甚タ顯著ナリ○島周ハ險崖若クハ岩岸多ク着舟ノ地尠シ
島内一村アリ島ノ西岸南部ニ位シ人口二千餘、全島地味瘠セ甘藷ノ外耕作物ノ成育不良ニシテ住民ハ漁業ヲ營ミ魚類、海草、椿油等ヲ産ス○此ノ地電信ナク定期汽船一ヶ月二、三回來航スルノミ

赤埼ハ島ノ北西端ナル岩角ニシテ其ノ頂部ニ神戸山アリ高八五七呎、稍尖頂ヲ成シ顯著ナリ○角ノ外周ニハ岩礁散布シ北方約二鏈半ニ半尋礁及ヒ干出岩各一箇アリ

牛鼻

牛鼻ハ赤埼ノ東南東方約一湮半ニ在ル險崖角ニシテ島ノ北東角タリ○角ノ東南

號八四第號二〇一第號一五第圖海

東方約八鏈半ノ處ニ高一呎ノ孤立岩アリ作根ト曰フ其ノ西北西方約二鏈半ニ一干出岩アリ
 砂糠埼ハ島ノ南東角ニシテ稍平頂ヲ成シ角端ニ顯著ナル高尖岩アリ此ノ尖岩ノ北東方約二鏈半ニ一干出岩アリ又其ノ北西方ニ當リ島岸ヲ距ル約三鏈半ニ一坐ノ簇岩アリ
 砥苗島ハ砂糠埼ノ東方約一哩ニ於テ北々西南々東ニ並列セル二箇ノ小島ニシテ其ノ南方ノモノノ東部ハ高二八一呎ノ尖頂ヲ成シ顯著ナリ北方ノモノハ土俗地内島ト稱シ高二七〇呎洞孔アリ二島共ニ雜樹生シ海岸ハ岩壁ヨリ成リ蛇類多シト云フ

蛸灣

蛸灣ハ砂糠埼ト松山鼻トノ間ニ彎入セル小灣ニシテ沙底ナレトモ水深適度ナリ灣岸ハ沙濱ニシテ其ノ南西部海岸ニ接シ丸島ト稱スル高約三十五呎ノ小嶼アリ頂上樹木生シ灣内ノ著標タリ○灣濱ニ於テハ磯浪高シト雖モ島ノ西岸風波高キトキハ此ノ灣ニ於テ荷客ノ上下ヲ爲ス○軍艦扶桑ハ嘗テ砂糠埼ヲ五〇度五六分ニ丸島ヲ二九二度五六分ニ望ミ水深二十尋ノ處ニ錨泊セシコトアリ

號八四第號二〇一第號一五第圖海

松山鼻、三浦灣及猿ヶ埼

松山鼻ハ蛸灣ノ南西角ニシテ岩質ノ險崖角ナリ其ノ南西方約一哩ニ猿ヶ埼アリ○此ノ二角間ノ海岸彎入シテ小灣ヲ成シ三浦灣ト曰ヒ灣首ニ沙濱アリ漁船ノ避泊地トス○猿ヶ埼ノ西方約六鏈半ニ顯著ナル高尖岩アリ

一ノ首埼、神津島村及長濱

一ノ首埼ハ島ノ南西角ニシテ其ノ北側ニ土俗千兩池ト稱スル小舟避泊地アリ○一ノ首埼ノ北方約七鏈ニ引廻鼻アリ此ノ角ノ北方ハ海岸彎入シテ沙濱アリ濱上ノ村落ヲ神津島村ト稱シ島役場、村役場、郵便局、小學校等アリ汽船寄泊地トス○村落ノ前面海岸ニ接シ地内釜ト稱スル三岩アリ其ノ最高岩ハ高三十三呎ナリ
 錆埼ハ神津島村ノ北方約一哩ニ在ル岬角ニシテ高二九六呎、角端ニ干出岩アリ○角ヨリ南方地内釜ニ至ル間ノ海岸ニハ岩石多シ○錆埼ノ北方海岸ハ少ク彎入シ灣首ニ沙濱アリ長濱ト曰フ○長濱ノ北角ヲ距ル西方約二鏈半ニ一干出岩アリ

海流及潮流

式根島神津島間ニハ水深三十五尋、三十六尋、四十四尋等ノ淺灘アルモ海面ノ模様ヨリ推察スルニ船舶ノ航海ニ危險ナル暗礁ナキモノ、如シ○此ノ水道ニ於テハ

號八四第號二〇一第號一五第圖海

海流ハ落潮流ト共ニ南東方ニ約二節、漲潮流ハ西北西ニ約二節ノ速度ヲ以テ流ル、ヲ驗セリ

恩馳島

神津島南端ヨリ西方二哩ニ當リ北東、南西ニ散布セル一簇ノ岩礁ニシテ北東ノモノ最大最高ニシテ高二〇呎アリ此ノ島ノ附近ニ露岩暗岩散在シ波浪高キヲ常トス然レトモ距島一哩以外ニ在リテハ十尋以上ノ水深ヲ有ス〇島ノ北方約二哩ノ沖合ニ於テ漲潮流ハ北西方ニ流レ落潮流ハ神津島ノ猿ヶ埼ニ向ヒ東方ニ流ル、モノ、如シ

コーラ波センバ礁

恩馳島ノ西方約一哩ニアル孤立礁ニシテ新島南東端ナル早島ノ西端ト神津島赤埼トノ一線上ニアリ水深十尋四周陡界ニシテ一鏈内外ニ於テ水深三、四十尋ヲ示ス

新船センバ礁

祇苗島東端ト神津島猿ヶ埼トノ略、一線ニ於テ恩馳島ノ南方約二哩ニアル孤立礁ニシテ水深十六尋四周陡界ナリ

錢洲

神津島ノ南西方約二十哩ニ於テ北東、南西ノ長一哩半間ニ布列セル二群ノ岩嶼ニシテ北東ノモノ高十八呎、南西ノモノ高ク高三十八呎ニシテ南北兩岩ノ間ニハ十八尋以上ノ水深アリ〇岩ノ附近ハ總テ岩底ニシテ水深不齊ノ處多ク海流、潮流共ニ激甚ナリ

錢洲ト神津島トノ間ハ比較的淺水ナル海底ヲ以テ連接スルモノ、如シ

八月中軍艦松江ノ實驗ニ據レハ錢洲ノ南方約一哩乃至二哩ノ處ニ於テハ漲潮流ハ偏北西ニ、落潮流ハ偏東ニ流レ漲潮流ハ殊ニ強勢ニシテ其ノ速度四節ニ及フモノ、如シ又潮流轉換ノ時期ハ新島ノ高潮時ヨリ推算スルニ漲潮流ハ低潮時後約二時間ニ始マリ落潮流ハ高潮時後約一時間ニ始マルモノ、如シ

三宅島

神津島ノ東南東約十七哩ニ在リ東西、南北ノ直徑各約四哩半、殆ト圓形ノ熄火山島ニシテ明治七年硫岩ヲ噴出セシ以來其ノ活動ヲ見ス〇島頂ハ略、中央ニ位シ大噴火坑アリ山脚處々ニ小丘峯アリテ平曠ノ地乏シク概ネ緩斜ヲ成シテ海ニ入ル〇全島山丘ニハ巨樹雜木暢茂スト雖モ地質火山質ニシテ且四時強風多ク耕作物ノ成育不良ナルコト亦他島ト同シ

號八四第號二〇一第號一五第圖海

號八四第號二〇一第號一五第圖海

島周ハ二、三ノ沙濱アレトモ多クハ斷崖若クハ岩岸ニシテ其ノ南東岸ノ如キハ五十呎乃至百呎ノ斷崖ヨリ成ル處多ク著舟ノ地勢シ又距岸遠ク隔在セル危險礁ヲ認メス

島内ニ神着^{カミツキ}伊豆、伊ヶ谷、阿古、坪田ノ五箇村アリ人口四千七百〇住民ハ漁業農耕ヲ營ミ魚類、鯉節、海草、繭、椿油、薪料、木炭、黃楊材及ヒ桑材ヲ産シ清水ハ少量ニシテ雨水ヲ用フルモノ多シ

内地トノ交通ハ新島ト同シク漁期ニ在リテハ東京ト臨時直航汽船ノ往復スルコトアリ〇本島ト八丈島、新島、大島及ヒ内地間ト電信相通ス

雄山^{オヤマ}ハ三宅島頂ニシテ噴火口ヲ成シ最高頂ハ其ノ外輪山ノ南縁ニ在リ高二、六六八呎、又北縁ニ高二、五七〇呎頂アリ五月上旬ヨリ七月迄ハ雲霧ニ蔽ハル、コト多シト云フ

伊豆岬、海流及潮流

伊豆岬ハ島ノ北西角ヨリ稍、南方ニ偏在セル岩石角ナリ其ノ沖合ハ海流殊ニ強盛ニシテ湍潮ヲ生スルコト多シ〇角ノ北西ノ北約一哩半ニ於テ海流ハ一ノ節ノ速度ヲ以テ東方ニ流レ又六月中此ノ附近ニ於テ一節半ノ速度ヲ以テ西北西方ニ流

號八四第號二〇一第號一五第圖海

ル、逆潮流アルヲ驗セリ

三宅島燈臺

伊豆岬上ニ在リ〇白塗四角形石造〇不動白光〇燈高七十二呎〇光達八哩〇明弧ハ三五四度ヨリ二〇〇度ニ至ル間但シ三五四度ヨリ一九度ニ至ル間ハ大舟戶灣内ヲ照ス〇無守人燈

伊豆ハ伊豆岬ヨリ七二度四分約六鏈ニ在ル村落ニシテ人口六百七十餘〇村落ノ南東背後ノ小丘ヲ嶽^{タケ}平^{ヒラ}ト曰ヒ高六二一呎〇大防鼻^{オホボウボ}ハ伊豆村ノ北方角ニシテ岩礁散布ス

大久保濱及神著^{カミツキ}

大久保濱ハ三宅島北岸ノ約中央ニ在リ海岸少ク彎入スレトモ磯浪高ク偏南風時ノ外錨泊困難ナリ〇濱ノ中央ニ於テ八丈島及ヒ新島ニ通スル水底電線アリ〇此ノ濱ノ東角ヲ大埼^{オホサキ}ト曰フ

軍艦扶桑ハ嘗テ大野原島ヲ二三二度五九分、三宅島アコン^{アコン}埼ヲ一一四度五九分ニ望ミ水深二十七尋沙礫底ノ處ニ錨泊セシコトアリ

三宅島北側ノ險惡地

號八四第號二〇一第號一五第圖海

大久保濱ヨリアコン埼ニ至ル約一_三哩ノ北方沖合ハ水深不齊ニシテ海底險惡ナリ傳フル所ニ依レハ明治七年ノ噴火ニ際シ神著村落ノ東端岬角ヨリ北方約一哩ノ間海底水面マテ隆起セルモ爾後海流ノ爲メ浚去セラレ漸次礁上ノ水深ハ三十尋乃至五尋トナリ航海ニ危険ナキニ至レリト而シテ鍾測ノ結果大埼ノ北方一_三哩ニ十六尋乃至二十六尋ノ淺灘ヲ測得セルモ附近海面ノ模様ヨリ推察セハ船舶ニ危険ナル暗礁ハ存在セサルモノ、如シ然レトモ水深不齊ノ事實ヨリ此ノ附近ヲ險惡地トシテ警戒スルヲ安全トス

神著ハ大久保濱ノ東方丘上ニ在ル村落ニシテ三宅島ノ主村トシ島役場、郵便局、村役場、小學校等アリ人口八百餘、伊ヶ谷及ヒ阿古ト電話相通ス

アコン埼ハ神著ノ東方約一哩ニ在リ島ノ北東角タリ○此ノ埼ノ北方沖合ニ於テ海流ハ約二節ノ速度ヲ以テ東方ニ流ル、ヲ驗セリ

坪田、新鼻及海流

坪田ハ島ノ南東側ニ在ル一村落ニシテ人口七百餘、其ノ前面海岸ハ少ク彎入シ船戶濱ト曰ヒ灣内ニ横根其ノ他二、三ノ岩礁散布ス○臨時汽船若クハ石油發動機船ノ出入スル外定期汽船モ寄港ス○坪田ノ東方約二_三哩ニ於テ速度四分三節ノ南

號八四第號二〇一第號一五第圖海

流、又三哩半ニ於テ一_三節ノ速度ヲ以テ七二度四分ニ向フ海流アルヲ驗セリ

ツルネ埼ハ坪田ノ南西方約一哩ニ在リ○此ノ埼ノ西方約一哩半ニ新鼻アリ島ノ南角タリ○新鼻ヨリ一四〇度一四分約二哩ニ於テ速度一節半ノ東流、又南西方三哩ニ於テ一_三節ノ速度ヲ以テ東ノ北ニ向フ海流アルヲ驗セリ

マカド 埼及潮流

マカド埼ハ島ノ南西角ニシテ新鼻ノ西北西約一哩ニ在リ岩礁圍繞ス○此ノ埼ノ北方約半哩ニ在ル小丘ハ高三〇八呎、樹木鬱生シ黑色ヲ呈シ稍、顯著ナリ○埼ノ南西方約一哩ニ於テ約二_三節ノ速度ヲ以テ北西方ニ向フ逆潮アルヲ驗セリ

今_{イマ}埼ハマカド埼ノ北方約一哩半ニ在リテ島ノ西岸ニ少ク斗出ス埼ノ西方約二_三哩ニ六尋礁アリ

阿古及大船戶浦

阿古ハ今埼ノ北東ニ方リ海岸ニ接セル崖上ノ村落ニシテ人口一千五百六十餘、神著ト電話相通シ定期船時々寄港ス○村ノ北角ヲ大_{オホ}鼻ト曰ヒ其ノ南方海濱ニ温泉湧出ス

伊ヶ谷ハ島ノ西岸北部ニ於テ阿古ヨリ北方一_三哩ニ在ル村落ニシテ人口八百餘、神

號八四第號二〇一第號一五第圖海

著ト電話相通シ定期船時々寄港ス○此ノ村ト伊豆岬トノ間ハ海岸彎入シ岩礫濱ニシテ大船戸灣ト曰ヒ適度ノ水深アリ西風若クハ天候不良ノ時ノ外船舶ハ此處ニ假泊スルコトヲ得

大野原島一名三本嶽

三宅島南西角ヨリ西方五哩ニ在ル三箇ノ高尖岩及ヒ數箇ノ小岩ヨリ成レル群岩ニシテ多クノ漁民住民ハ之ヲ三本嶽ト稱ス○北方岩最モ高ク高三八〇呎ニシテ其ノ北側ニ小礫濱アリ南西方岩ハ高二〇九呎ニシテ洞孔ヲ有シ南方岩ハ高一五呎ナリ○島ノ最高岩ヨリ北々西方四分三哩ノ間ハ六尋以下ノ礁脈擴延スレトモ其ノ他ハ距岩半哩ニテ水深二十尋以上ヲ示ス○此ノ島ハ晴天ニハ遠ク二十哩以上ノ處ヨリ望見シ得ヘク北東至東北東ノ間ヨリ望メハ一岩ノ如ク見エ新島神津島ヨリ望メハ小帆船ノ如ク見ユ
島ト三宅島トノ間ニ於テ海流ハ一節半ノ速度ヲ以テ東北東ニ流レ又北西方ニ流ル、速度一節ノ逆潮流アルヲ驗セリ○軍艦松江ハ八月中此ノ地ニ於テ殆ト常ニ南東流ヲ感シタリト云フ

御藏島

三宅島ノ南方約十哩ニ在リ直徑二哩半乃至三哩ニシテ島周悉ク岩質ノ險崖ヨリ成リ地勢甚タ急峻ナリ○島ノ最高巔ヲ御山ト曰ヒ高二七九八呎諸島中ノ最高峯ニシテ遠望圓頂ヲ呈シ雲霧ニ蔽ハル、コト多シ○島内清水豊富ニシテ二、三ノ水流アリ○島周陡岸ニシテ海流強ク且波濤高クシテ小舟繫泊ノ地ナク一ヶ月一回ノ定期汽船ノ如キモ三宅島ニ於テ天候及ヒ海上ノ模様ヲ考察シ機ヲ見テ僅カニ寄港シ得ルニ過キス其ノ上陸所トシテハ島ノ北西部村落ノ崖下ニ狹隘ナル小舟引揚地アルノミ○島ノ東岸南部山腹ニ南郷ト稱スル小村落アリ
島ニ一村アリ御藏島村ト曰ヒ島ノ北西端ナル山脚崖上ニ在リ人口三百餘、北方ノ海上ヨリ望見シ得崖下ニ狹隘ナル小舟引揚地アリ定期汽船ノ寄港地ニシテ本島唯一ノ上陸所ナリ
住民ハ漁業及ヒ農耕ヲ營ミ黃楊材、桑材、生糸、鯉節等ヲ産ス中ニ就キテ黃楊材及ヒ桑材ハ其ノ主ナル産物ニシテ品質良好ナリト雖モ其ノ産額漸減ノ傾アリト云フ
島ノ沿岸ハ水深ク距岸約一哩ニシテ百尋界線ニ達シ離隔セル險礁ヲ認メス○御藏島及ヒ三宅島ノ海流ハ三節乃至三節半ノ速度ヲ以テ東北東方ニ流ル、コトハ嘗テ軍艦扶桑カ實驗セシ所ノモノ、如シト雖モ此ノ附近ニ於ケル逆潮流ハ驗測

號八四第號二〇一第號一五第圖海

號八四第號二〇一第號一五第圖海

ノ結果御藏島北西側ニ於テハ西ノ南ニ速度四節以上、同北方ニ於テハ南西ニ一節半、同南東方ニ於テハ北々西ニ速度一節ナルコトヲ知ルヲ得タリ

露岩

島ノ北角ニ近ク障子根シヨウジネ(高四十八呎)、南角ニ近ク元根モトネ(高二一五呎)、南西角距岸一鏈半ニ横塚根ヨコヅカネ(高七呎)、横塚根ノ北西方約八鏈半ノ海岸ニ近クヌムリ根ヌムリネ(高五十九呎)ノ諸露岩アリ又ヌムリ根ノ北方ノ角ヲ赤澤鼻アカザワビト曰フ赤澤鼻ノ北方約五鏈ニ懸水アリ白瀧シラタギト稱シ海上ヨリ望見シ得ヘシ

蘭灘波島

御藏島ノ南西方約十九哩ニ在リ高二四四呎、斜頂ノ孤立高岩嶼ニシテ四周水深ク嶼ノ東至南方ノ間ハ距嶼約一哩ノ處マテ百尋以下ノ水深アレトモ北側及ヒ西側ノ如キハ百尋界線殆ト嶼側ニ接ス〇嶼ノ東側ハ削立ノ絶壁ニシテ西側僅カニ傾斜ヲ成シ頂上ニ些少ノ雜草萎生ス潮流ノ強盛時ニハ嶼ノ北東側及ヒ南西側ニ湍潮ヲ生スト云フ〇嶼ノ附近ハ北東海流強ク一時間殆ト四哩ニ達セシコトアリ然レトモ軍艦松江ハ八月中距嶼三哩附近マテ南至南西ノ西ニ向ヘル約一節半ノ逆潮流ヲ感セリト云フ

號八四第號二〇一第號一五第圖海

八丈島

海圖第八一號分圖

御藏島ノ南方約四十三哩ニ在リ北西南東ノ長八三哩最廣幅四哩〇島ノ北西部ニハ西山ト稱スル單火山聳立シ南東部ニハ三原山脈ノ一團蟠座ス兩山共ニ廢火山ニシテ高二千呎ヲ超エ其ノ間ニ高三百呎内外ノ平低耕野連接セルヲ以テ北東及ヒ南西方ヨリ遠望スレハ二島ノ如シ島岸ハ屈曲極メテ鬱ク沿岸ニ接シ岩礁散在スレトモ遠ク孤立セル隱險ナシ〇島ノ北東側中部ニ神湊カミナト南西側中部ニ八重根、南東側ニ洞輪澤ボウリンザワノ三泊地アリ共ニ闊灣ニシテ漸ク一、二方ノ風波ヲ保障スルニ過キササルヲ以テ船舶ハ風波ノ方向ニ從ヒ孰レカ其ノ一ヲ選ハサルヘカラス

村

本島ハ東京府ニ屬シ大賀郷村ニ八丈島廳ヲ置キ八丈島、小島、青島及ヒ鳥島ヲ管轄ス〇全島五村アリ三根、大賀郷、檜立、中之郷、末吉ト曰フ各村ニ村役場、小學校アリ又檜立ノ外郵便局アリ〇大賀郷ハ本島ノ主村ニシテ島廳、警視廳警部巡查駐在所、東京區裁判所出張所、郵便局、支金庫、私立病院等アリ〇全島人家千五百四十七、人口九千百七十二(明治四十四年十二月調)アリ住民ハ多ク甘藷ヲ常食トシ其ノ言語ハ内地人ニ通シ難シ

號八四第號二〇一第號一八第圖海

物産及供給品

産物ノ主ナルモノハ絹絲、生牛、繭、絹織物、木炭、乾魚、鹽魚、鰯節、石花菜、椿油等ニシテ米穀ヲ始メ其ノ他ノ日用品ハ悉ク内地ヨリ仰ク○生牛及ヒ極メテ少量ノ野菜ヲ得ヘシト雖モ準備ニ多少ノ時間ヲ要ス

淡水ハ泊地附近ニナク唯天氣晴朗ノ日洞輪澤ニ於テ汲取ルノ外他ニ方法ナシ

交通

内地トノ交通ハ毎月一回横濱小笠原間定期汽船ノ寄港スル外毎月一回若クハ二回小形汽船本島靈岸島間ヲ往復ス○本島青島間ハ毎年二回五月及ヒ七月ニ於テ横濱小笠原間定期汽船ノ寄港スル外臨時小形汽船ノ往復スルコトアリ○本島島間ハ毎年二回四月及ヒ八月ニ於テ前記定期汽船ニヨリ交通ヲナス

島内ノ交通ハ總テ陸路ニ由リ荷物ノ運搬ニハ牛ヲ用フ○島内ニハ大賀郷、三根、中之郷、末吉ニ郵便局アリ電信電話相通ス○本島ヨリ伊豆諸島ヲ經テ内地及ヒ小笠原ト電信相通ス

海流及潮流

八丈島ト御藏島トノ間ニ於テハ海流北東ニ流レ夏期南西風多キトキハ其ノ速度大ニ増加スルコトアリ此ノ期節ニ於テ北東風連日強吹スルトキハ此ノ海流ハ其

號七四第號二〇一第號一八第圖海

ノ方向ヲ南東ニ變化スルコトアルヲ以テ船舶ノ最モ注意スヘキ時ナリト云フ小島ノ西側ニ來ル日本海流ハ偏北流ヲ成シテ御藏島方向ニ向ヒ一節内外ノ速度ヲ有シ其ノ一部ハ分岐シテ八丈島北側ヨリ二節内外ノ速度ヲ以テ東側及ヒ南側沖合ヲ過キ全ク八丈島ヲ環流スルモノ、如シ而シテ此ノ海流ハ島ニ接近スルトキ漲落潮流ト會合シ其ノ勢力强キモノ、爲メニ方向及ヒ速度ヲ左右セラレ爲メニ沿岸ノ漲落流ハ流向速度共ニ一定セス

小島瀨戸ニ於テハ漲潮ハ北方ニ落潮ハ南方ニ流ル、ヲ常トスレトモ時トシテ南流ヲ見サルコトアリ

氣候

八丈島ニ於テハ十二、一、二、三ノ四箇月間ハ西風及ヒ西北西風最モ多ク其ノ力四乃至五、北西若クハ北東風之ニ次ク四、五、六ノ三箇月間ハ西及ヒ南西風多ク其ノ力三乃至四、北東風之ニ次ク又七月ハ南西風最モ多ク其ノ力三、西風之ニ次ク、八、九、十、一ノ四ヶ月間ハ北東風最モ多ク其ノ力三乃至四、南風若クハ南西風之ニ次ク而シテ風向ハ急轉スルヲ常トシ無風靜穩ノ日ハ甚タ稀ナリ

嚴冬ノ候モ氣温平均四十五度ニシテ殆ト結霜降雪ヲ見ス稀ニ此レアルモ忽チ消滅スルヲ常トス盛夏ニ於ケル平均氣温ハ八十三度ナレトモ常ニ涼風アルヲ以テ

號八四第號二〇一第號一八第圖海

苦熱ノ日甚タ少シ然レトモ南北兩風ハ常ニ雷雨ヲ伴ヒ山嶺ヲ遮蔽シ特ニ偏南風ニ際シテ驟雨ノ來襲スルコト多ク隨ツテ快晴ノ日少ク偏西風ニ霽ル、ヲ常トス八丈島測候所觀測ノ最近五ケ年ノ平均ヲ示セハ左ノ如シ

月次	平均氣壓		平均溫度		平均濕度		降水量		天氣			風			霜			備考				
	平均	最高	平均	最低	平均	最小	總量	最大	快晴	曇	降水	霧	最長	平均	暴日	初霜	終霜		年	月	日	
一月	30.01	51.6	57.2	46.6	68	41	9.88	4.63	0	18	21	—	W	3	24	—	—	—	1	9	—	一 本表ノ氣壓、海面、重力、緯度ノ更正ヲ施 二 本表ノ氣壓、海面、重力、緯度ノ更正ヲ施 三 本表ノ氣壓、海面、重力、緯度ノ更正ヲ施 四 本表ノ氣壓、海面、重力、緯度ノ更正ヲ施 五 本表ノ氣壓、海面、重力、緯度ノ更正ヲ施
二月	29.98	50.4	55.8	45.1	68	43	8.57	4.84	0	17	20	—	W	4	24	—	—	—	12	19	—	
三月	30.00	54.9	59.5	48.6	72	41	13.40	5.86	1	19	23	—	W	3	26	—	—	2	8	—		
四月	29.98	61.0	65.5	55.4	74	44	9.60	6.58	2	19	17	1	W	3	21	—	—	3	11	—		
五月	29.92	66.6	70.3	60.4	77	46	11.08	4.59	1	19	17	0	W	3	16	—	—	1	19	—		
六月	29.83	71.8	75.9	67.5	85	48	13.53	9.01	0	24	21	0	W	3	18	—	—	1	23	—		
七月	29.84	76.6	79.2	72.9	87	59	11.77	9.09	0	22	17	1	SW	3	17	—	—	12	23	—		
八月	23.85	78.4	82.8	74.3	81	57	12.86	7.80	1	14	17	0	ENE	3	12	—	—	3	10	—		
九月	29.91	76.1	80.2	71.4	79	52	15.57	9.66	1	16	19	—	NE	3	22	—	—	3	20	—		
十月	29.98	69.1	73.6	63.9	76	49	21.22	10.74	1	17	21	—	NE	3	20	—	—	—	—	—		
十一月	30.03	61.9	66.9	56.7	71	36	12.07	9.74	1	15	19	—	W	3	23	—	—	—	—	—		
十二月	30.03	54.7	59.2	49.3	66	38	7.03	5.84	0	16	18	—	W	3	28	—	—	—	—	—		
全年																						

海圖第一八號二〇一第號八四第號

西山

八丈島ノ北西部中央ニ在リ缺頂圓錐形ノ單峯ニシテ廢火山ニ屬ス其ノ形富士ニ似タルヲ以テ俗ニ八丈富士ト稱ス高二、八一、二呎

大越鼻

島ノ北西端ナル岩崖ニシテ數多ノ岸礁圍繞シ顯著ナラス其ノ西側ニ小舟ノ達着シ得ヘキ所アリ○大越鼻ノ東方一ヶ渚ニ平頂角アリ赤埼ト曰ヒ高六十八呎其ノ北側附近ニハ低潮時ニ競潮及ヒ湍潮ヲ生ス

神湊泊地

海圖第八一號分圖

立根ノ鼻ハ神湊泊地ノ北西角ニシテ西山ノ東方約一渚半ニ在リ黑色熔岩ノ平頂角ニシテ高五十八呎○立根ノ鼻附近ニハ數多ノ小嶼岩石アリ

垂戸ハ立根ノ鼻ノ南方約半渚ニ在リ黒沙ノ小濱ニシテ八丈、三宅兩島間ノ水底電線ノ陸揚地トス○濱ノ背後ニ神止山(六五六呎)屹立ス其ノ西方ニ在ル六四一呎山ト共ニ神湊ニ接近スル好目標ナリ

神湊

垂戸ノ南東方約四鏈半ニ在リ黑色ノ巉岩缺裂シテ海岸凹入セル處ニ人工ヲ施シ

海圖第一八號二〇一第號八四第號